

倉敷の教育

倉敷市教育委員会 2025



倉敷市民憲章

私たちは、日本のふるさと瀬戸内海と母なる高梁川にはぐくまれ、古い伝統と洋々たる未来にかがやく倉敷市民の誇りをこめて

- 1 自然を生かし、緑と花のあるきれいな環境をつくれます。
- 1 人間をたいせつにし、青少年には夢、老人には安らぎのあるあたたかい社会をつくれます。
- 1 秩序を守り、平和で安全なまちをつくれます。
- 1 働くことによるこびをもち、明るく健康な家庭をつくれます。
- 1 教養を高め、世界と通じ、個性ある文化をつくれます。

倉敷市教育大綱

～“From Kurashiki”が誇りとなるひとづくり～

○ I am from Kurashiki.

「“倉敷のひと”であることを誇りに思うひとに」

「倉敷で育った」「倉敷で学んだ」「倉敷に住んだ」ことを誇りに思うひとになるということです。「このまちで育ってよかった。」「このまちで学んでよかった。」「このまちに住んでよかった。」と思えるひとになってほしいという思いを込めています。

○ This is from Kurashiki.

「“倉敷らしさ”を誇りに思うひとに」

倉敷には、世代を超えて受け継がれてきた個性的で魅力的な歴史・文化が息づいています。その歴史・文化に支えられながら、倉敷の未来を創っていくことを誇りに思うひとになるということです。倉敷の魅力ある地域資源を活用して、倉敷を活力ある地域にしていきたいという思いも込めています。

○ From Kurashiki to the world

「“倉敷のよさ”を世界へ発信できるひとに」

グローバルな観点をもち、倉敷から世界に向けて視野を広げ、倉敷の魅力を世界へ発信していくことができるひとになることが誇りとなるということです。豊かな個性と創造力で、世界の人たちに倉敷のよさを知ってもらいたい、共有してもらいたいという思いを込めています。

目 次

倉敷市の概要

- (1) 地勢・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
- (2) 人口・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1

教育委員会

- (1) 教育委員会の構成・・・・・・・・・・・・・2
- (2) 教育委員会年表・・・・・・・・・・・・・3
- (3) 歴代教育委員・委員長・教育長・・・・・・9
- (4) 令和6年度教育委員会議決案件・・・・・・10

倉敷市教育振興基本計画

- (1) 基本目標・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11
- (2) 体系図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12

令和7年度教育行政重点施策

- (1) 倉敷市教育大綱
 (倉敷市教育振興基本計画 基本理念)
 「“From Kurashiki” が誇りとなるひと
 づくり」を実現するための基本方針
 (倉敷市教育振興基本計画 基本目標)・・・・13
- (2) 重点施策・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・14

教育行政

- (1) 組織・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・29
- (2) 市議会市民文教委員会・・・・・・・・・・・・・30
- (3) 各種審議会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・30

教育財政

- (1) 令和7年度教育費予算内訳(目的別)・・・・31
- (2) 令和7年度教育費予算内訳(性質別)・・・・31
- (3) 令和7年度倉敷市一般会計予算・・・・・・32
- (4) 教育費の推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・32

人権教育

- (1) 人権教育推進のイメージ図・・・・・・・・・・33
- (2) 具体的な取組・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・33

学校適正配置推進

- (1) 施策・事業計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・34
- (2) 幼稚園・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・34
- (3) 小学校・中学校・・・・・・・・・・・・・・・・・・35
- (4) 高等学校・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・35

教育の情報化推進

- (1) 施策・事業計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・36
- (2) 実施状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・37

学校施設

- (1) 施設の現況(令和6年5月1日現在)・・・・38

学校教育

- (1) 施策・事業計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・44

- (2) 研究指定校園・・・・・・・・・・・・・・・・・・46
- (3) 幼稚園教育・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・47
- (4) 特別支援教育・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・48
- (5) 高等学校教育・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・48
- (6) 市立学校園数及び児童・生徒・園児数・・・・48
- (7) 教員の推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・48
- (8) 就学援助等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・49
- (9) 市立学校園一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・50
- (10) 市内私立・県立学校園一覧・・・・・・・・・53

教育センター

- (1) 運営方針・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・55
- (2) 教員研修・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・55
- (3) 適応指導・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・56
- (4) 教育相談・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・56
- (5) 教育情報の収集・提供・・・・・・・・・・・・・56
- (6) 調査研究・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・56

保健体育

- (1) 施策・事業計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・57
- (2) 幼児・児童生徒の体位・・・・・・・・・・・・・57
- (3) 幼児・児童生徒の健康状態・・・・・・・・・・58
- (4) 教職員の健康管理・・・・・・・・・・・・・・・・・・59
- (5) 学校医・学校歯科医・学校薬剤師・・・・・・59
- (6) 日本スポーツ振興センター・・・・・・・・・・・・・59

学校給食

- (1) 施策・事業計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・61
- (2) 学校給食実施状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・61
- (3) 給食費(完全給食)の状況・・・・・・・・・・・・・62
- (4) 栄養摂取状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・62
- (5) 献立について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・62
- (6) 食育の充実・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・62

生涯学習・成人教育

- (1) 事業の概要・実績・・・・・・・・・・・・・・・・・・63

青少年教育

- (1) 事業の概要・実績・・・・・・・・・・・・・・・・・・64

ライフパーク倉敷

- (1) 運営方針・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・68
- (2) 施設案内・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・68
- (3) 施策・事業計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・68
- (4) 施設構造・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・68
- (5) 利用状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・68

市民学習センター

- (1) 運営方針・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・69

(2) 施策・事業計画	69
(3) 利用・講座実施状況(令和6年度)	70
(4) 図書室	71

科学センター

(1) 運営方針	72
(2) 施策・事業計画	72
(3) 館内設備	72
(4) 利用状況(令和6年度)	72
(5) 活動内容(令和6年度)	72
(6) 旧倉敷天文台スライディンググループ観測室	74
(7) 真備天体観測施設(たけのこ天文台)	74

公民館

(1) 運営方針	75
(2) 施策・事業計画	75
(3) 施設一覧	75
(4) 利用・講座実施状況(令和5年度)	79
(5) グループ活動	80
(6) 音楽図書室	81

図書館

(1) 運営方針	82
(2) 事業	82
(3) 高梁川流域7市3町公立図書館相互利用	83
(4) 雑誌スポンサー制度	83
(5) 子どもの読書活動の推進	83
(6) 利用促進のための取組	84
(7) 施設概要	85

美術館

(1) 運営方針	86
(2) 施策・事業計画	86
(3) 収蔵作品	86
(4) 事業実績(令和6年度)	87
(5) 利用状況(令和6年度)	88
(6) 利用案内	89

自然史博物館

(1) 運営方針	90
(2) 施策・事業計画	90
(3) 利用状況(令和6年度)	92
(4) 観覧料	92

自然の家

(1) 運営方針	93
(2) 施策・事業計画	93
(3) 利用対象・利用料	94
(4) 施設の概要	95
(5) 利用状況(令和6年度)	96

文化財

(1) 施策・事業計画	97
-------------	----

埋蔵文化財センター

(1) 運営方針	99
(2) 施策・事業計画	99

歴史民俗資料館等

(1) 倉敷市歴史民俗資料館	101
(2) 福田歴史民俗資料館	101
(3) 磯崎眠亀記念館	102
(4) 真備ふるさと歴史館	102
(5) 生涯学習関連施設	103

倉敷市の概要

岡山県の南部に位置する倉敷市は、山陽新幹線・山陽本線・伯備線・瀬戸大橋線などの鉄道網と山陽自動車道・瀬戸中央自動車道といった高速道路網が市内で交差する広域交通網の結節都市です。

瀬戸内海と高梁川の恵みを受けて、遠い昔から歴史を刻んできた倉敷は、白壁の町並みで有名な美観地区をはじめ、瀬戸大橋の雄大な眺め、「日本の夕陽百選」に選ばれた鷺羽山の夕日など、質の高い観光資源が豊富にあります。また、世界に誇る産業集積地である水島コンビナートや、医療・福祉・芸術などを専門とする特色ある大学を有し、自然・歴史・文化・芸術・産業を備えた交流拠点都市として、たゆみない発展を続けています。

(1) 地勢 (令和6年10月1日現在)

- 極 東・・・東経 133° 52' 55"
- 極 西・・・東経 133° 36' 09"
- 極 南・・・北緯 34° 25' 03"
- 極 北・・・北緯 34° 40' 10"
- 面 積・・・356.07 km²

(2) 人口 (令和7年4月末現在)

- 男 229,944人 女 241,984人 合計 471,928人
- 世帯数 222,146世帯



倉敷美観地区

教育委員会

(1) 教育委員会の構成



教育長 仁科 康



教育長職務代理者（委員）難波 弘志



委員 沼本 浩彰



委員 江原 雅江



委員 長濱 美根子

役 職 名	氏 名	就任年月日	現 任 期
教育長	仁科 康	令和 5 年 4 月 1 日	令和 5 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日
教育長職務代理者 （委員）	難波 弘志	平成 31 年 4 月 1 日	令和 5 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 31 日
委員	沼本 浩彰	令和 2 年 4 月 1 日	令和 6 年 4 月 1 日～令和 10 年 3 月 31 日
委員	江原 雅江	令和 4 年 4 月 1 日	令和 4 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日
委員	長濱 美根子	令和 7 年 4 月 1 日	令和 7 年 4 月 1 日～令和 10 年 3 月 31 日

(2) 教育委員会年表 (昭和 42 年 2 月 1 日三市合併以降)

昭和 42 年

- 2 月 事務局に総務、学事、指導、社会教育、保健体育の 5 課と倉敷、児島、玉島に事務所を設置
新市発足 (人口 307,603 人、93,405 世帯、面積 268,77 k m²)
- 4 月 連島町西之浦に霞丘小学校を新設 下津井西小学校六口島分校と下津井中学校六口島分校を休校
国重要文化財 西阿知遍照院「三重塔」の解体修理が完了
- 7 月 新市体育協会発足
- 8 月 新市文化連盟発足
- 10 月 市章と市歌の決定

昭和 43 年

- 4 月 教育長職務代理者を設置 県立倉敷図書館を市に移管 茶屋町公民館開館
- 10 月 児島稗田町に倉敷保育専門学院を新設

昭和 44 年

- 4 月 倉敷事務所を廃止、総務課に経理係、保健体育課に学校給食係を新設
中島に中島小学校、児島柳田町に柳田幼稚園を新設し、福江に林教養館が開館
上東に庄学校給食共同調理場を設置
- 7 月 倉敷川周辺を伝統美観地区に指定
- 10 月 本町に倉敷公民館を設置 (開館)

昭和 45 年

- 4 月 児島、玉島両事務所の学校教育課を廃止し、玉島に玉島高等学校を新設 (定時制)
川崎医科大学が開設 下津井中学校釜島分校を休校
- 5 月 倉敷、玉島に学校給食共同調理場、東塚に第一福田幼稚園を新設

昭和 46 年

- 3 月 旧大原家住宅が国の文化財に指定される 庄村を編入
- 4 月 児島下の町に下の町幼稚園、児島上の町に上の町幼稚園、笹沖に葦高小学校を新設
向山に向山教養館が開館、児島武道館、玉島武道館が開館 稗田幼稚園を移転
- 5 月 青年の家が開館
- 7 月 水島武道館が開館
- 12 月 市木「くすの木」、市花「ふじ」を制定

昭和 47 年

- 2 月 市民憲章制定
- 4 月 笹沖に葦高幼稚園、児島稗田町に緑丘小学校、菰池に菰池幼稚園を新設 小川幼稚園を移転
- 5 月 事務局に学校教育部、社会教育部の 2 部を設置し、施設課を新設、学校教育部に学校保健課、社会教育部に青少年課、文化課、体育課を新設、事務所の 4 課を廃止し、児島、玉島教育事務所に改める
カンザスシティ (アメリカ) と都市縁組 倉敷市民会館が開館 茶屋町を編入
- 6 月 琴浦公民館が開館
- 11 月 第 1 回市民音楽祭を開催

昭和 48 年

- 3 月 由加学園小学校、中学校を廃止 クライストチャーチ (ニュージーランド) と都市縁組
- 4 月 福島に万寿東小学校を新設 児島稗田町に中津山教養館、玉島八島に富田教養館が開館
上成幼稚園を移転
- 6 月 児島公民館、児島図書館が開館
- 9 月 倉敷北学校給食共同調理場を新設 児島市民病院が完成

昭和 49 年

- 1 月 下津井西小学校釜島分校を休校
- 4 月 大島に万寿東幼稚園を新設 羽島に羽島教養館が開館 児島稗田町に短期大学が開校
県立倉敷南高等学校開設

- 5月 事務局に管理部を設置し、3部とする 社会教育部に民主教育指導室を新設
水島公民館、水島図書館が開館
- 7月 玉島公民館が開館
- 10月 児島中山運動公園完成

昭和50年

- 4月 養護学校を粒浦に移転し、高等部を新設 中庄幼稚園、帯江幼稚園を移転
水島北亀島町に水島教養館、徳芳に徳芳教養館が開館
- 5月 全国高等学校総合体育大会倉敷市準備事務局を設置 連島公民館が開館
- 6月 倉敷武道館が開館
- 7月 水島緑地福田公園が完成

昭和51年

- 4月 水島北幸町に水島幼稚園を新設
- 5月 児島由加に少年自然の家が開所
- 9月 水島中央公園にナイター設備が完成
- 10月 青少年課を廃止し、社会教育課に統合し、民主教育指導室を民主教育指導課と改める

昭和52年

- 4月 西坂に菅生幼稚園、連島町に旭丘小学校を新設、倉敷幼稚園分園を倉敷東幼稚園、連島西浦幼稚園を
西浦幼稚園、西浦東幼稚園に分離開園 福田公民館が開館
- 5月 水島緑地福田運動公園に体育館が完成
- 8月 全国高等学校総合体育大会開催（バドミントン、庭球、柔道）
- 10月 全国高等学校総合体育大会倉敷市準備事務局を廃止

昭和53年

- 4月 連島町連島に旭丘幼稚園、児島由加に琴浦北幼稚園を新設 茶屋町中学校を廃止し、高須賀に東陽中
学校を新設 倉敷養護学校内に障害児教育センターを設置
児島塩生に本荘公民館、新田に新田教養館が開館 上の町幼稚園を移転

昭和54年

- 2月 倉敷川畔が伝統的建造物群保存地区の選定を受ける
- 4月 中帯江に豊洲幼稚園を新設
- 5月 事務局に民主教育指導室を新設し、社会教育部民主教育指導課を廃止 西阿知に西阿知公民館が開館

昭和55年

- 4月 神田3丁目に連島神亀小学校を新設 林に郷内公民館が開館
県立倉敷古城池高等学校開設
- 6月 新市庁舎が完成 新庁舎落成により西中新田へ事務局を移転

昭和56年

- 4月 福田町古新田に福田南中学校を新設 玉島黒崎に玉島黒崎公民館が開館
児島由加（少年自然の家内）に由加体育館が完成 歴史民俗資料館（旧倉敷幼稚園舎）が完成
倉敷運動公園球技場のナイター設備が完成
- 10月 玉島の森野球場が完成
- 11月 岡山県倉敷総合屋内水泳センターが開館

昭和57年

- 4月 加須山に多津美公民館、玉島八島に玉島北公民館、日畑に庄教養館、福田町浦田に福田教養館が開館
豊かな心を育てるモデル市町村の指定を受ける
- 7月 玉島の森体育館が完成
- 11月 上富井に倉敷体育館が完成

昭和58年

- 4月 民主教育指導室を同和教育指導室と改める
- 5月 沖新町に倉敷南公民館、中庄に倉敷北公民館が開館
- 11月 旧市庁舎跡地に展示美術館、中央図書館、自然史博物館が完成、中山公園内に中山体育館が完成
- 12月 児島支所新庁舎が完成

昭和59年

- 3月 倉敷運動公園軟式野球場のナイター設備が完成
- 4月 八王寺町に倉敷西公民館が開館
児島下の町2丁目に琴浦南小学校、新田に新田中学校を新設
- 6月 玉島柏島に玉島西公民館が開館
- 7月 財団法人倉敷市スポーツ振興事業団設立

昭和60年

- 2月 玉島の森に市民プールが完成
- 4月 茶屋町幼稚園を茶屋町東幼稚園、茶屋町西幼稚園に分離開園
連島町鶴新田に連島南中学校を新設 下津井に下津井公民館が開館
全国高等学校総合体育大会倉敷市準備事務局を設置 水島に水島体育館が完成
- 5月 水島図書館新築開館

昭和61年

- 3月 玉島の森陸上競技場（多目的広場）にナイター設備が完成
- 4月 児島唐琴に唐琴公民館が開館

昭和62年

- 4月 浜町に倉敷東公民館、福田町古新田に福田歴史民俗資料館が開館
展示美術館を市立美術館に改称
- 7月 水島緑地福田公園内にプールが完成
- 10月 第1回瀬戸内倉敷ツーデーマーチ開催

昭和63年

- 4月 茶屋町に磯崎眠亀記念館が開館 倉敷運動公園内の陸上競技場を全天候型に改修
- 5月 玉島図書館新築開館と同時に倉敷市立図書館4館をオンラインネットワーク化
- 6月 庄公民館改築
- 11月 学校ネットワークシステム運用開始（小、中、高、養）

平成元年

- 4月 味野南幼稚園を休園、下津井西小学校松島分校と下津井中学校松島分校を休校
下津井西小学校釜島分校及び六口島分校と下津井中学校釜島分校及び六口島分校を廃校
- 6月 新田に新田公民館が開館
- 8月 日本海洋少年団全国大会と全国中学校選抜体育大会開催

平成2年

- 4月 事務局に教育次長を設置
- 5月 連島に連島南公民館が開館
- 9月 学校園ネットワークシステム幼稚園運用開始

平成3年

- 4月 福田公民館を福田南公民館に改める

平成4年

- 4月 玉島図書館分室を廃止
倉敷市運動公園野球場落成開場
- 5月 玉島中央町に玉島歴史民俗海洋資料館が開館
- 6月 福田町古新田に福田公民館が開館

平成5年

- 4月 福田町古新田にライフパーク倉敷が開館
- 5月 倉敷運動公園にウエトリフティング場落成開場
- 10月 中央に倉敷市芸文館、大山名人記念館が開館 日韓親善陸上競技倉敷大会開催

平成7年

- 3月 中庄に岡山県倉敷スポーツ公園（マスカットスタジアム）開園
国重要文化財 大橋家住宅の解体修理が完了
- 4月 社会教育部に青少年課を新設
- 8月 全国高等学校総合体育大会開催（ハンドボール）

平成 8 年

- 4 月 社会教育部を生涯学習部に、文化課を文化財保護課に改め、文化振興関係の業務を市長部局に移管
玉島北中学校を玉島八島に移転 味野南幼稚園を廃園

平成 9 年

- 4 月 児島教育事務所及び玉島教育事務所を廃止
- 11 月 鎮江市（中国）と都市縁組

平成 10 年

- 4 月 教養館を公民館分館と位置づけることとし、向山教養館を倉敷東公民館向山分館に、新田教養館を新田公民館新田北分館に、徳芳教養館を倉敷北公民館徳芳分館に、羽島教養館を多津美公民館羽島分館に、庄教養館を庄公民館庄東分館に、水島教養館を水島公民館亀島分館に、福田教養館を福田公民館浦田分館に、中津山教養館を児島公民館稗田分館に改め、富田教養館を玉島北公民館に統合 連島東幼稚園を移転
- 11 月 玉島 3 丁目に旧柚木家住宅が開館

平成 12 年

- 4 月 下津井西小学校松島分校及び下津井中学校松島分校を廃校

平成 13 年

- 4 月 管理部及び青年の家を廃止し、総務課を教育総務課に、施設課を教育施設課に、体育課をスポーツ振興課に、視聴覚センターを情報学習センターに改め、社会教育課と青少年課を統合し生涯学習課と改める 菰池幼稚園を廃園、南海高等学校を廃校
- 8 月 玉島乙島に玉島東公民館が開館 全国中学校体育大会開催（軟式野球）

平成 14 年

- 4 月 児島第一高校内に児島統合高等学校開校準備室を新設 西浦幼稚園、西浦東幼稚園を統合し連島西浦幼稚園が開園 通生幼稚園を廃園
- 12 月 児島統合高等学校開校準備室を廃止

平成 15 年

- 1 月 児島稗田町に倉敷翔南高等学校を新設
- 3 月 学校園ネットワーク事務システム再導入 市の鳥「カワセミ」を制定
- 4 月 同和教育指導室を廃止し、人権教育推進室、人権・同和教育課を新設 下の町幼稚園、下小川幼稚園を廃園 連島東小学校、大高幼稚園、連島東幼稚園を移転
- 7 月 連島町連島に薄田泣菫生家が開館
- 11 月 児島地区公園内に児島マリンプールが完成

平成 16 年

- 4 月 教育施設課を学校教育部から移管し、教育委員会事務局直轄の組織とし、情報学習センターを市民学習センターの所管から教育総務課の所管へ移管
- 8 月 全国高等学校総合体育大会開催（レスリング）
- 10 月 図書館オンラインシステム再導入
- 12 月 英語教育推進特区の認定を受ける

平成 17 年

- 4 月 スポーツ振興課に生涯スポーツ係、競技スポーツ係を新設 唐琴幼稚園、郷内幼稚園尾原分園を廃園
- 8 月 船穂町、真備町を編入
- 9 月 第 60 回国民体育大会「晴れの国おかやま国体」開催（市内では 10 競技 12 種目開催）
- 11 月 第 5 回全国障害者スポーツ大会「輝いて！おかやま大会」開催（市内では 6 競技開催）

平成 18 年

- 4 月 スポーツ振興課を市長部局に移管 児島高等学校、児島第一高等学校を廃校 柳井原幼稚園を休園
全ての市立幼稚園、小学校、中学校、特別支援学校で二学期制の本格実施（試行は平成 16 年度から）

平成 19 年

- 4 月 長尾小学校を移転

平成 20 年

- 4 月 東富井に倉敷南小学校を新設 郷内小学校尾原分校を休校

平成21年

- 4月 人権教育推進室、人権・同和教育課を人権教育推進室に、学校保健課を保健体育課に改める 水島幼稚園、南浦幼稚園を廃園

平成22年

- 4月 指導課に特別支援教育推進室を新設 倉敷養護学校を倉敷支援学校に改める 下津井幼稚園を廃園 玉島公民館長尾分館を移転
- 8月 全国中学校体育大会開催（バドミントン、軟式野球）

平成23年

- 4月 連島北幼稚園、琴浦北幼稚園を廃園 郷内公民館を移転
- 10月 児島図書館、児島公民館を移転

平成24年

- 4月 倉敷市教育振興基本計画（計画期間：平成24年度～平成32年度）を策定 玉島公民館を移転

平成25年

- 8月 旧倉敷天文台スライディンググループ観測室を移築・公開

平成26年

- 4月 全ての市立幼稚園、小学校、中学校、特別支援学校で三学期制の実施 教育総務課を教育企画総務課に改める

平成27年

- 2月 粒江小学校ユネスコスクール承認（倉敷市立校で初）
- 3月 学校法人作陽学園と連携協力に関する協定を締結
- 4月 新教育委員会制度の施行
中洲幼稚園を中洲認定こども園に移行 穂井田幼稚園を休園
- 5月 平成27年度第1回総合教育会議
- 6月 学校法人加計学園倉敷芸術科学大学と連携協力に関する協定を締結

平成28年

- 2月 平成27年度第2回総合教育会議
倉敷市教育大綱を策定
- 3月 G7倉敷教育大臣会合公式サイドイベントとして、G7倉敷こどもサミット開催
- 4月 柳田幼稚園を柳田認定こども園に、乙島東幼稚園を乙島東認定こども園に、穂井田幼稚園を穂井田認定こども園に移行
- 5月 2016年伊勢志摩サミット関係閣僚会合G7倉敷教育大臣会合開催
- 6月 中学校3年普通教室、特別支援学級にエアコンを設置
- 7月 平成28年度総合教育会議
- 8月 第1回G7倉敷宣言推進会議
- 12月 第2回G7倉敷宣言推進会議

平成29年

- 1月 G7倉敷宣言推進会議答申
- 4月 教育委員長を廃止 「新」教育長を設置
琴浦西幼稚園を琴浦西認定こども園に移行
「倉敷市」50周年記念式典挙行
「一輪の綿花から始まる倉敷物語～和と洋が織りなす繊維のまち～」が文化庁日本遺産の認定を受ける
- 9月 中学校1年、2年普通教室にエアコンを設置

平成30年

- 3月 平成29年度総合教育会議
- 4月 上の町幼稚園、中新田幼稚園が休園
「桃太郎伝説」の生まれたまち おかやま～古代吉備の遺産が誘う鬼退治の物語～」及び「荒波を超えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落～」が文化庁日本遺産の認定を受ける
- 7月 平成30年7月豪雨災害発生
- 8月 全国中学校体育大会開催（水泳）

令和元年（平成31年）

- 3月 科学センターのプラネタリウムがリニューアルオープン
- 4月 鶴の浦に倉敷中央学校給食共同調理場を新設
本荘幼稚園、柏島幼稚園、柳井原幼稚園、中新田幼稚園を廃園
学校運営協議会制度（コミュニティ・スクール）を導入

令和2年

- 3月 平成30年7月豪雨災害により被災した全ての学校園が元の校舎で授業再開
- 4月 郷内小学校尾原分校を郷内小学校に統合
第五福田幼稚園を第五福田認定こども園に移行
上の町幼稚園を廃園
新学校園事務ネットワークシステム更新
- 6月 小学校普通教室、特別支援学級にエアコンを設置
幼稚園の遊戯室等にエアコンを設置
- 11月 令和2年度第1回総合教育会議

令和3年

- 1月 平成30年7月豪雨災害により被災した真備図書館の復旧工事が完了し元の場所で再開
- 3月 令和2年度第2回総合教育会議
倉敷市教育大綱（計画期間：令和3年度～令和7年度）を策定
倉敷市教育振興基本計画（計画期間：令和3年度～令和12年度）を策定
- 4月 庄幼稚園を庄認定こども園に移行
赤崎幼稚園を休園
琴浦公民館改築
「GIGAスクール構想」に伴い、市内全ての小学校、中学校、特別支援学校に1人1台パソコンと
高速大容量の通信ネットワークを整備

令和4年

- 4月 霞丘小学校を閉校 琴浦北小学校を休校 赤崎幼稚園を廃園 小川幼稚園、乙島幼稚園を休園
情報学習センターを教育ICT推進課に改め、保健体育課に給食施設整備係を新設
自然の家リニューアルオープン
- 12月 中学校特別教室にエアコンを設置

令和5年

- 1月 成人式を「二十歳（はたち）の集い」と名称変更し開催
- 3月 G7倉敷労働雇用大臣会合開催記念「G7倉敷こどもサミット」開催
国重要文化財 井上家の解体修理が完了
- 4月 琴浦東幼稚園を田の口保育園と統合し田の口認定こども園へ移行 小川幼稚園、乙島幼稚園を廃園
生涯学習課に生涯学習施設再編整備室を新設
幼稚園保育室・高等学校普通教室にエアコンを設置
2023年広島サミット関係閣僚会合G7倉敷労働雇用大臣会合開催（老松小学校視察）

令和6年

- 1月 連島町西之浦（旧霞丘小学校跡地）に精思高等学校霞丘校を新設
- 2月 令和5年度総合教育会議
- 3月 小学校特別教室にエアコンを設置
- 4月 南浦小学校を休校 呉妹幼稚園を休園 教育委員会に学校適正配置推進室を新設
- 7月 有城に倉敷学校給食共同調理場を新設
- 12月 令和6年度総合教育会議

令和7年

- 4月 倉敷市立玉島高等学校を閉校 倉敷市立呉妹幼稚園、連島東幼稚園を廃園 連島西浦幼稚園を連島幼稚園に改める 教育委員会に図書館移転準備室を新設
- 7月 児島味野に児島学校給食共同調理場を新設

(3) 歴代教育委員・委員長・教育長（昭和42年2月1日三市合併以降）

① 教育委員・委員長

氏 名	就任期間（ ）は委員長就任期間
真 鍋 英 一	昭和42. 2～45. 3（42. 2～43. 3）
早 瀬 紀 典	昭和42. 2～46. 3
石 井 亨	昭和42. 2～42. 3
森 本 重 親	昭和42. 2～42. 3
高 木 甲 一	昭和42. 2～43. 3
福 井 啓 二	昭和42. 4～48. 3（43. 4～48. 3）
武 鐘 和 夫	昭和42. 4～46. 3
三 島 一 夫	昭和44. 4～60. 3
星 島 睦 雄	昭和45. 4～53. 3（48. 4～49. 3 52. 4～53. 3）
石 井 正	昭和46. 4～54. 3（49. 4～50. 3 53. 4～54. 3）
滝 沢 千 之 助	昭和46. 4～54. 3（50. 4～51. 3）
石 井 節 三	昭和48. 4～56. 3（51. 4～52. 3 54. 4～55. 3）
鴨 井 利 郎	昭和53. 4～61. 3（55. 4～56. 3 59. 4～60. 3）
岡 田 由 夫	昭和54. 4～62. 3（56. 4～57. 3 60. 4～61. 3）
篠 山 卓 郎	昭和54. 4～62. 3（57. 4～58. 3 61. 4～62. 3）
笠 原 稔	昭和56. 4～60. 3（58. 4～59. 3）
今 田 昌 男	昭和60. 4～平成5. 3
岡 部 智 洋 雄	昭和60. 4～60. 6
小松原 富 几 生	昭和60. 12～平成5. 3（62. 4～63. 3 3. 4～4. 3）
矢 部 和 夫	昭和61. 4～平成6. 3（63. 4～1. 3 4. 4～5. 3）
中 嶋 廣 介	昭和62. 4～平成 3. 3（1. 4～2. 3）
山 本 武	昭和62. 4～平成3. 3（2. 4～3. 3）
沼 本 徹 郎	平成3. 4～11. 3（5. 4～6. 3 9. 4～10. 3）
貫 名 美 子	平成3. 4～11. 3（6. 4～7. 3 10. 4～11. 3）
小 山 甫 典	平成5. 4～13. 3（7. 4～8. 3 11. 4～12. 3）
山 田 錦 造	平成5. 4～13. 3
仁 科 省 吾	平成6. 4～14. 3（8. 4～9. 3 12. 4～13. 3）
渡 辺 昭 子	平成11. 4～19. 3（13. 4～14. 3 17. 4～18. 3）
小 林 好 学	平成11. 4～19. 3（14. 4～15. 3 18. 4～19. 3）
田 中 俊 彦	平成13. 4～17. 3
藤 井 淑 子	平成13. 4～21. 3（15. 4～16. 3 19. 4～20. 3）
藤 澤 太 郎	平成14. 4～18. 3（16. 4～17. 3）
吉 田 雄 平	平成17. 4～25. 3
近 藤 幸 二	平成18. 4～26. 3（20. 4～21. 3 24. 4～25. 3）
西 原 孝 雄	平成19. 4～27. 3（21. 4～22. 3 25. 4～26. 3）
浅 野 彰 彦	平成19. 4～28. 3（22. 4～23. 3 26. 4～27. 3）
竹 内 京 子	平成21. 4～29. 3（23. 4～24. 3 27. 4～28. 3）
井 上 正 義	平成25. 4～29. 3
仁 科 正 己	平成26. 4～令和4. 3（28. 4～29. 3）
村 山 佳 則	平成27. 4～31. 3
谷 田 陽 平	平成28. 4～令和2. 3
大 原 あ か ね	平成29. 4～令和7. 3
難 波 弘 志	平成31. 4～
沼 本 浩 彰	令和2. 4～
江 原 雅 江	令和4. 4～
長 濱 美 根 子	令和7. 4～

② 教育長

氏 名	就任期間
高 木 甲 一	昭和42. 2～43. 3
三 島 一 夫	昭和44. 4～60. 3
今 田 昌 男	昭和60. 4～平成5. 3
山 田 錦 造	平成5. 4～13. 3
田 中 俊 彦	平成13. 4～17. 3
吉 田 雄 平	平成17. 4～25. 3
井 上 正 義	平成25. 4～令和5. 3
仁 科 康	令和5. 4～

(4) 令和6年度教育委員会議決案件

4月4日	令和6年度教育行政重点施策の策定	12月26日	代理の承認を求めることについて（令和6年度11月補正予算案（教育委員会関係分）について）
4月18日	倉敷市教育委員会行政組織規則の改正について		代理の承認を求めることについて（令和6年度11月追加補正予算案（教育委員会関係分）について）
	倉敷市教育委員会職務権限規程の改正について		代理の承認を求めることについて（倉敷市立小学校および中学校条例等の一部を改正する条例の制定について）
	倉敷市教育委員会職員の職名および辞令式等に関する規則の改正について		代理の承認を求めることについて（倉敷市労働会館条例等の一部を改正する条例の制定について）
	倉敷市奨学生選考委員会委員の委嘱について		代理の承認を求めることについて（指定管理者の指定について（倉敷市福田歴史民俗資料館））
	倉敷市特別支援教育支援委員会委員の委嘱について		代理の承認を求めることについて（指定管理者の指定について（倉敷市立磯崎眠亀記念館））
6月6日	令和6年度6月補正予算案（教育委員会関係分）について		代理の承認を求めることについて（指定管理者の指定について（倉敷市旧柚木家住宅））
	代理の承認を求めることについて（倉敷市奨学生選考委員会委員の委嘱について）		代理の承認を求めることについて（指定管理者の指定について（倉敷市真備ふるさと歴史館））
	倉敷市立小、中学校校区審議会委員の委嘱について		代理の承認を求めることについて（倉敷市立美術館条例の一部を改正する条例の制定について）
	倉敷教育センター運営委員会委員の委嘱について		倉敷市公民館条例施行規則の一部を改正する規則の制定について（市民学習センター）
	倉敷市社会教育委員の委嘱について	1月23日	代理の承認を求めることについて（県費負担教職員人事異動内申について）
	代理の承認を求めることについて（倉敷市指定重要文化財の諮問について（木造不動明王立像））		倉敷川畔伝統的建造物群保存地区保存計画の変更について
	倉敷市指定重要文化財の指定について（木造不動明王立像）	2月13日	令和6年度2月補正予算案（教育委員会関係分）について
	構築遺跡保存整備委員会委員の委嘱について		令和7年度当初予算案（教育委員会関係分）について
	倉敷市図書館協議会委員の委嘱について		倉敷市立幼稚園条例の改正について
	倉敷市自然史博物館協議会委員の委嘱について		学校法人等の助成に関する条例の改正について
	倉敷市公民館等運営審議会委員の委嘱について		令和6年度倉敷市教育委員会教育功労者表彰について
	倉敷科学センター協議会委員の委嘱について		倉敷市学校給食共同調理場条例の改正について
7月18日	令和7年度使用教科用図書採択について		倉敷市歴史民俗資料館条例の改正について
	倉敷市青少年育成センター運営協議会委員の委嘱について		倉敷市労働会館条例等の一部を改正する条例の改正について
8月8日	倉敷市立小、中学校校区審議会委員の委嘱について	3月13日	代理の承認を求めることについて（令和6年度一般会計補正予算案（教育委員会関係分）について）
8月29日	令和6年度9月補正予算案（教育委員会関係分）について		令和6年度末倉敷市立学校教職員（管理職）人事異動の内申について
	倉敷市立高等学校条例の改正について		各種審議会委員の委嘱について
	岡山県倉敷市立高等学校学則の改正について	3月27日	代理の承認を求めることについて（市費職員の人事異動について）
10月3日	令和6年度末校長・教員等人事異動方針について		代理の承認を求めることについて（令和6年度末倉敷市立高等学校教職員（管理職）人事異動の内申について）
	倉敷市青少年育成センター運営協議会委員の委嘱について		倉敷市教育委員会行政組織規則の改正について
11月14日	令和5年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について		倉敷市教育委員会職務権限規程の改正について
			倉敷市教育委員会の特殊な勤務に従事する職員の勤務時間等に関する規程の改正について
			倉敷市教育委員会公印規則の改正について
			倉敷市立幼稚園園則の改正について
			倉敷市伝統的建造物群保存等事務連絡会議規程の改正について

倉敷市教育振興基本計画

計画期間：令和3年度～令和12年度

倉敷市教育大綱「**“From Kurashiki” が誇りとなるひとづくり**」を基本理念とし、その実現に向けて倉敷市教育大綱に掲げる3つの基本方針を倉敷市教育振興基本計画の基本目標として設定し、計画を推進します。

(1) 基本目標

基本目標Ⅰ (子どもの教育)

**思いやりの心を持ち、自分らしく、
たくましく生き抜く力を育成する**

平成30年7月豪雨災害や新型コロナウイルス感染症など予測困難な事象が生じている現代社会においては、一人一人がお互いの違いや良さを認め合い、相手への思いやりの心をもつとともに自らで考え行動する力を身につける必要があります。

また、今後、Society5.0など新たな社会を迎える中で、これからの社会に対応していく力も必要です。

このため、これからの社会を生きていくすべての子どもたちが自分らしい強みと自信を持ち、基礎的・基本的な学力や知識を身につけ、自ら考え、行動し、たくましく生き抜くことができる力を伸ばす教育を推進します。

基本目標Ⅱ (生涯学習)

**夢と生きがいを持ち、学び続けることが
できる社会を実現する**

学びに終わりはなく、ひとは生涯にわたって学び続けていくものです。人生100年時代の到来が予測される現在、市民一人一人が健康でいきいきと暮らすためには、人生に夢と生きがいを持ち、知識や教養を高め、生活を実り多いものにすることが必要です。

このため、一人一人が何歳になっても、様々な分野で自分自身の可能性を伸ばし、学び直しや新たなことに挑戦するチャンスを大きく広げ、学んだことを生かし、地域がつながり支え合う生涯学習社会の実現をめざします。

基本目標Ⅲ (地方創生・協働)

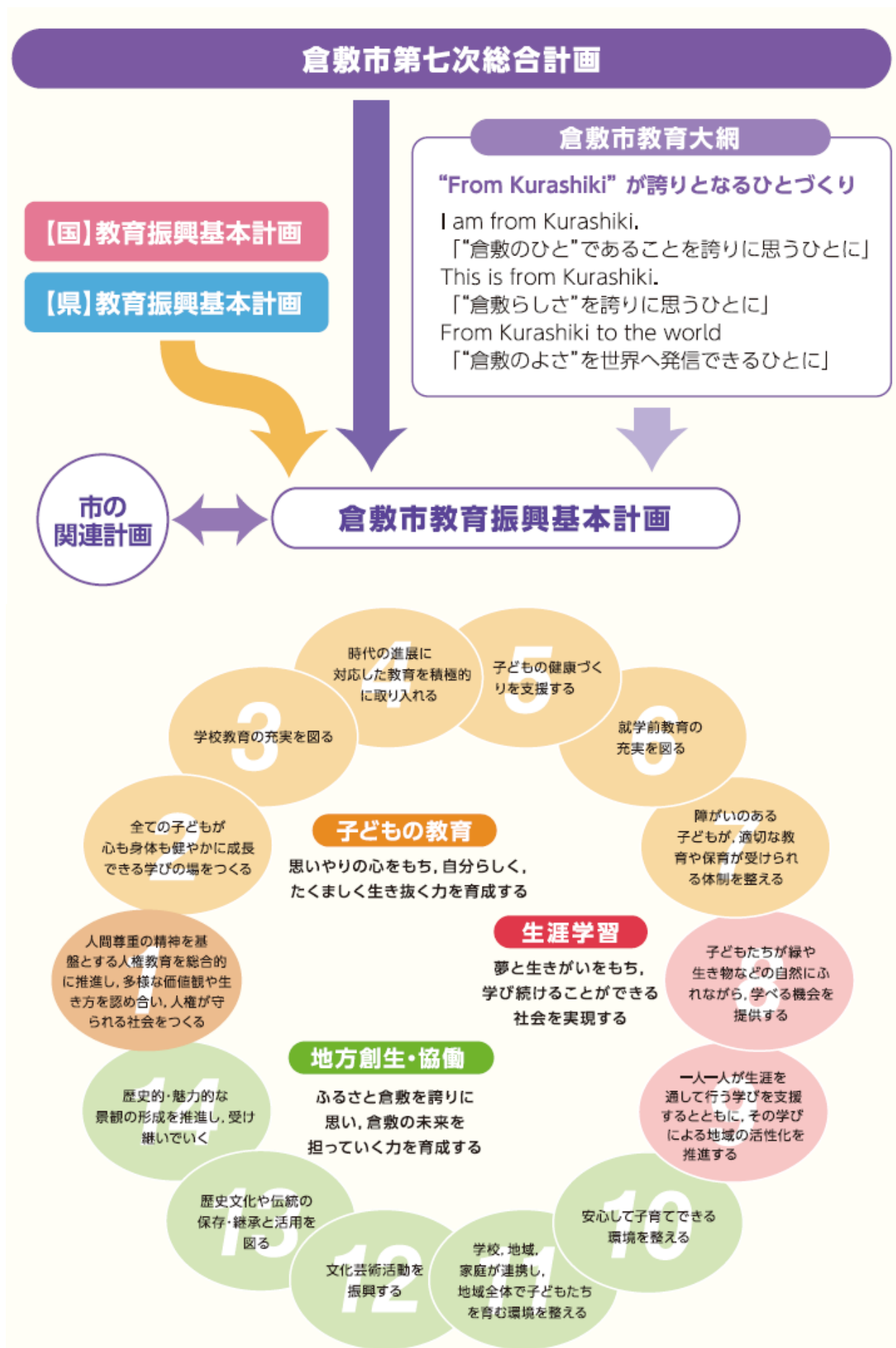
**ふるさと倉敷を誇りに思い、
倉敷の未来を担っていく力を育成する**

人口減少に伴う地域社会の縮小が懸念される中、「地方創生」に向けて、地域を担う「人財=ひと」を地域の中で育成するとともに、日本遺産を始めとした倉敷が誇る特色ある地域資源を活用して、その魅力を国内外へ広く発信し、人々が安心して暮らせるような持続可能なまちにしていける必要があります。

このため、平成28年5月に本市で開催された「G7 倉敷教育大臣会合」で採択された「倉敷宣言」の中で推進に取り組むこととしたSDGsの理念を取り入れ、学校、家庭と地域が連携し、家庭や地域の教育力を高め、地域全体で子どもを育てる環境づくりを進めます。

また、郷土の先人、歴史、文化等を学び、郷土への理解、愛着、誇り、そして、将来このまちを担っていく力を育成します。

(2) 体系図



令和7年度教育行政 重点施策

令和7年度教育行政重点施策について

本市は、令和3年3月に改訂した倉敷市教育大綱、倉敷市教育振興基本計画に基づいて教育行政を進めます。その中で、現在の社会状況やこれまでの取組の状況を踏まえ、今年度、特に力を入れて取り組むべき施策について、倉敷市教育振興基本計画の3つの基本目標ごとに「重点的に取り組む事業」を設定し、進めてまいります。

倉敷市教育大綱

～ 基本理念 ～

「“From Kurashiki” が誇りとなるひとづくり」

- I am from Kurashiki. 「“倉敷のひと” であることを誇りに思うひとに」
- This is from Kurashiki. 「“倉敷らしさ” を誇りに思うひとに」
- From Kurashiki to the world 「“倉敷のよさ” を世界へ発信できるひとに」

～ 基本理念を実現するための基本方針 ～

- 思いやりの心もち、自分らしく、たくましく生き抜く力を育成する
- 夢と生きがいもち、学び続けることができる社会を実現する
- ふるさと倉敷を誇りに思い、倉敷の未来を担っていく力を育成する

倉敷市教育振興基本計画

倉敷市教育振興基本計画は、社会情勢等を踏まえながら、中期的かつ総合的な展望をもち、教育行政を計画的・体系的に進めるため、本市の最上位計画である倉敷市七次総合計画との整合性を図りながら策定しています。

さらに、倉敷市教育大綱に掲げる上記の基本方針を、3つの基本目標として設定し、倉敷市教育大綱の基本理念の実現に向け計画を推進します。

基本目標Ⅰ 思いやりの心を持ち、自分らしく、たくましく (子どもの教育) 生き抜く力を育成する

平成30年7月豪雨災害や新型コロナウイルス感染症など予測困難な事象が生じている現代社会においては、一人一人がお互いの違いや良さを認め合い、相手への思いやりの心をもつとともに、自らで考え行動する力を身につける必要があります。

また、今後、Society5.0など新たな社会を迎える中で、これからの社会に対応していく力も必要です。

このため、これからの社会を生きていくすべての子どもたちが自分らしい強みと自信を持ち、基礎的・基本的な学力や知識を身に付け、様々な体験や活動を通して自ら考え、行動し、たくましく生き抜くことができる力を伸ばす教育を推進します。

重点的に取り組む事業

1

学校園人権教育推進事業

全ての学校園の教職員を対象に、様々な人権問題についての理解と認識を深めるとともに、日々の教育活動を通して人権教育の具体的な研究・実践を進めることで、一人一人を大切にする人権尊重の視点に立った学校園づくりを推進し、子どもたちが落ち着いて学べる環境を整える。

【再掲：①－２】

(事業費：6,800千円 担当課：人権教育推進室・指導課)



倉敷市人権教育研究大会

2

学力向上支援事業

学習内容の理解を深めるため、児童生徒の状況に応じた学習支援や個別指導を行う学習支援員（小・中学校43人）を配置する。また、児童生徒の状況に応じた問題を提供する学習支援ソフトを活用する。

【再掲：③－１】

(事業費：25,020千円 担当課：指導課)



支援員による学習支援

3

基礎・基本定着事業

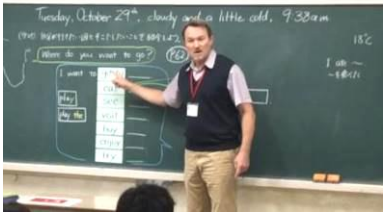
ICTの活用等による基礎・基本の習得及び授業改善による学力の向上を図るための学校の取組を支援するために外部講師を学校に派遣する。また、学校の継続的な取組の成果等を市内の学校へ発信する。

【再掲：③－１】

(事業費：168千円 担当課：指導課)



A I型デジタルドリルの活用

4	研究指定事業 当面する教育上の諸問題の解決を目指して、研究の深化・充実を図り、本市教育の進展に資することを目的とし指定校を設定する。研究成果は、紀要の作成及び、配付や発表会により、他の校園に広く公表する。 【再掲：③－２】 (事業費：510 千円 担当課：指導課)	 「1人1台端末の活用」の研究授業
5	放課後学習サポート事業 放課後・土曜日・長期休業中に学習支援を行う支援員（小学校73人、中学校27人）を配置する。 【再掲：③－１】 (事業費：3,729 千円 担当課：指導課)	 放課後の学習支援
6	英語教育推進事業 生きた英語指導を行うため、外国人英語講師25人を配置する。また、小学校5・6年生の全員が個人で利用できる英語学習ソフトを導入する。 【再掲：④－１】 (事業費：158,628 千円 担当課：指導課)	 外国人英語講師による授業

<令和6年度の取組>

○玉島東中学校の研究発表

研究主題「自ら学び、豊かに表現し、意欲的に活動できる生徒の育成

(効果的なICT活用の推進)～『できる』をみつける・ふやす・のびす～

令和5・6年の2年にわたり、倉敷市教育委員会の研究指定校として、研究実践に取り組む。生徒が主体的に1人1台端末を活用できるよう、大学教授を講師に招き、教職員を対象に校内研修等を定期的実施して、授業改善のための公開授業を繰り返しながら、研究を進めてきた。

令和6年10月25日に、研究発表会を実施。1年生は国語、2年生は数学、3年生は理科の授業を公開した。

研究の成果として、生徒からは「多くの資料をすぐに友達や先生と共有できる」などの意見があり、1人1台端末の有効性を実感し、主体的な学習に取り組む姿が見られた。

また、教員からは「どの場面で1人1台端末を活用すれば学習効果が発揮され、生徒の学力向上につながるかという視点で授業を考えるようになった」などの意見があり、教員の1人1台端末の活用に対する意識の変化も見られ、指導力の向上にもつながった。

令和5・6年度 倉敷市教育委員会指定
「1人1台端末の活用」研究発表会

研究紀要

研究主題
「自ら学び、豊かに表現し、意欲的に活動できる
生徒の育成（効果的なICT活用の推進）」
～「できる」をみつける・ふやす・のびす～







令和6年10月26日(金)
倉敷市立玉島東中学校

7	キャリア教育推進事業 地元企業の協力を得ながら地域における職場体験活動（倉敷チャレンジ・ワーク14）を通して、生徒の望ましい職業観や勤労観を育て、自己の生き方を考え、様々な課題を乗り越えながら学習や生活にチャレンジすることができるように支援し、学校におけるキャリア教育を推進する。 【再掲：③－1】 （事業費：2,317千円 担当課：指導課）	 職場体験（チャレンジ・ワーク）
8	学校防災教育推進事業 小・中学生が「我が事意識」をもって防災学習を行うことにより、災害時に自ら安全確保を図れるよう取り組む。また、中学生は自助に加えて共助についての学習を進め、家庭や地域の力となることができるよう指導の充実に努める。 【再掲：③－3】 （事業費：3,513千円 担当課：保健体育課）	 幼小中学生合同の避難訓練
9	【新規】1人1台端末を活用した「心の健康観察」事業 児童生徒の心の変化やSOSを早期に把握し、適切に対応すること及び学校の教育相談体制の充実等を目的とし、小・中・特別支援学校にて、1人1台端末を活用した「心の健康観察」を実施する。 【再掲：②－2】 （担当課：人権教育推進室・指導課・教育ICT推進課）	 児童が入力している様子
10	【拡大】学校問題支援プロジェクト事業 推進会議やケース会議の開催、支援スタッフの配置等により、児童生徒の学校生活への不適応等に適切に対応し、それらに起因する不登校やいじめなどの諸課題、保護者等とのよりよい関係づくりの方法等について、学校への効果的かつ機能的な援助を行う。令和7年度は、支援スタッフを1名増員し、15名配置する。 【再掲：②－3】 （事業費：19,313千円 担当課：指導課）	 支援スタッフによる支援

11	スクールカウンセラー等配置事業 いじめ、不登校をはじめとする児童生徒の学校不適応問題に対応するため、国のスクールカウンセラーが配置されていない小学校及び4 高等学校、1 特別支援学校、5 適応指導教室に単市予算でスクールカウンセラーを派遣する。また、生徒支援コーディネーター、不登校支援員、教員等に専門的な見地から指導・助言するスーパーバイザーを1 人委嘱し、不登校対策や教育相談の質的な充実を図る。 【再掲：②－2】 (事業費：16,273 千円 担当課：指導課)		中学校のカウンセリングルーム
12	【拡大】不登校児童生徒支援員等配置事業 小学校・中学校の不登校対策のため、非常勤講師（17 人）や、不登校児童生徒支援員（96 人）を配置する。令和7 年度は、非常勤講師及び支援員をそれぞれ1 名ずつ増員する。 【再掲：②－2】 (事業費：89,229 千円 担当課：学事課・指導課)		児童に寄り添う不登校児童支援員
13	【拡大】自立応援室支援員配置事業 教室に入りづらい児童生徒が、いつでも自立応援室（教室以外の別室）を利用することができるよう、常駐する支援員を小中学校に合わせて6 人配置する。また、令和7 年度から、計15 校の自立応援室と児童生徒の自宅をつなぎ、オンライン支援を行う。 【再掲：②－2】 (事業費：8,120 千円 担当課：指導課)		自立応援室での個別支援

＜令和6 年度の取組＞

○児童・生徒が主体となった学校での取組（倉敷こどもミーティングの発表から）

テーマ「防災意識を高めるために、自分たちにできることを考えよう」

【豊洲小学校】

5 年生で地域の防災について学んだが、災害への備えや意識には個人差が大きいことがわかった。そのため、防災意識を高める方法考えた。

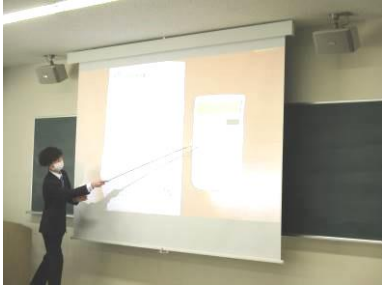
- ・「防災フェスタ」で、地域に向けて、オリジナル防災キャラクターを作り、危険な場所を知らせたり、おすすめの防災グッズを紹介したりする。
- ・災害の特徴をクイズ形式で考えられるようにする。

【玉島北中学校】

学校内での防災への意識が低いため、いつ起こるかわからない災害に備える方法考えた。

- ・校内防災週間を設定し、防災にかかわる取組を行う。
- ⇒①生徒が自ら判断して避難できるよう、生徒会が主催する避難訓練を行う。
- ②災害が起きた時に備え、身の回りの場所を掃除するボランティアを募る。



14	ふれあい教室事業 市内5か所に「ふれあい教室」を設置し、教育指導員を16人配置して、不登校児童生徒の学校復帰や社会的自立に向けた指導・支援を行う。また、オンライン対応の教育指導員を3人配置して、外出が難しい児童生徒を対象に1人1台端末を活用した指導・支援を行う。 【再掲：②－2】 （事業費：92,710千円 担当課：教育センター）	 教育指導員によるオンライン指導
15	【拡大】通級指導推進事業 通級指導（幼児指導教室）の充実のために必要な非常勤講師等を配置し、特別支援教育の充実を図る。令和7年度は、小学校に1名増員する。 ・幼稚園8人 小学校13人 中学校1人 【再掲：⑦－1】 （事業費：68,879千円 担当課：学事課・指導課・教育企画総務課）	 通級指導教室での指導
16	特別支援教育大学連携事業 特別支援教育を専攻する学生の市内特別支援学級等への人的支援（ボランティア）、特別支援教育に携わる教員を目指す学生の資質向上、小中学校・大学の双方にとって有益な事業を実施する。 【再掲：⑦－2】 （事業費：58千円 担当課：指導課）	 学生によるボランティアの報告会
17	小1グッドスタート事業 小学校第1学年において、児童数が30人以上の学級が1学級でもあれば、1年生すべての学級に対して学習面や生活面をサポートする支援員を配置して「小1プロブレム」への対応を図り、小学校生活のスタートの1年間は、心豊かで充実した成長の場となるようにする。 4月～10月（20週）は県の補助事業 11月～3月（18週）は単市による配置 【再掲：②－3】 （事業費：118,534千円 担当課：学事課）	 支援員による小学1年生への学習支援

18	学校・園生活支援員配置事業 障がいのある幼児、児童生徒の教育活動の充実を図るため、学校・園に生活支援員を配置する。 (幼稚園30人・小学校129人・中学校28人・ 高等学校6人・特別支援学校10人) 【再掲：⑦－1】 (事業費：249,706千円 担当課：学事課)	 生活支援員による個別支援
19	非常勤講師等単市加配事業 教科指導の充実等のため、非常勤講師等を配置する。 (小学校2人、中学校23人、高等学校77人、 特別支援学校6人) 【再掲：②－3】 (事業費：133,301千円 担当課：学事課)	 非常勤講師による授業
20	教師業務アシスタント配置事業 教師の事務作業等を補助する教師業務アシスタント（小学校60人、中学校26人）を配置する。 【再掲：③－2】 (事業費：101,993千円 担当課：学事課)	 教師業務アシスタントによる 事務作業補助
21	学校園支援ボランティア活用事業 学力向上支援や生徒指導上の問題、特別な支援が必要な児童生徒の支援などを中心に、学校の教育活動を支援するボランティアを学生や市民等から募集・登録し、学校のニーズとマッチングして学校にボランティアを派遣し学校園を支援する。 【再掲：③－1】 (事業費：251千円 担当課：指導課)	 学生ボランティアによる学習支援
22	採点支援システム運用事業 児童生徒に対する指導の充実を図り、教員の指導力向上につなげるため、採点支援システムを継続的に導入する。 【再掲：④－1】 (事業費：3,498千円 担当課：指導課)	 採点支援システムの活用

23	【拡大】部活動指導体制整備事業 部活動を指導する教員の負担を軽減するとともに、技術指導力の補完による部活動の質的な向上を図るため、専門的な知識や技能を有する指導員を配置する。部活動の地域移行に備え、指導員を増員する。 【再掲：⑤－１】 （事業費：31,559 千円 担当課：保健体育課）	 部活動指導員による指導
24	公立幼稚園預かり保育・3歳児保育実施事業 待機児童対策として、市立幼稚園において3歳児保育を34園で実施するとともに、保護者が就労している場合に保育時間を延長する預かり保育を26園で実施する。 【再掲：⑥－１】 （事業費：313,694 千円 担当課：学事課）	 幼稚園での3歳児保育
25	学校給食運営事業 子育て世帯の負担軽減を図るために、小中学校の給食費の令和7年度の1か月分を支援する。 安全かつ安心な学校給食の推進を図るため、調理場の施設や備品の修繕及び衛生管理に努める。 【再掲：⑤－２】（※2月補正予算前倒し計上：280,810 千円 担当課：保健体育課）	 給食費の支援
26	高梁川流域学校給食アレルギー対応等献立レシピ研究事業 高梁川流域圏の市町において、学校給食アレルギー対応献立レシピ集の紹介と広く市民にアレルギー対応についての理解を深めるため、圏域内でアレルゲンフリーのバイキングや親子料理教室を行う。 【再掲：⑤－２】 （事業費：204 千円 担当課：倉敷中央学校給食共同調理場）	 クリスマスバイキング
27	新共同調理場整備事業 「倉敷市学校給食調理場整備に係る基本方針」に基づき、（仮称）児島学校給食共同調理場の整備を進めるとともに、玉島地区に設置を予定する新共同調理場について事業者選定を行う。 【再掲：⑤－２】 （事業費：49,889 千円 担当課：保健体育課）	 児島学校給食共同調理場 イメージ図

28	児島学校給食共同調理場整備運営事業 海技大学校跡地に、児島地区の自校方式調理場を集約した新共同調理場を整備し、中学校5校、小学校9校へ給食を提供する。 【再掲：⑤－2】 (事業費：1,198,058千円 ※2月補正予算前倒し計上：446,785千円 担当課：倉敷中央学校給食共同調理場)	 共同調理場内観 イメージ図
29	教育用コンピュータ整備事業 小・中・高・特別支援学校に整備したコンピュータ等のICT機器を計画的に更新し、子どもたちの情報活用能力の育成と情報通信技術を効果的に活用した分かりやすい授業の実現を図る。 【再掲：④－1】 (事業費：307,160千円 担当課：教育ICT推進課)	 教育用コンピュータを活用した授業
30	GIGAスクール構想に対応したパソコン等整備事業 GIGAスクール構想の実現に向けた情報機器の運用管理と活用推進を行う。令和7年度は、令和2年度に整備した1人1台端末の更新を行う。 【再掲：④－1】 (事業費：163,169千円 担当課：教育ICT推進課)	 1人1台端末を活用した意見交流
31	学校園施設安全対策・防災機能強化事業 学校園の外壁改修及び屋上防水を行うことにより、避難所としての機能強化及び教育環境の改善を図る。 【再掲：③－4】 (※2月補正予算前倒し計上：2,490,271千円 担当課：教育施設課)	 外壁改修・屋上防水改修
32	【新規】屋内運動場エアコン整備事業 学校の屋内運動場にエアコンを計画的に設置する。令和7年度は小学校7校、中学校2校に設置する。 【再掲：③－4】 (事業費：217,112千円 担当課：教育施設課)	 屋内運動場へのエアコン整備

33	学校トイレ洋式化改修・校舎等照明ＬＥＤ化事業 学校のトイレ洋式化改修及び校舎等照明のＬＥＤ化を行う。 令和７年度は小学校１４校、中学校３校で実施する。 【再掲：③－４】 （※２月補正予算前倒し計上：１,４０９,４２９千円 担当課：教育施設課）	 トイレ洋式化・校舎等照明ＬＥＤ化
34	倉敷市立小・中学校校舎等整備事業 教室不足の解消に向けて、長尾小学校、第二福田小学校 倉敷第一中学校の校舎等を建設する。 ・長尾小学校（令和８年度完成予定） ・第二福田小学校（令和１０年度完成予定） ・倉敷第一中学校（令和１０年度完成予定） 【再掲：③－４】 （事業費：４８９,３７８千円 担当課：教育施設課）	 長尾小学校の校舎
35	義務教育学校施設整備事業 倉敷市立下津井学園の設置に向けて、下津井中学校の改修等を実施する。 対象校：下津井東小学校、下津井西小学校、下津井中学校 （令和８年４月設置予定） 【再掲：③－４】 （事業費：１０６,６４６千円 ※２月補正予算前倒し計上：３９７,１００千円 担当課：教育施設課）	 外壁工事が完了した下津井中学校の校舎

<義務教育学校の設置について>

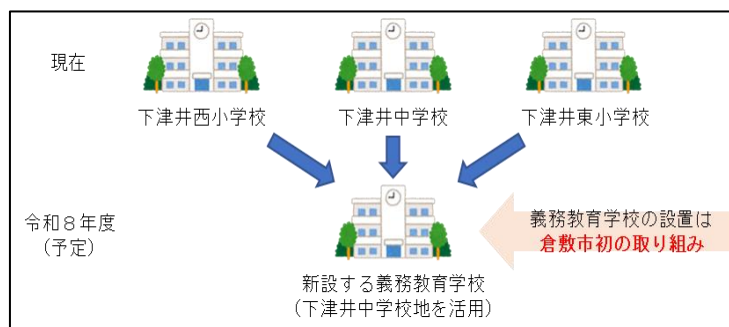
○下津井地区に新設する義務教育学校

下津井東小学校、下津井西小学校
及び下津井中学校からなる**施設一体
型の義務教育学校**を下津井地区に設
置します。

なお、設置場所は現在の下津井中
学校、開校時期は**令和８年４月１日**
を予定しています。

○倉敷市下津井地区義務教育学校開校準備委員会

保護者や地域の方々及び学校関係者等から幅広く意見を
伺いながら準備を円滑に行うため、令和６年４月に「倉敷
市下津井地区義務教育学校開校準備委員会」を設置し、開
校までに決定が必要な事項について検討を進めています。



開校準備委員会

基本目標Ⅱ (生涯学習)

夢と生きがいをもち、学び続けることができる 社会を実現する

学びに終わりはなく、ひとは生涯にわたって学び続けていくものです。人生100年時代の到来が予測される現在、市民一人一人が健康でいきいきと暮らすためには、人生に夢と生きがいを持ち、知識や教養を高め、生活を実り多いものにすることが必要です。

このため、一人一人が何歳になっても、様々な分野で自分自身の可能性を伸ばし、学び直しや新たなことに挑戦するチャンスを大きく広げ、学んだことを生かし、地域がつながり支え合う生涯学習社会の実現をめざします。

重点的に取り組む事業

1

地域還元型講座実施事業（生涯学習活動推進事業）

地域住民や利用者のニーズ・課題の把握に努め、学んだ成果を家庭や地域へ還元できる(活かせる)講座を実施する。

※子育て支援、スマートフォンの使い方等の講座

【再掲：⑨－3】

(事業費：「生涯学習活動推進事業」の事業費に含む)

担当課：市民学習センター)



7か月からの、食べて、
みがいて、遊んじゃおう！

2

地域力向上講座実施事業（生涯学習活動推進事業）

地域課題を把握し、関心の喚起や理解の深化、課題の共有化、問題解決のきっかけづくりにつながる講座を実施するとともに、子どもから高齢者までが集い、地域力向上や持続可能な地域づくりの実現を図る。

※防災・減災や防犯、介護予防、自然環境、交通安全、SDGs等をテーマにした講座

【再掲：⑨－3】

(事業費：「生涯学習活動推進事業」の事業費に含む)

担当課：市民学習センター)



逃げ遅れゼロへ！
VRで学ぶ防災行動心理学

3

高梁川流域学び直し支援事業

高梁川流域圏域の社会参画に困難を抱える若者等を対象に、カウンセリング・学習支援・居場所の提供等の支援を実施する。

【再掲：⑨－1】

(事業費：9,854千円 担当課：生涯学習課)



まなびば ippo (いっぽ) での支援

4	美術館展覧会事業 市民に美術に対する理解や関心を深めてもらうため、倉敷市出身で紙芝居・絵本作家のやべみつのりと彼の息子で芸人や俳優として活躍し、漫画『大家さんと僕』が大ヒットした矢部太郎の作品原画等を展示する「やべみつのりと矢部太郎『ぼくのお父さん』のふるさと・くらしき」など、郷土作家の優れた美術作品や様々なジャンルの作品に触れる機会を提供する。 【再掲：⑫－１】 （事業費：10,879千円 担当課：美術館）	 まるごと馬場のぼる展
5	高梁川流域自然史博物館展示事業 特別展「岡山の石」を開催し、岡山県の人々の生活に古くから活かされてきた石を展示する。また、高梁川流域の市町と連携して自然観察会を開催する（令和7年度は総社市、笠岡市を予定）。標本展示セット「まちかど博物館」を公共施設等へ貸し出す。 【再掲：⑨－１】 （事業費：975千円 担当課：自然史博物館）	 自然観察会 「高梁川流域自然たんけん」
6	高梁川流域パスポート事業 高梁川流域圏域在住の小学生に、圏域の社会教育施設等が土・日・祝・振替休日・7～8月の平日に無料となるパスポートを配布し、体験活動の場の提供と施設の利用促進を図る。 【再掲：⑨－１】 （事業費：1,154千円 担当課：生涯学習課）	 高梁川流域パスポート
7	大学との連携による学校等支援事業 くらしき作陽大学及び倉敷芸術科学大学との人材交流や、連携協力した地域の魅力発信事業を行うことにより、教員及び学生の資質・能力の向上並びに地域活性化の実現を図る。 【再掲：⑨－４】 （担当課：美術館・自然史博物館）	 展覧会開会式での ウェルカムコンサート
8	高梁川流域図書館相互利用推進事業 高梁川流域圏域の全ての公立図書館で返却ができる搬送システムにより、図書館の利便性向上を図り、相互利用を推進する。 【再掲：⑨－２】 （事業費：1,661千円 担当課：中央図書館）	 利用者カード 利用可能エリア

9	天文王国おかやま事業 「天文王国おかやま」誘客促進協議会（事務局：井原市）に参加し、高梁川流域圏域を中心とした県内の天文関連施設を活用したスタンプラリー等を実施することにより、各施設の利用促進を図る。 【再掲：⑨－２】 （事業費：200 千円 担当課：科学センター）	 天文王国 おかやま Hoshimeguri Mobile Stamp Rally モバイルスタンプラリー スマホを手に壮大な宙を巡る旅へ 星めぐりを楽しみながらスタンプを集める 新感覚のスタンプラリーを体験。 令和6年(2024年) 9月1日(日)～11月30日(土) スタンプラリーのちらし
10	ESCO事業 施設の省エネ改修による光熱水費削減分で、設備更新・維持管理費用を賄うESCO事業を、ライフパーク倉敷・倉敷公民館・玉島図書館で行う。 【再掲：⑨－２】 （事業費：65,969 千円 担当課：中央図書館・市民学習センター）	 ライフパーク倉敷
11	公民館等複合化事業 船穂公民館と船穂憩の家を複合化し、建物や設備等の長寿命化工事を行う。また、真備公民館とまきび荘を複合化し、建物や設備等の改修工事を行う。 【再掲：⑨－２】 （事業費：309,807 千円 担当課：生涯学習施設再編整備室・市民学習センター）	 船穂公民館  真備公民館
12	自然史博物館施設整備事業 自然史博物館をライフパーク倉敷の敷地内に移転し、ライフパーク倉敷と一部複合化する。 【再掲：⑧－１】 （事業費：23,429 千円 担当課：生涯学習施設再編整備室・自然史博物館）	 自然史博物館

<令和6年度の取組>

○美術館展覧会事業

美術館が独自に調査・研究し、地域に根ざしたテーマ性を持って収集した美術品及び資料を公開する展覧会のほか、国内外の優れた美術作品を鑑賞する機会を提供する特別展を行っている。



「大陳列！～見つけよう推し作品～」



「高橋 秀 創造・はるか彼方へ」

基本目標Ⅲ (地方創生・協働)

ふるさと倉敷を誇りに思い、倉敷の未来を担っていく力を育成する

人口減少に伴う地域社会の縮小が懸念される中、「地方創生」に向けて、地域を担う「人財＝ひと」を地域の中で育成するとともに、日本遺産を始めとした倉敷が誇る特色ある地域資源を活用して、その魅力を国内外へ広く発信し、人々が安心して暮らせるような持続可能なまちにしていく必要があります。

このため、平成28年5月に本市で開催された「G7倉敷教育大臣会合」で採択された「倉敷宣言」の中で推進に取り組むこととしたSDGsの理念を取り入れ、学校、家庭と地域が連携し、家庭や地域の教育力を高め、地域全体で子どもを育てる環境づくりを進めます。

また、郷土の先人、歴史、文化等を学び、郷土への理解、愛着、誇り、そして、将来このまちを担っていく力を育成します。

重点的に取り組む事業

1

郷土くらしきを大切にする心育成プロジェクト事業

○市民憲章を活用した子どもの豊かな心育成

子どもたちが、郷土くらしきを愛し、故郷に親しみ、心豊かに成長できるような取組を、市民憲章に謳われている精神を生かして行う。

(花いっぱい運動・あいさつ運動・地域のクリーン作戦等)

(事業費：67 千円 担当課：指導課)



生徒会主体のあいさつ運動

○社会科副読本「みんなのまち くらしき」作成と活用

小学校3・4年生の社会科で、地域教材を取り入れて市独自に作成した副読本を活用し、地域社会に対する誇りと愛情、地域社会の一員としての自覚を養う指導を行う。

(事業費：9,245 千円 担当課：指導課)



社会科副読本「みんなのまちくらしき」

○倉敷こどもミーティング

生徒自身が身のまわりの問題に気づき、自ら考え、行動しようとする力を育てることに重点を置き、生徒が主体的に問題解決を図っていこうとする能力や態度の育成を目指す。市内26中学校の生徒代表と小学生代表が一堂に会し、「倉敷っ子憲章」に準じた取組やSDGsの視点を取り入れた取組などをテーマに協議する。

(事業費：48 千円 担当課：指導課)



倉敷こどもミーティング

【再掲：⑪－１】

2	【拡大】学校運営協議会制度（コミュニティ・スクール）推進事業 学校や地域が抱える課題を解決し、子どもたちの健やかな成長とさらなる質の高い学校教育の実現を図るため、「地域とともにある学校づくり」を目指す学校運営協議会制度の設置校（コミュニティ・スクール）を拡充する。 【再掲：⑪－２】 （担当課：指導課・学事課・生涯学習課・教育企画総務課）  学校運営協議会
3	【拡大】地域学校協働活動推進事業 地域住民が主体となり、学校での学習支援や環境整備などの支援活動を通して子どもたちと触れ合うことで子どもたちの豊かな人間性を養い育むとともに、地域の教育力の向上を図る。 令和６年度８０校から令和７年度は８４校（予定）に拡大して実施する。 国の１／３補助事業 【再掲：⑪－２】 （事業費：62,675 千円 担当課：生涯学習課）  ボランティアによる工作教室
4	【拡大】奨学金給付貸付事業 倉敷市の奨学金制度には、卒業後に返還の必要な貸付制度、返還一部免除型貸付制度、返還の必要のない給付制度の３種類があり、経済的に修学が困難な学生の支援を行う。令和７年度は、高校の給付を１５人から２０人に拡大する。 <新規募集人数> 【貸付】高校９人 大学・短期大学４４人 【返還一部免除型貸付】大学・短期大学１０人 【給付】高校２０人 大学・短期大学２３人 専修学校７人 【再掲：⑩－１】  奨学金の給付貸付
5	楯築遺跡保存整備事業 国指定史跡・日本遺産の構成文化財である楯築遺跡を広く周知するとともに、保存・活用を図る。 令和６年１１月に策定した史跡楯築遺跡保存活用計画に基づく遺跡の保存、整備、活用を実施する。令和７年度は発掘調査及び測量調査に着手する。 【再掲：⑬－１】 （事業費：1,750 千円 担当課：文化財保護課・埋蔵文化財センター）  楯築遺跡

6	歴史民俗資料館整備事業 市庁舎等再編整備事業で整備する複合施設棟と一体的な活用を目指し、長寿命化等の整備を実施する。令和7年度は耐震診断を行う。 工期：令和7年度～令和10年度 【再掲：⑬－1】 （事業費：7,500千円 担当課：生涯学習施設再編整備室）		歴史民俗資料館
7	伝統的建造物群保存事業・伝統美観地区修景事業・町並み保存事業 伝統的建造物群保存地区、伝統美観地区及び町並み保存地区内にある建物の修理修景費の一部を助成する。 【再掲：⑭－1】 （事業費：46,028千円 担当課：文化財保護課）		美観地区の町並み

<令和6年度の取組>

○倉敷こどもミーティング（令和6年12月実施）

倉敷市では、平成26年度から「自分たちの周りで起きている困ったことは、自分たちの手で解決していこう」という趣旨のもと、「倉敷こどもミーティング」を開催し、市内の小学生・中学生による活発な議論が行われている。

こどもミーティングのテーマを各学校に募集したところ、防災や環境問題等、様々な案が上がった。本年度は南海トラフ臨時情報が発表されたこともあり、令和6年度のテーマを「防災意識を高めるために、自分たちにできることを考えよう」に設定し、話し合いを実施した。

（当日の意見）

- ・災害を自分事としてとらえていない ⇒ 災害について知る機会を増やす
- ・避難訓練に本気で取り組んでいない ⇒ 抜き打ちで実施するなど、方法を検討する
- ・生徒会が中心となり、告知無しの避難訓練の実施や災害の怖さについて伝える機会をつくる

当日の話し合いだけで終わらせるのではなく、話し合った内容を各学校に持ち帰り、学校全体の取組に広げている。

○地域学校協働活動推進事業

地域全体で学校教育を支援する体制づくりを促進し、地域住民による学習支援・環境整備・学校行事の支援・登下校の安全確保などの活動を地域全体で支援することにより、子どもたちの社会性・自主性・想像性等の豊かな人間性を涵養するとともに、地域の大人が子どもたちとふれあう時間を確保し、住民等の学習成果の活用機会の充実及び地域の教育力の活性化を図る。

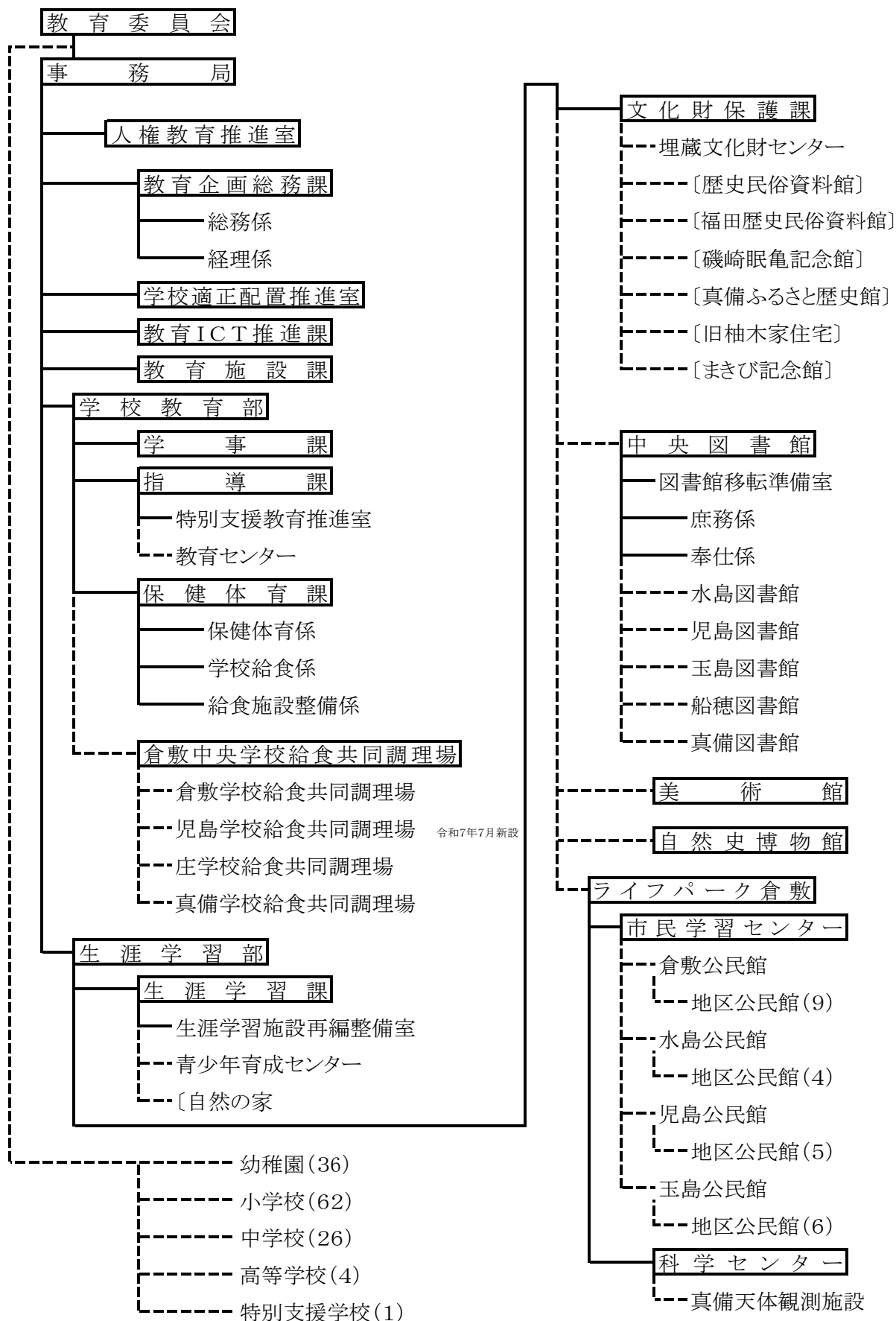
実際の活動

- ・放課後学習支援
- ・地域ゆかりの大型かるた（昔遊び体験）
- ・親子料理教室
- ・環境整備（芝生・植木等の草とり）
- ・囲碁将棋教室
- ・工作教室
- ・読み聞かせ
- ・農業体験
- 等



教育行政

(1) 組織



(2) 市議会市民文教委員会

氏 名	役 職 名
守 屋 弘 志	委 員 長
平 井 俊 光	副 委 員 長
齋 藤 武 次 郎	委 員
塩 田 健	委 員
田 辺 牧 美	委 員
中 西 公 仁	委 員
新 垣 敦 子	委 員

(3) 各種審議会

① 教育委員会任命

名 称	任期	担当所属
倉敷市立小、中学校学区審議会	1 年	学事課
倉敷市奨学生選考委員会	1 年	学事課
倉敷市立幼稚園教育研究協議会	2 年	学事課
倉敷市特別支援教育支援委員会	2 年	指導課
倉敷教育センター運営委員会	1 年	教育センター
倉敷市立学校児童生徒結核対策委員会	2 年	保健体育課
倉敷市社会教育委員	2 年	生涯学習課
倉敷市文化財保護審議会	2 年	文化財保護課
倉敷市伝統的建造物群等保存審議会	2 年	文化財保護課
倉敷市図書館協議会	2 年	中央図書館
倉敷市立美術館協議会	2 年	美術館
倉敷市立美術館美術資料選考評価委員会	2 年	美術館
倉敷市立自然史博物館協議会	2 年	自然史博物館
倉敷市青少年育成センター運営協議会	2 年	青少年育成センター
倉敷市公民館等運営審議会	2 年	市民学習センター
倉敷科学センター協議会	2 年	科学センター

② 市長任命

名 称	任 期	担当所属
倉敷市青少年問題協議会	2 年	生涯学習課
倉敷市よい子いっぱい基金運営委員会	2 年	生涯学習課
倉敷市生涯学習推進協議会	2 年	生涯学習課
G 7 倉敷宣言推進会議	2 年	教育企画総務課

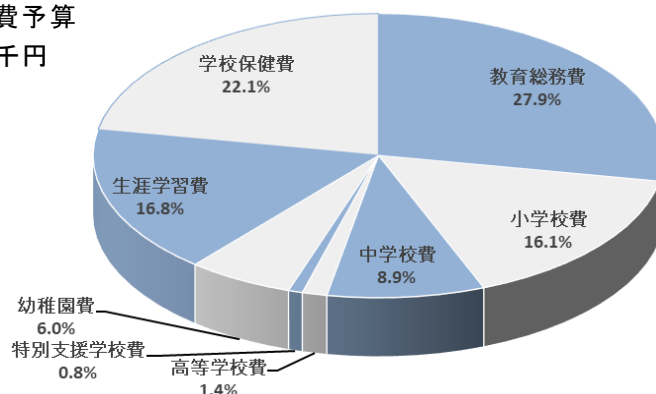
教育財政

(1) 令和7年度教育費予算内訳(目的別)

(▲はマイナス)

項	金額(千円)	対前年度(当初) 比較増減(千円)	対前年度(当初) 伸び率(%)
教育総務費	4,860,378	490,199	11.2
小学校費	2,804,251	404,067	16.8
中学校費	1,555,945	490,284	46.0
高等学校費	238,991	▲35,801	▲13.0
特別支援学校費	131,502	2,509	1.9
幼稚園費	1,036,427	74,488	7.7
生涯学習費	2,917,692	511,187	21.2
学校保健費	3,841,760	1,862,960	94.1
合計	17,386,946	3,799,893	28.0

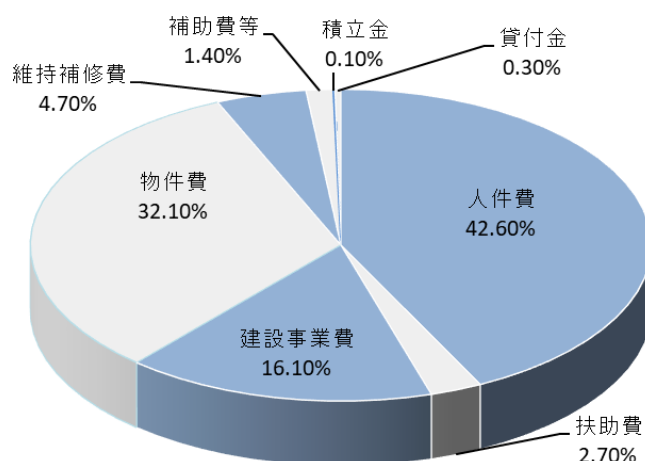
令和7年度教育費予算
17,386,946千円



(2) 令和7年度教育費予算内訳(性質別)

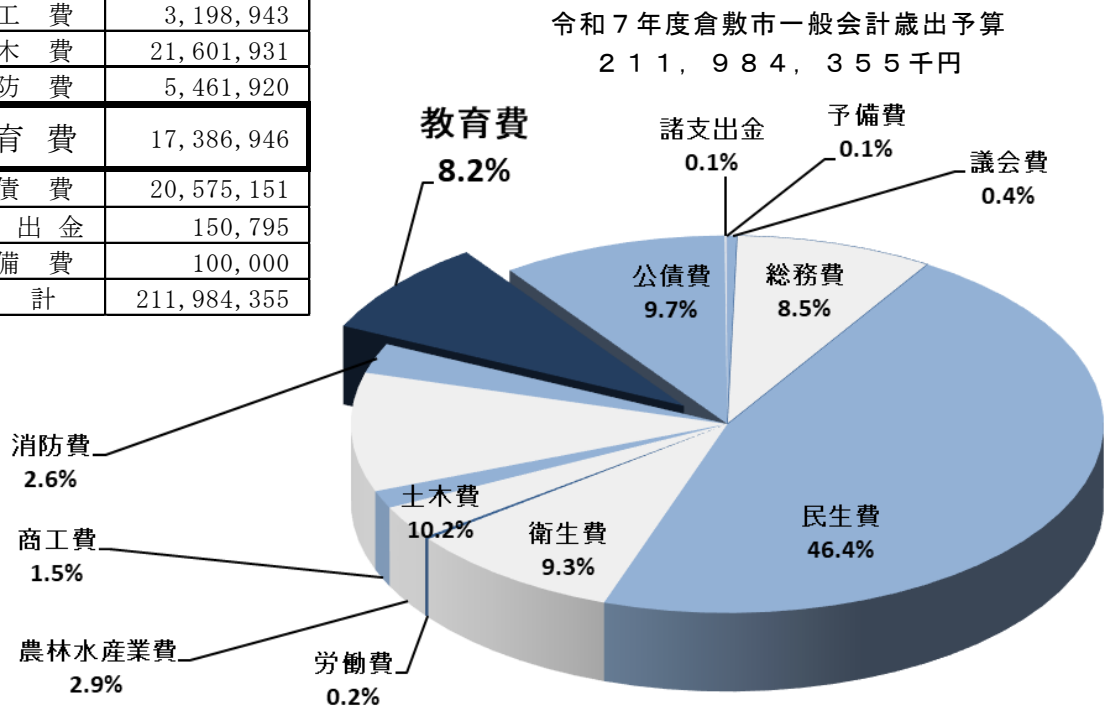
(▲はマイナス)

項	金額(千円)	対前年度(当初予算) 比較増減(千円)	対前年度 伸び率(%)
人件費	7,410,219	505,427	7.32
扶助費	473,427	▲822	▲0.17
建設事業費	2,799,222	2,562,217	1081.08
物件費	5,579,028	657,166	13.35
維持補修費	809,497	86,833	12.02
補助費等	243,833	▲15,529	▲5.99
積立金	15,760	6,041	62.16
貸付金	55,960	▲1,440	▲2.51
合計	17,386,946	3,799,893	28.0

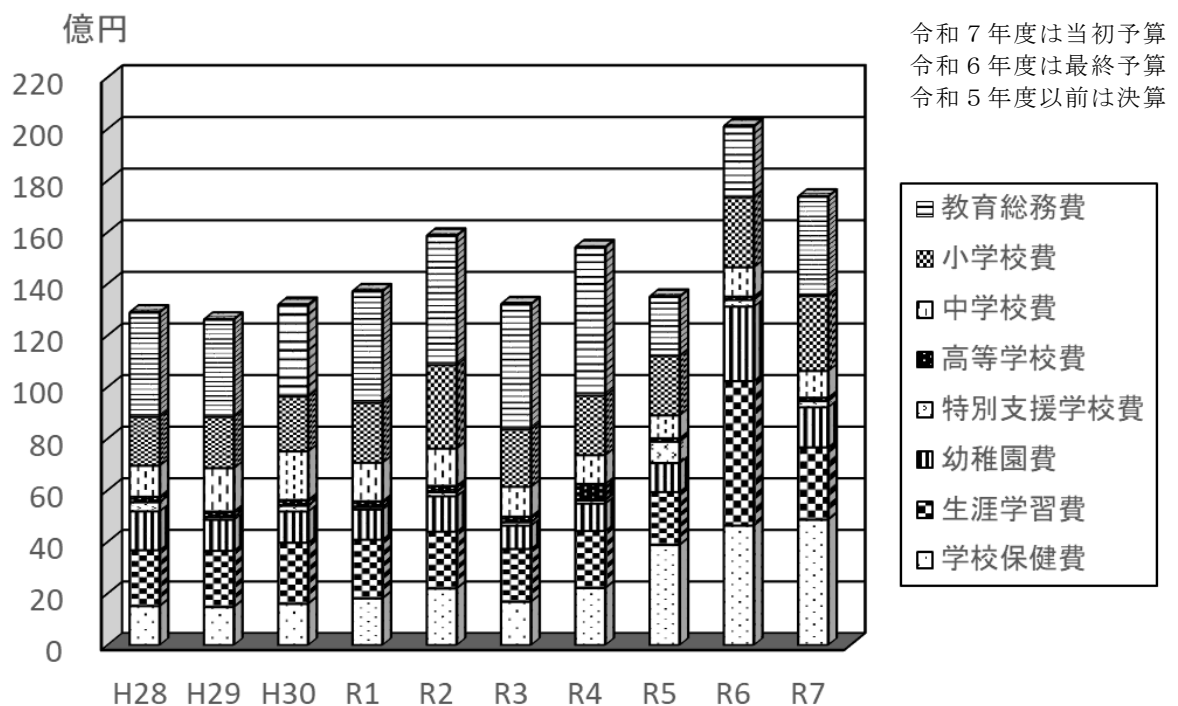


(3) 令和7年度倉敷市一般会計予算

項	金額（千円）
議会費	884,246
総務費	18,035,436
民生費	98,317,850
衛生費	19,687,362
労働費	432,220
農林水産業費	6,151,555
商工費	3,198,943
土木費	21,601,931
消防費	5,461,920
教育費	17,386,946
公債費	20,575,151
諸支出金	150,795
予備費	100,000
合計	211,984,355

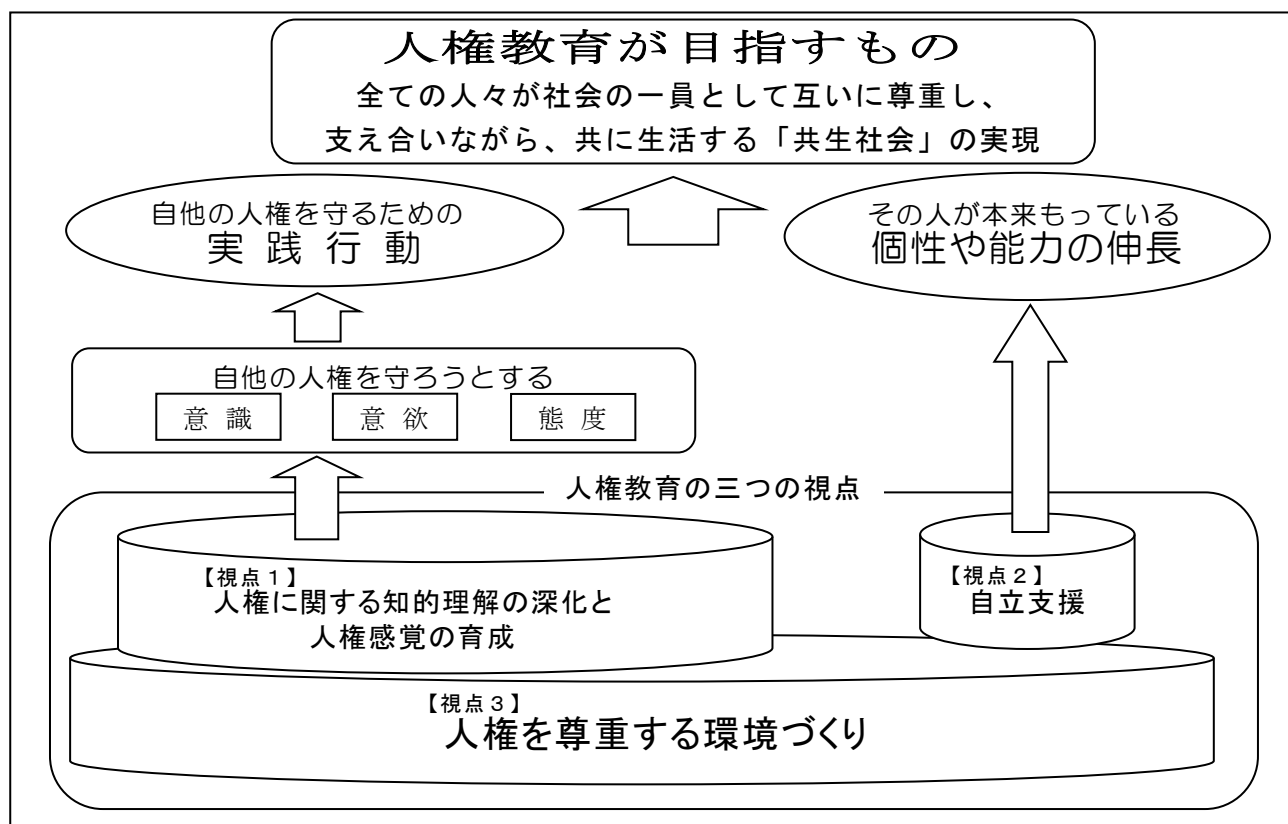


(4) 教育費の推移



人権教育

(1) 人権教育推進のイメージ図



(2) 具体的な取組

① 倉敷市人権教育研究協議会 地区事務局校等

	事務局校	地区・高等学校ブロック 研究会会場校	研究発表校園
東地区	茶屋町小学校	茶屋町小学校	豊洲小学校
西地区	倉敷南小学校		南中学校
南地区	福田南中学校	水島小学校	第五福田小学校
児島地区	赤崎小学校		稗田幼稚園
玉島地区	穂井田小学校	柏島小学校	富田小学校
船穂・真備地区	二万小学校		真備中学校
高等学校ブロック	市立工業高等学校	市立工業高等学校	精思高等学校

② 人権教育課題研究校

小 学 校	中 学 校
中島小学校	水島中学校
琴浦東小学校	真備東中学校
船穂小学校	

③ 人権学習推進事業

- ア 各中学校区人権学習推進委員会総会
 - ・ 場所 各公民館 5～6月
- イ 人権学習推進委員会会長連絡会
 - ・ 日時 10月中(予定)
 - ・ 場所 市庁舎

学校適正配置推進

(1) 施策・事業計画

① 学校園の適正規模・適正配置

本市では、年少人口の減少に伴い、多くの市立小中学校や市立幼稚園(以下、「小中学校」、「幼稚園」という表記は市立の学校園を指す。)で小規模化が進むことが予想される。その一方で、中心市街地の周辺地域で宅地造成や集合住宅の新設等に伴う児童生徒数の増加により、大規模化が進む学校も出てきている状況である。学校教育における環境づくりの施策として、それぞれの発達段階における子どもたちの成長を確保していくため、適切な集団規模の中で教育活動を行うことができるよう、小中学校や幼稚園の適正規模・適正配置の取組が必要である。

② 高等学校教育体制の整備

社会情勢の変化や少子化の影響により倉敷市立高等学校の総生徒数は減少傾向にあり、特に夜間部の生徒数の減少が顕著である。産業構造の変化等により正規社員として働きながら学ぶ生徒がほとんどいない状態である一方、小中学校の時に不登校を経験した生徒など多様な学習経歴の生徒が多く入学しており、倉敷市立高等学校の役割は大きく変化している。

地域の要請に応え、多様な生徒の実態に応じた後期中等教育の場として位置付けられるためには、学校規模の適正化と教育内容の充実を図る必要がある。

(2) 幼稚園

① 趣旨

現在、市立幼稚園においては、著しい園児数の減少に伴い集団規模の確保が厳しい幼稚園が生じている状況にあり、早急な適正規模での運営の必要性が出てきている。そこで、今後の市立幼稚園の在り方については、平成22年9月の倉敷市立幼稚園教育研究協議会答申「倉敷市立幼稚園の今後の在り方について」を踏まえて平成29年9月に公表した「公立幼稚園のあり方について」の総論のもと、社会全体のニーズにあった市立幼稚園運営を実施していく。



② 計画の考え方

平成25年度から、保健福祉局と協働で策定し、社会全体のニーズにあった市立幼稚園運営を実施していくため、「公立幼稚園・公立保育園・公立認定こども園の適正配置計画」に基づき、子どもたちにとってよりよい幼児教育の環境の創出を目指す。

(3) 小学校・中学校

① 趣旨

倉敷市教育委員会は、平成27年1月に文部科学省が公表した「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置に関する手引」の趣旨を尊重し、学習環境の整備を進めるため、学識経験者等で構成する倉敷市立小中学校の適正規模・適正配置検討委員会からの御意見をいただきながら、令和5年7月に「倉敷市立小中学校の適正規模・適正配置に関する基本方針」の策定を行った。

今後、将来を担うこれからの倉敷市の子どもたちにとってよりよい教育環境を提供することができるよう、この基本方針に基づいて学校の適正規模・適正配置の検討を行っていく。



② 適正規模・適正配置の基本的な考え方

ア 「倉敷市教育大綱」に掲げる基本方針に基づいて倉敷の教育を効果的に進めるため、児童生徒の教育環境の改善を中心に据え、学校規模の適正化を優先に検討するとともに、全市的なバランスや地域の実情を考慮し、適正な学校配置を検討する。

イ 学校の再編を実施する場合は、情報提供や説明、対話を通して、保護者・地域住民と協働で新たな学校づくりに向けた合意形成を図ることができるよう努める。

ウ 地域の実情や児童生徒の実態を踏まえ、中長期的に小規模校・大規模校として学校運営を見込む場合には、それぞれの規模に応じた教育を充実させるための方策を検討する。

(4) 高等学校

① 現状

少子化に伴う市内の中学校卒業生の減少や、私立高等学校の新設等から、市立高等学校への志願者が減少することが想定されるが、不登校生徒数が増加傾向にあることや、社会情勢の変化に伴う進路への影響等も踏まえつつ、学校規模の適正化に向けた再編・整備を進める必要がある。

また、基礎・基本の定着を図りながら、生徒一人一人のニーズに柔軟に応える新たな役割をもつ高等学校として、教育内容の充実を図る必要がある。

② 魅力ある高等学校教育の実現に向けた方策

ア 学科の在り方や昼夜、修業年限等の整備

イ 基礎・基本の定着

ウ 基本的生活習慣の定着

エ 社会性の育成

オ 特別な支援が必要な生徒への指導の充実

カ 進路保障



令和6年4月に開校した精思高等学校霞丘校

教育の情報化推進

(1) 施策・事業計画

① 教育委員会の情報化にかかる企画調整

学校教育における情報教育とＩＣＴを活用した授業等の充実を図り、生涯学習における情報メディアを活用した学習活動の支援を図るために、情報化推進にかかる調査・研究を行う。さらに、教育委員会のＩＣＴ活用環境の整備と安定した運用ができるように、関係部署間で調整をしながら、情報化推進にかかる事業を計画的に実施する。

また、国の目指す「Society5.0」の実現に向けて、ＩＣＴを効果的に活用できる資質・能力を身に付けさせることを目的として、「GIGAスクール構想」により整備された１人１台端末を活用した授業等の充実に取り組む。

② 教育委員会が活用するネットワークの運用及び関連機器等の維持管理

ア 教育委員会が運用する各システムとネットワーク及びサーバ機の整備と充実

次の各システムの機能及び基幹サーバやネットワーク機器について、安定した運用ができるように努める。また、ネットワーク監視機能を活用することにより、ネットワークの安定稼働を維持し、迅速な障害対応を実施する。

《倉敷教育ネット》

倉敷市立幼稚園、小・中・高・特別支援学校及び生涯学習施設等を結んだ情報教育推進のためのネットワークである。インターネットの閲覧をはじめ、学習活動のための教育用ソフトウェアや情報モラル・セキュリティ等のデジタルコンテンツの利用、各施設のホームページの作成・運用管理、WEBメールの利用などに活用している。

《保護者連絡システム》

学校園と保護者間における意思疎通がスムーズに行えるように、双方向での連絡機能を有した保護者連絡システムを活用し、保護者からの欠席連絡や学校園からのお知らせ配信などに利用している。

《学校園事務ネットワークシステム（統合型校務支援システム）》

グループウェア、学校給食、学校保健、学籍・就学、就学援助、備品管理等の機能に加え、教員の出退勤管理、児童生徒の成績処理等の校務機能を持ち、さらに学校経営や教育政策に効果をもたらす機能を合わせた統合型校務支援システム。教育委員会と学校園の連絡ツールにも利用している。

《校務ネットワーク》

主に学校内の教職員用として、校務を行うコンピュータを管理する専用のネットワークである。このネットワーク内でファイルサーバを運用することにより、学校内での情報共有やセキュリティの高い環境の中でのデータ管理を可能としている。

《図書館システム（公共図書館及び学校図書館）》

専用の図書館ネットワークを利用して、倉敷市立図書館や公民館で運用する公共図書館パッケージシステムと、倉敷市立小・中・高・特別支援学校で運用する学校図書館パッケージシステムを管理している。公共図書館では、このシステムを利用した蔵書管理のほか、インターネットを利用した蔵書検索・予約サービスや、公民館での資料貸出・返却を行っている。また、学校図書館では、このシステムを利用した蔵書管理を行っている。

イ ハードウェア、ネットワーク及び各システムの保守体制の充実

各種コンピュータ（倉敷教育ネット用、校務ネットワーク用、各施設の事務用など）のリモート監視環境を整備し、問い合わせ対応や障害対応等を行っている。また、学校の適切なＩＣＴ環境整備のために職員が各学校を訪問し、機器設置等のサポートを行っている。さらには各システムの基幹サーバやネットワーク機器、LAN環境等の保守管理については業務委託を行い、また人的支援としては情報政策室と連携し、各施設でのＩＣＴ機器等の故障・障害時にヘルプデスクが訪問するなど、日常的にトラブルや問い合わせへの対応を行っている。

③ ICT教育の推進

ア 研修及び授業支援の実施

ICT教育推進のための研修会や各システムの操作研修会の開催、学校訪問や希望者を対象にソフトウェアの活用研修を行うなど、教員の指導力の向上及び職員の業務支援を図る。

イ 学校ICT支援員の派遣

児童生徒の「情報活用能力の育成」のために、教員が教育用ソフトウェアやICT機器等を活用した授業をする際の支援及び教員の情報セキュリティ意識の向上を図るための研修などを目的に、ICTの専門的知識を有した人員を学校へ派遣する。

④ 教育委員会のICT環境の整備

教育委員会で整備しているソフトウェアやデジタルコンテンツ及びICT機器を計画的に更新し、情報化推進を図る。

⑤ 「GIGAスクール構想」に対応したICT環境の運用支援体制の充実

児童生徒が1人1台端末を積極的に活用できるよう、端末の障害・修理に関することや、ソフトウェアの操作方法の問い合わせへの対応など、運用支援体制の充実を図る。

(2) 実施状況

① ICT環境の整備・充実にかかる事業

ア 「GIGAスクール構想」に対応した環境の整備（対象：小・中・高・特別支援学校）

○端末及びネットワークの整備

1人1台端末：総計40,633台（機種：Chromebook）を全児童生徒へ貸与

ネットワーク：高速大容量の通信に対応できるLAN配線と、無線アクセスポイントを全教室・体育館等へ整備

モバイルルータ：総計3,260台 通信環境が整っていない家庭への貸出用機器を整備

Webカメラ・マイク：総計480セット 授業のストリーミング配信用機器を全校へ配置

イ ネットワーク通信帯域の拡充

児童生徒1人1台端末の運用に伴い、授業時のネットワーク利用を円滑に行うために、令和3年7月より通信帯域を大幅に増やした。

(1Gbps→10Gbps)

ウ 保守体制の充実

日常的にICT機器に関するトラブルや問い合わせへの対応を行っている。



対 応 実 績	令和5年度	令和6年度
ICT環境整備のための教育施設への訪問	377回	311回
ヘルプデスクの教育委員会各所属への訪問	1,085回	1,342回
統合型校務支援システムのサポート件数	1,467件	1,528件
1人1台端末の故障・障害対応件数	1,346件	1,710件

② ICT教育の推進にかかる事業

ア 研修

ICT活用による情報教育のための研修や各種システムの研修を、集合同型やオンライン、学校に訪問しての開催等、研修ごとに適した形態により実施。

イ 学校ICT支援員の派遣

【令和6年度実績（10人体制）】

- ① 小 学 校：学校規模に応じ、月1～2回の派遣（6～2月・1回6時間）
- ② 中 学 校：学校規模に応じ、月1～2回の派遣（6～2月・1回6時間）
- ③ 特別支援学校：合計9回（6月～2月・1回6時間）

令和6年度実績	回数	人数
GIGAスクール推進リーダー研修	3	263
CMS研修	3	38
ICT活用研修	10	181
システムにかかる研修	4	63
学校訪問研修など	25校	

学 校 施 設

(1) 施設の現況 (令和6年5月1日現在)

※文部科学省が9月に実施する「公立学校施設の実態調査」により数値が確定するため、前年度の数値を掲載しています。

ア 小学校

No.	校名	児童数	校地面積 (㎡) ※借地含む				建物面積 (㎡)			
			総面積	㎡／人	うち運動場	㎡／人	総面積	うち校舎	㎡／人	うち体育館
1	倉敷東	357	16,877	48	6,515	19	6,912	6,034	17	845
2	倉敷西	250	17,730	71	8,345	34	6,457	5,387	22	834
3	老松	874	18,393	22	10,909	13	11,240	10,157	12	1,050
4	万寿	848	17,763	21	7,073	9	7,240	6,189	8	1,002
5	万寿東	594	21,829	37	11,621	20	5,321	4,402	8	886
6	大高	1,056	30,112	29	15,632	15	11,669	10,437	10	1,183
7	葦高	630	20,719	33	10,132	17	6,445	5,535	9	861
8	倉敷南	602	23,374	39	7,945	14	9,815	8,488	15	1,327
9	中洲	725	30,257	42	17,758	25	7,754	6,571	10	1,134
10	中島	1,042	21,962	22	9,995	10	7,908	6,582	7	1,214
11	粒江	415	23,836	58	14,192	35	5,160	4,223	11	888
12	中庄	773	43,237	56	24,256	32	9,222	7,152	10	2,021
13	帯江	609	20,991	35	8,951	15	7,391	6,451	11	891
14	菅生	427	24,553	58	13,024	31	6,051	5,326	13	692
15	豊洲	315	17,137	55	10,454	34	5,726	4,791	16	886
16	庄	885	24,634	28	13,553	16	6,515	5,344	7	1,122
17	茶屋町	1,106	28,125	26	13,681	13	11,831	9,743	9	1,837
18	西阿知	1,240	18,693	16	7,203	6	9,270	8,311	7	959
19	第一福田	653	17,744	28	9,856	16	6,322	5,356	9	917
20	第二福田	800	16,633	21	7,397	10	6,842	5,958	8	835
21	第三福田	226	20,125	90	10,530	47	5,120	4,288	19	807
22	第四福田	584	20,883	36	11,478	20	6,758	5,709	10	1,000
23	第五福田	179	24,143	135	11,422	64	8,695	7,397	42	1,269
24	水島	69	14,057	204	7,776	113	4,418	3,483	51	886
25	旭丘	350	28,546	82	10,477	30	5,485	4,528	13	908
26	連島西浦	231	10,669	47	4,382	19	5,148	4,248	19	862
27	連島神亀	281	16,893	61	9,165	33	5,661	4,506	17	1,122
28	連島東	278	24,405	88	8,813	32	8,515	7,045	26	1,220
29	連島南	983	21,916	23	11,298	12	6,505	5,457	6	999
30	連島北	93	14,353	155	8,220	89	3,004	2,063	23	908
31	天城	459	20,358	45	10,300	23	5,849	4,695	11	1,121
32	味野	243	19,550	81	8,395	35	6,585	5,235	22	1,317
33	赤崎	386	14,446	38	8,199	22	5,722	4,821	13	868
34	下津井東	33	13,609	413	5,101	155	4,383	3,586	109	797
35	下津井西	63	18,473	294	7,161	114	3,683	2,904	47	756
36	本庄	114	20,488	180	10,310	91	4,768	3,874	34	877
37	児島	479	16,754	35	8,996	19	6,695	5,758	13	888
38	緑丘	196	26,961	138	12,114	62	5,887	4,951	26	887
39	琴浦東	214	24,007	113	10,328	49	7,156	5,936	28	1,121
40	琴浦西	387	23,286	61	10,815	28	7,347	5,974	16	1,324

教室の内訳												校名	No.
普通	理科	生活	音楽	図画	家庭	外国語	視聴覚	パソコン	図書	特別活動	教育相談		
16	1	0	1	2	2	1	0	1	1	16	1	倉敷東	1
13	1	1	1	1	1	1	0	1	1	4	4	倉敷西	2
33	2	0	1	2	2	1	0	1	1	5	1	老松	3
31	2	0	2	2	2	1	0	0	1	3	2	万寿	4
23	1	0	1	1	1	0	0	0	1	3	1	万寿東	5
39	2	0	1	1	2	1	0	0	1	23	0	大高	6
23	2	2	1	1	1	0	0	1	1	5	0	葦高	7
23	2	1	1	1	1	1	0	1	1	3	2	倉敷南	8
27	2	1	1	2	2	1	0	1	1	10	4	中洲	9
38	2	1	1	1	1	0	0	1	1	5	1	中島	10
16	2	1	1	1	1	1	0	1	1	4	1	粒江	11
28	2	1	1	2	2	1	0	1	1	6	2	中庄	12
23	2	1	3	1	2	1	0	1	1	4	1	帯江	13
17	2	1	2	1	2	0	0	0	1	5	1	菅生	14
14	1	0	1	1	1	0	0	1	1	5	0	豊洲	15
32	2	0	1	1	2	0	0	1	2	3	1	庄	16
40	3	0	2	1	3	1	0	1	2	14	1	茶屋町	17
45	2	0	2	1	1	1	0	0	1	4	2	西阿知	18
25	2	1	1	2	2	1	0	1	1	4	1	第一福田	19
26	2	0	1	1	1	1	0	0	1	3	0	第二福田	20
11	1	0	1	1	1	1	0	1	1	13	1	第三福田	21
22	2	0	1	2	1	0	0	1	1	8	4	第四福田	22
9	2	0	2	2	2	1	0	1	1	23	1	第五福田	23
8	1	0	1	1	1	1	1	1	1	3	2	水島	24
15	1	0	1	1	2	0	0	0	1	9	2	旭丘	25
13	2	0	1	1	2	1	0	1	1	7	1	連島西浦	26
14	1	1	2	1	1	0	0	1	1	4	1	連島神亀	27
14	1	1	2	1	1	0	0	1	1	9	4	連島東	28
35	2	0	2	2	2	0	0	0	1	3	1	連島南	29
6	1	0	1	1	1	0	0	0	1	1	0	連島北	30
20	2	0	2	1	1	1	0	0	1	6	2	天城	31
13	2	0	2	2	1	0	0	1	2	14	2	味野	32
16	1	1	2	2	2	0	0	1	1	5	1	赤崎	33
4	1	1	1	1	1	1	0	1	2	8	1	下津井東	34
7	1	1	1	2	1	1	0	1	1	1	0	下津井西	35
7	1	1	1	1	1	0	0	0	1	6	1	本荘	36
19	2	0	1	1	2	1	0	1	1	10	1	児島	37
11	1	1	2	2	2	0	0	1	1	8	2	緑丘	38
11	1	1	1	1	1	1	0	1	1	6	2	琴浦東	39
16	2	0	1	1	2	0	0	1	1	12	1	琴浦西	40

No.	校名	児童数	校地面積（㎡）※借地含む				建物面積（㎡）			
			総面積	㎡／人	うち運動場	㎡／人	総面積	うち校舎	㎡／人	うち体育館
41	琴浦南	219	21,776	100	12,138	56	5,875	4,773	22	869
42	琴浦北	-	8,596	-	5,109	-	1,824	1,135	-	608
43	郷内	455	23,380	52	12,829	29	6,496	4,884	11	1,563
44	玉島	428	18,744	44	8,809	21	7,679	6,830	16	849
45	上成	378	14,910	40	6,987	19	4,746	3,926	11	807
46	乙島	345	39,257	114	13,466	40	5,863	4,925	15	889
47	乙島東	163	13,678	84	7,915	49	4,756	3,695	23	1,028
48	柏島	230	16,750	73	6,963	31	5,839	4,857	22	949
49	玉島南	312	19,407	63	7,577	25	5,667	4,497	15	1,137
50	長尾	840	19,289	23	8,857	11	9,262	7,623	10	1,439
51	富田	414	15,804	39	7,998	20	5,334	4,681	12	604
52	沙美	25	13,868	555	8,173	327	3,011	2,180	88	798
53	南浦	-	13,702	-	5,930	-	3,162	2,313	-	800
54	穂井田	41	9,902	242	6,691	164	2,586	1,930	48	607
55	船穂	470	15,278	33	7,135	16	4,871	4,024	9	847
56	柳井原	49	18,797	384	8,457	173	2,171	1,473	31	698
57	川辺	240	10,047	42	5,476	23	3,502	2,722	12	780
58	岡田	180	22,060	123	11,130	62	3,829	2,951	17	878
59	菌	180	15,287	85	8,674	49	3,568	2,710	16	858
60	二万	59	25,525	433	8,200	139	2,931	2,174	37	757
61	箭田	242	14,553	61	9,368	39	5,381	4,508	19	873
62	呉妹	69	13,456	196	8,600	125	2,837	2,030	30	807
	合計	25,388	1,232,587	49	600,254	24	373,665	309,736	13	60,766

イ 中学校

No.	校名	生徒数	校地面積（㎡）※借地含む				建物面積（㎡）				
			総面積	㎡／人	うち運動場	㎡／人	総面積	うち校舎	㎡／人	うち体育館	うち武道場
1	東	702	50,835	73	21,707	31	10,705	8,148	12	2,014	510
2	西	871	34,594	40	14,152	17	11,405	9,440	11	1,367	565
3	南	1,094	35,107	33	20,728	19	11,588	9,468	9	1,580	509
4	北	617	31,425	51	18,025	30	9,205	6,728	11	1,683	761
5	多津美	610	35,278	58	13,243	22	9,185	7,104	12	1,504	467
6	新田	747	25,726	35	13,968	19	8,864	6,649	9	1,686	496
7	東陽	725	29,588	41	19,116	27	9,655	7,653	11	1,449	504
8	庄	406	25,632	64	15,308	38	7,300	5,109	13	1,687	455
9	倉敷第一	893	26,825	31	15,919	18	9,597	7,688	9	1,403	506
10	福田	630	33,581	54	13,797	22	9,042	6,738	11	1,532	739
11	福田南	489	32,747	67	19,252	40	9,146	6,910	15	1,682	505
12	水島	172	27,495	160	16,734	98	7,245	4,873	29	1,819	504
13	連島	460	23,661	52	12,024	27	9,142	7,122	16	1,515	505
14	連島南	421	25,730	62	14,771	36	8,300	6,110	15	1,685	505
15	味野	374	34,226	92	21,182	57	9,546	7,247	20	1,760	506
16	下津井	50	28,355	568	13,176	264	6,252	4,203	85	1,320	455
17	児島	425	31,590	75	18,547	44	8,865	6,594	16	1,767	455
18	琴浦	442	38,978	89	16,423	38	13,960	11,711	27	1,741	459
19	郷内	165	23,434	143	14,587	89	6,084	4,318	27	1,201	516

教室の内訳												校名	No.
普通	理科	生活	音楽	図画	家庭	外国語	視聴覚	パソコン	図書	特別活動	教育相談		
10	2	2	2	1	2	1	0	1	1	4	1	琴 浦 南	41
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	琴 浦 北	42
17	1	2	1	2	1	1	0	0	1	5	1	郷 内	43
19	1	0	1	1	1	0	0	1	1	12	1	玉 島	44
15	1	1	1	1	1	0	0	1	1	5	1	上 成	45
15	1	0	1	1	1	1	0	0	2	4	2	乙 島	46
9	1	0	1	2	1	0	0	0	1	4	1	乙 島 東	47
11	1	0	2	2	2	1	0	1	1	10	1	柏 島	48
14	1	0	2	1	1	1	0	1	1	5	1	玉 島 南	49
31	1	1	1	1	1	0	0	0	1	3	1	長 尾	50
17	2	0	1	1	2	0	0	0	1	3	3	富 田	51
3	1	0	1	1	1	0	0	0	1	4	0	沙 美	52
2	1	0	1	1	1	1	0	1	2	3	0	南 浦	53
5	1	0	1	1	0	0	0	1	1	2	1	穂 井 田	54
18	1	0	1	1	1	1	0	0	1	3	2	船 穂	55
6	1	0	1	0	0	0	0	0	1	2	0	柳 井 原	56
13	1	1	1	1	1	0	0	0	1	0	1	川 辺	57
9	1	1	1	1	1	0	0	1	2	2	0	岡 田	58
9	1	0	1	1	1	0	0	1	1	5	0	菌	59
8	1	1	1	1	1	0	0	0	1	3	0	二 万	60
13	1	0	1	1	1	0	0	0	1	10	0	箭 田	61
6	1	0	1	1	1	0	0	0	1	2	1	呉 妹	62
1,053	88	28	78	76	82	30	1	38	68	376	74	合 計	

校舎内教室の内訳													校名	No.
普通	理科	音楽	美術	技術	家庭	外国語	視聴覚	パソコン	図書	特別活動	教育相談	進路相談		
27	3	3	2	2	3	0	0	1	1	10	1	0	東	1
32	4	2	2	2	4	0	0	1	1	11	2	0	西	2
40	5	3	3	2	2	0	0	1	1	6	5	1	南	3
21	3	2	2	2	2	0	0	1	1	11	4	0	北	4
21	3	2	2	2	2	0	0	1	1	1	6	0	多津美	5
25	3	2	2	2	2	0	0	1	1	3	2	0	新 田	6
24	3	2	2	2	2	0	0	1	1	11	3	0	東 陽	7
14	2	2	2	2	2	0	0	1	1	8	2	1	庄	8
29	3	2	2	2	2	0	0	1	1	12	3	1	倉敷第一	9
21	3	3	2	2	2	0	0	1	1	9	4	1	福 田	10
18	3	2	2	2	2	0	0	1	1	9	4	1	福田南	11
8	3	2	1	2	2	0	2	1	1	13	3	0	水 島	12
18	4	2	2	3	2	0	1	1	1	14	5	1	連 島	13
17	3	2	2	2	2	1	0	1	1	5	3	1	連島南	14
15	3	2	2	2	2	0	1	1	1	13	2	1	味 野	15
4	1	1	1	2	2	1	0	1	1	11	1	1	下津井	16
16	3	2	1	2	2	0	0	1	1	10	2	1	児島	17
17	3	2	3	2	2	0	1	1	1	10	2	0	琴浦	18
8	2	1	1	2	2	0	0	1	1	8	1	1	郷内	19

No.	校名	生徒数	校地面積（㎡）※借地含む				建物面積（㎡）				
			総面積	㎡／人	うち運動場	㎡／人	総面積	うち校舎	㎡／人	うち体育館	うち武道場
20	玉島東	501	27,840	56	17,699	36	7,150	4,982	10	1,440	461
21	玉島西	386	26,569	69	10,084	27	7,833	5,897	16	1,448	455
22	玉島北	683	30,290	45	14,400	22	12,796	10,390	16	1,624	495
23	黒 崎	33	23,474	712	15,421	468	4,929	3,236	99	1,138	506
24	船 穂	233	19,940	86	11,176	48	5,667	3,900	17	1,288	479
25	真備東	354	28,087	80	15,169	43	8,271	6,388	19	1,394	489
26	真 備	203	21,020	104	9,751	49	5,706	4,088	21	1,149	469
	合計	12,686	772,027	61	406,359	33	227,438	172,694	14	39,876	13,276

ウ 幼稚園

No.	園名	園児数	園地面積（㎡）※借地含む				建物面積（㎡）	
			総面積	㎡／人	うち運動場	㎡／人	総面積	㎡／人
1	倉 敷	42	2,470	59	1,110	27	1,147	28
2	倉 敷 東	25	2,358	95	868	35	861	35
3	老 松	95	3,535	38	1,686	18	1,020	11
4	万 寿	79	4,056	52	1,973	25	1,047	14
5	万 寿 東	12	3,905	326	2,884	241	803	67
6	大 高	152	4,214	28	1,840	13	1,630	11
7	葦 高	110	6,697	61	2,422	23	1,734	16
8	中 島	62	4,383	71	2,344	38	1,080	18
9	粒 江	36	5,480	153	1,850	52	1,338	38
10	中 庄	48	3,702	78	1,555	33	1,325	28
11	帯 江	48	4,472	94	2,744	58	1,328	28
12	菅 生	37	2,812	76	1,500	41	1,116	31
13	豊 洲	11	3,407	310	1,763	161	703	64
14	茶屋町東	118	3,736	32	2,152	19	1,502	13
15	茶屋町西	53	3,028	58	1,910	37	823	16
16	西 阿 知	159	3,633	23	2,763	18	1,348	9
17	第一福田	36	4,092	114	2,098	59	1,121	32
18	第二福田	77	4,170	55	2,064	27	1,048	14
19	第四福田	14	4,587	328	1,575	113	982	71
20	旭 丘	50	4,465	90	1,037	21	1,055	22
21	連島西浦	17	1,767	104	742	44	667	40
22	連 島 東	12	3,434	287	1,838	154	970	81
23	連 島 南	50	5,004	101	2,392	48	1,167	24
24	天 城	51	4,134	82	1,668	33	1,300	26
25	味 野	21	3,796	181	1,272	61	1,019	49
26	稗 田	13	5,334	411	1,911	147	1,057	82
27	郷 内	25	4,236	170	2,599	104	1,294	52
28	玉 島	97	4,578	48	1,995	21	1,518	16
29	上 成	20	3,433	172	1,638	82	1,097	55
30	長 尾	20	5,094	255	1,915	96	1,220	61
31	富 田	12	3,126	261	999	84	1,006	84

校舎内教室の内訳													校名	No.
普通	理科	音楽	美術	技術	家庭	外国語	視聴覚	パソコン	図書	特別活動	教育相談	進路相談		
17	3	2	1	1	2	0	0	1	1	7	2	0	玉島東	20
15	3	2	2	2	2	0	0	0	1	8	3	1	玉島西	21
25	3	2	2	1	2	0	1	1	1	5	4	0	玉島北	22
3	1	1	1	2	2	0	0	1	1	6	1	0	黒 崎	23
8	2	1	1	2	2	1	1	1	1	4	2	0	船 穂	24
14	3	2	1	2	2	0	0	1	1	10	4	1	真備東	25
8	2	1	1	2	2	0	0	1	1	8	1	0	真 備	26
465	74	50	45	51	55	3	7	25	26	223	72	13	合 計	

No.	園名	園児数	園地面積（㎡）※借地含む				建物面積（㎡）	
			総面積	㎡／人	うち運動場	㎡／人	総面積	㎡／人
32	船 穂	89	2,389	27	1,036	12	963	11
33	川 辺	29	2,527	88	884	31	477	17
34	岡 田	26	1,883	73	592	23	446	18
35	菌	7	2,225	318	1,180	169	805	115
36	二 万	14	2,110	151	843	61	450	33
37	箭 田	34	2,487	74	1,034	31	642	19
38	呉 妹	-	1,194	-	283	-	379	-
	合 計	1,801	137,953	77	62,959	35	39,488	22

エ 特別支援学校

No.	学校名	児童 生徒数	校地面積（㎡）				建物面積（㎡）			
			総面積	㎡／人	うち運動場	㎡／人	総面積	うち校舎	㎡／人	うち体育館
1	倉敷支援	267	17,958	68	6,377	24	8,232	7,520	29	712

オ 高等学校

No.	学校名	生徒数	校地面積（㎡）※借地含む				建物面積（㎡）				
			総面積	㎡／人	うち運動場	㎡／人	総面積	うち校舎	㎡／人	うち体育館	うち武道場
1	精 思	106	2,525	24	0	0	2,316	2,316	22	0	0
2	工 業	70	47,969	686	15,205	218	5,925	5,490	79	435	0
3	倉敷翔南	190	37,310	197	13,335	71	9,156	7,480	40	1,329	347
4	玉 島	30	14,630	488	4,254	142	4,070	2,972	100	1,098	0
5	真備陵南	142	15,066	107	6,800	48	3,520	2,652	19	868	0
6	精思霞丘	61	14,119	232	5,936	98	4,870	4,087	67	783	0
	合 計	599	131,619	220	45,530	77	29,857	24,997	42	4,513	347

学校教育

(1) 施策・事業計画

① 確かな学力の向上、教職員の資質・指導力の向上

ア 学力向上推進事業

全国及び岡山県学力・学習状況調査に参加することにより、児童生徒の学力の実態を把握し、その結果を学習指導の工夫・改善に生かし、確かな学力の向上を図る。

イ 学力向上支援事業

学力向上のための学習支援ソフトの活用、学習支援員43人の配置、春休みの課題の配付等により、児童生徒個々の実態に応じた学習支援や個別指導を行い、基礎学力や学習意欲の向上を図る。

ウ 放課後学習サポート事業

小・中学校に支援員を78人配置し、教員と連携しながら放課後等に補充的な学習等を実施することで、児童生徒に基礎学力の確実な定着を図る。

エ 基礎・基本定着事業

I C Tの活用及び授業改善による基礎・基本の定着に向けた学校の取組を支援するために外部講師を学校に派遣し、児童が学力の基盤を身に付けることができるようにする。

(指定校一小学校2校)

オ 幼稚園指導力アップ支援事業

幼稚園教育の経験が豊富で優れた指導力や管理力をもつ退職園長等を支援員として任用し、指定園の園長や教諭等に、支援員が指導、助言等を行うことにより、幼稚園の教育水準の維持向上や幼稚園が直面する課題の解決を図る。(指定園一4園)



AI型デジタルドリルの活用

② 生徒指導の充実

ア 不登校児童生徒支援員配置事業

小・中学校に支援員を96人配置し、本人・保護者の希望に応じながら家庭訪問や教育相談、学習支援などを行い、長期欠席・不登校の未然防止や早期対応を図る。

イ 生徒指導支援員配置事業

校内外の非行行為や不登校の未然防止を図るため、地域の人材を活用した生徒指導支援員を市内の中学校に25人配置し、学校教育を支援する。

ウ 生徒支援コーディネーター配置事業

校内における不登校対策の調整役・推進役となる教員(生徒支援コーディネーター)を全中学校に配置する。教職員、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、不登校生徒支援員等と連携し、生徒や保護者を支援する。

エ 自立応援室支援員配置事業

教室に入りづらい児童生徒が、いつでも自立応援室(教室以外の別室)を利用できるようにするため、常駐する支援員6名を小・中学校に配置する。

オ 不登校つながりプロジェクト

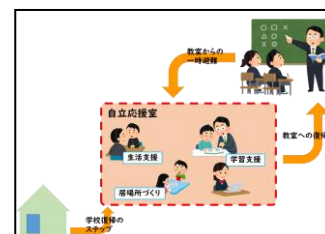
小・中学校15校の自立応援室に専用のパソコンを配置し、自立応援室担当教員や支援員等が、個々の児童生徒の状況に応じたオンラインによる支援を行い、学校復帰や社会的自立を目指す。

カ スクールカウンセラー配置・派遣

いじめ・不登校をはじめとする生徒指導上の諸課題に係る教育相談の充実を図り、未然防止や解決を目指すため、全ての市立学校及び適応指導教室に国・県または市費でスクールカウンセラーを配置・派遣する。

キ スクールソーシャルワーカーの活用

いじめ・不登校・暴力行為などの生徒指導上の諸課題について、教育分野に関する知識に加え、



自立応援室での支援

社会福祉等の専門的な知識や技術を用いて、適切な課題把握と解決に向けた計画作成を行い、当該児童生徒がおかれた環境へ働きかけたり、関係機関等とのネットワークを活用したりして、学校や問題を抱える児童生徒及びその保護者に適切な支援を行う。

ク スーパーバイザーによる支援

不登校児童生徒支援員に専門的な見地から指導・助言するカウンセラーを1名委嘱し、不登校対策の質的な充実を図る。

ケ 学校問題支援プロジェクト事業

学校が直面する諸課題に対して、各分野の専門家からなる学校問題支援プロジェクトチームを設置し、推進会議、ケース会議、支援スタッフの配置等を行い、効果的かつ機能的な支援を行う。

コ 生徒指導主事連絡協議会への支援

倉敷市生徒指導主事連絡協議会の運営を経費面から支援するとともに、生徒指導上の課題について指導助言を行い、生徒指導の充実を図る。

サ 生徒指導研修会の開催

市立幼・小・中・高・特別支援学校教員の生徒指導に係る資質の向上を図る。

シ 生徒指導校内研修会への支援

小・中学校での生徒指導に関する校内研修会の実施を経費面から支援し、研修の充実を図る。

ス 学校園支援ボランティア活用事業

幼児児童生徒への学習や生活支援のためのボランティアを募集し、学校園のニーズに応じて派遣する。

③ 時代の進展に対応する教育の推進

ア 英語教育の充実

「英語教育推進事業」により、①国際人として、倉敷市に貢献できる人材の育成、②コミュニケーション能力の育成、③中学校卒業までに英語を活用できる資質・能力の育成を目指す。

外国人英語講師との協働授業を充実させながら、倉敷市長杯G7倉敷こどもサミット宣言記念中学生英語スピーチコンテストを実施したり、デジタル教科書や英語学習ソフトを活用したりして、英語学習への意欲と英語を理解したり表現したり伝え合ったりする能力の向上を図る。

イ 分かる授業の推進（教育ICT推進課連携）

デジタル教科書や授業支援ソフト等のICTを有効活用することで、視覚的な支援や意見交流を積極的に行い、分かる授業を推進する。

ウ 情報教育の推進（教育ICT推進課連携）

GIGAスクール構想における1人1台パソコンを活用して児童生徒の発達段階に応じた系統的な情報活用能力の育成を推進するとともに、情報社会におけるコミュニケーションのルールやマナー及び自分自身で的確に判断する力を育成して情報モラル教育を推進する。

エ 採点支援システムの導入

成績処理に係る教員の業務時間を削減し、生徒と関わる時間を確保するとともに、的確な成績分析による教員の指導力向上につなげるため、全市立中学校に採点支援システムを導入する。



採点支援システムの活用

オ 子育ての支援の充実

幼稚園の施設や教育機能を開放して家庭や地域との交流・連携を深め、地域における幼児期の教育のセンターとしての役割を果たす。また、カウンセラーによる子育て相談を8園で行うとともに、就労等を理由とした預かり保育を26園で実施し、その他の園では一定条件の下に預かりサポートを実施し、子育ての支援を行う。

カ キャリア教育の推進

社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる能力・態度を育成するために、幼・小・中・高の発達段階に応じた指導、取組を推進する。

全中学校の2年生を対象に「倉敷チャレンジ・ワーク14事業」を実施し、学校・家庭・地域と産業界、行政機関が連携・協力して、生徒の「生きる力」を育む。

キ 学習の基盤となる言語能力の育成

確かな学力を育成するために、国語科を要として、各教科の特質に応じて担任や司書教諭、学

校図書館司書等が連携を図りながら言語活動や読書活動を充実させる取組を推進する。

ク 日本語指導支援事業

外国籍の幼児児童生徒等が、日本の学校園の生活環境に慣れること及び、教師の日本語指導、教科指導、生活指導、進路指導等の充実の観点から、学校園に携帯型翻訳機を貸し出し、日本語指導を推進する。

ケ 中学校部活動指導体制推進事業

部活動を指導する教員の負担を軽減するとともに、技術指導力の補完による部活動の質的な向上を図るため、専門的な知識や技能を有する指導員を配置する。また、部活動の地域移行に備え、指導員の増員を目指す。

コ 信頼される学校園づくりの推進

全ての学校園で学校運営協議会制度または、学校評議員制度を実施し、地域と共にある学校づくりを推進していくとともに、学校評価を行って保護者等へ結果を公表する。

④ 特別支援教育の充実

ア 特別支援教育連絡協議会の開催

倉敷市における特別支援教育及び教育支援の課題の明確化と努力目標の共通理解を深めるとともに、発達障がい等の理解と対応について学び、本市特別支援教育の充実を図る。

イ 校内教育支援委員会の設置及び特別支援教育コーディネーターの指名

各学校においては、校内委員会（教育支援委員会）を設置し、特別な支援を必要とする幼児児童生徒の実態把握や、支援方策・「学びの場」等について検討する。また、特別支援教育コーディネーターとして、校内委員会・校内研修の企画・運営、関係諸機関・学校園との連絡調整、保護者からの相談窓口等を担う者を指名し、校内の特別支援教育を推進する。

ウ 「個別の教育支援計画」「個別の指導計画」の作成及び活用と確実な引継ぎ

通常学級、通級指導教室、特別支援学級、特別支援学校に在籍する、すべての特別な支援を必要とする幼児児童生徒について、「個別の教育支援計画」「個別の指導計画」を作成し、効果的に活用する。さらに、保護者の了解を得た上で、次年度の担任、進学先に引継ぎ、連携を図る。保護者には、「かがやき手帳」の活用を啓発していく。

エ 「障害者差別解消法」と「合理的配慮」

「障害者差別解消法」に基づき、本人、保護者等と支援について積極的な協議を行い、合意形成に至った「合理的配慮」を「個別の教育支援計画」「個別の指導計画」に明記する。教職員の対応については、「倉敷市における障がいを理由とする差別を解消するための職員対応要領」に従うとともに、「倉敷市立学校園教職員向け参考資料」を周知する。

オ 特別支援教育専門家派遣事業

障がいに関する専門的知識・経験を有する学識経験者、臨床心理士、作業療法士、言語聴覚士、福祉関係者等の専門家スタッフ、指導課特別支援教育推進室主幹（臨床心理士）、指導主事が、要請に応じて学校園を訪問し、すべての障がいのある幼児児童生徒への指導方法の確立を図る。

カ 特別支援教育大学連携事業

特別支援教育を専攻する学生がボランティアとして特別支援学級等で支援を行うことで、学校にとっては人的支援を受けることができ、学生にとっては実践経験を積むことができるようにする。また、大学教授等の指導・助言を実践に役立てる。

（２）研究指定校園

校 園 名	指 定 者	指 定 年 度	研 究 内 容
葦高幼稚園	市	R 7 ・ R 8	幼児理解に基づいた保育
連島南小学校	市	R 6 ・ R 7	生徒指導の視点を生かした児童の学びと自立支援
児島中学校	市	R 7 ・ R 8	生徒指導の視点を生かした生徒の学びと自立支援

(3) 幼稚園教育

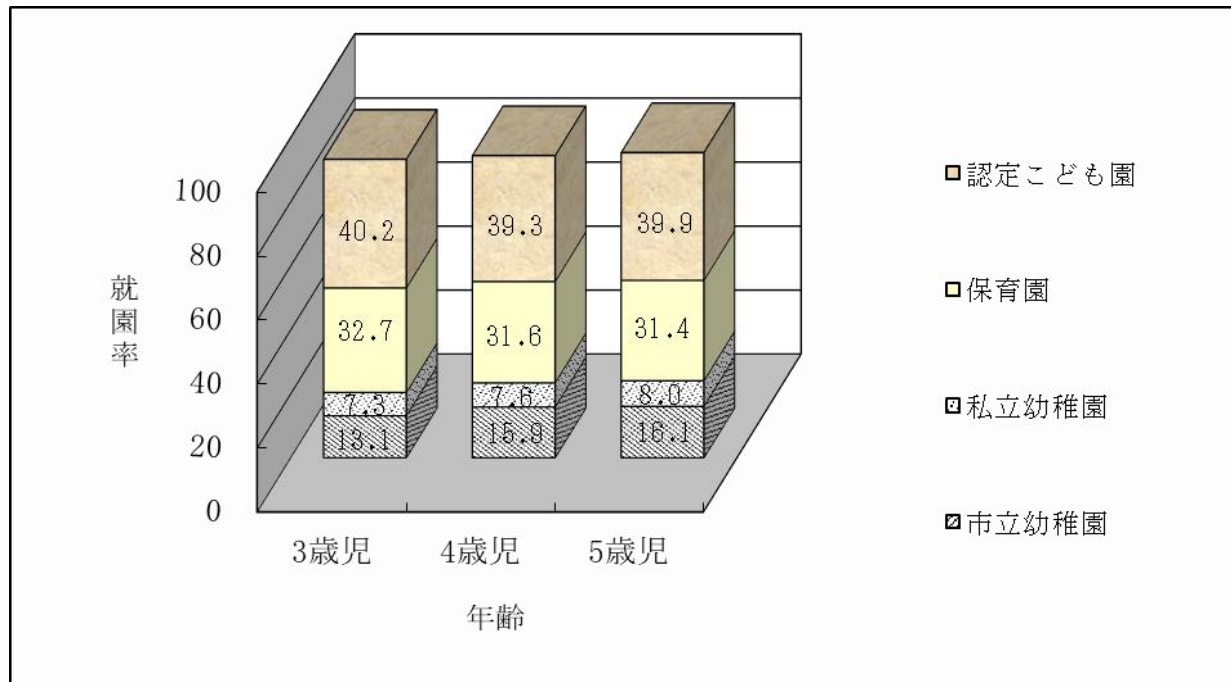
幼児期における教育の重要性から、保護者や地域等の幼稚園教育に対する期待は高くなっている。本市でも3歳児保育を34園で実施するとともに、幼稚園が地域における幼児教育のセンター的役割を果たすよう、各園で幼稚園の施設や教育機能を積極的に開放し、地域との交流や連携を深めている。また、幼児期と児童期の教育を円滑につなげるために、小学校との連携も図っている。

私立幼稚園においては、保護者の就労支援等のために全園で預かり保育を実施している。

市立幼稚園においては、保護者の就労支援等のための預かり保育を26園で実施している。その他の園においては、学校の参観日やPTAの会合等、やむを得ない特別な事由がある場合のみ、預かりサポートを実施している。

○ 年齢別就園状況（※令和7年5月1日現在）及び就園率

年齢別	該当 幼児数 (人)	市立幼稚園 (36園)		私立幼稚園 (10園)		保育園 (63園)		認定こども園 (42園)		全体	
		園児数 (人)	就園率 (%)	園児数 (人)	就園率 (%)	幼児数 (人)	就園率 (%)	幼児数 (人)	就園率 (%)	園児数 (人)	就園率 (%)
3歳児	3,753	493	13.1	273	7.3	1,226	32.7	1,508	40.2	3,500	93.3
4歳児	3,735	593	15.9	282	7.6	1,182	31.6	1,469	39.3	3,526	94.4
5歳児	3,761	604	16.1	301	8.0	1,180	31.4	1,501	39.9	3,586	95.3
計	11,249	1,690	15.0	856	7.6	3,588	31.9	4,478	39.8	10,612	94.3



（４）特別支援教育

障がいのある児童生徒のために、特別の教育課程によって指導を行う特別支援学級を市立小・中学校に設置し、その充実を図っている。本年度は、知的障害特別支援学級を７８校（１１７学級）、自閉症・情緒障害特別支援学級を８０校（１４６学級）、聴覚障害特別支援学級を２校（２学級）、病弱・身体虚弱特別支援学級（院内学級）を４校（４学級）に設置している。

小・中学校の通常の学級に在籍している児童生徒が、一部の時間のみ、障がいの状態等に応じた特別な指導を受ける場として、通級指導教室を小７校、中２校（サテライト教室３教室）に設置するとともに、障がいのある幼児の早期教育と相談の場として幼児指導教室を６校に設置している。

市立特別支援学校では、児童生徒の発達の程度や障がいに応じたきめ細やかな教育を実施しており、小学部から高等部まで体制を整えている。また、本市における特別支援教育のセンター的役割も担っている。

平成２２年度から教育委員会指導課内に特別支援教育推進室を設置し、本市における特別支援教育のより一層の充実を図っている。

（５）高等学校教育

市立高等学校は、定時制高等学校４校を設置している。

少子化による生徒数の減少や高校入学動機が多様化等を受け、定時制教育を取り巻く状況は大きく変化しており、倉敷市立高等学校の今後の在り方を検討することを目的とした「倉敷市立高等学校教育体制等検討委員会」が開催された。令和２年度に検討委員会から出された最終提言を踏まえ、「倉敷市立高等学校体制整備基本計画（令和３～６年度）（令和３年度公表分）」、「同（令和４年度公表分）」を公表している。令和９年度の精思高校・玉島高校の統合校開校に向けて、令和６年度から精思高校霞丘校を開校し、玉島高校は令和６年度末をもって閉校している。今後も、基本計画に従い、地域や保護者、生徒のニーズを十分に検討した上で、新たな役割をもつ魅力ある高等学校となるよう教育内容等を充実させていく。

（６）市立学校園数及び児童・生徒・園児数（令和７年５月１日現在）

区分		学校園数	学級数	児童・生徒・園児数
小学校		62(休校2)	1,053	24,912
中学校		26	462	12,507
高等学校	定時制	4	43	637
特別支援学校	小学部	1	20	97
	中学部		13	65
	高等部		13	91
幼稚園		36	104	1,690
合計		129	1,708	39,999

（７）教員の推移

① 年度別推移【校長、副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、講師（臨時的任用）】

年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
小学校	1,508	1,515	1,549	1,545	1,588	1,616	1,602	1,594	1,588	1,571	1,580	1,533	1,542
中学校	843	861	873	875	847	833	827	836	846	850	863	848	840
高等学校(全)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
高等学校(定)	119	115	116	115	113	112	117	117	117	116	108	108	105
幼稚園	239	238	253	238	234	232	226	223	207	196	183	181	187
特別支援学校	108	95	95	88	96	99	104	95	97	99	102	96	92

② 男女数（①のうち講師（臨時的任用）を除く教員の男女数）

年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
小学校（男）	521	517	513	520	525	525	535	529	513	498	501	498	493
小学校（女）	829	837	834	836	840	841	827	835	833	846	864	844	846
中学校（男）	400	399	396	396	393	388	389	388	396	397	395	402	406
中学校（女）	340	334	345	349	348	346	350	359	360	363	361	354	358
高等学校（全）（男）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
高等学校（全）（女）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
高等学校（定）（男）	73	74	73	74	72	71	72	72	70	68	62	63	62
高等学校（定）（女）	28	28	30	28	31	31	32	34	36	35	31	29	27
幼稚園（男）	8	10	7	10	12	13	16	20	23	21	21	20	19
幼稚園（女）	160	149	161	151	140	149	152	153	144	145	136	141	144
特別支援学校（男）	30	29	27	27	29	27	26	27	24	22	22	23	21
特別支援学校（女）	45	46	48	49	53	57	59	55	55	57	57	53	54

（８）就学援助等

① 奨学金（令和６年度実績）

区分		月額	人員
貸付	高等学校等	10,000 円	3 人
	大学	40,000 円	32 人
	合計	-----	35 人
返還一部 免除型貸付	大学	40,000 円	26 人

区分		月額	人員
給付	高等学校等	5,000 円	37 人
	大学	8,000 円	67 人
	専修学校	8,000 円	9 人
	合計	-----	113 人

② 就学援助（令和６年度実績）

※県立・私立学校等を除く

	人員	認定率	支給総額
小学校	2,317 人	9.13 %	187,179,543 円
中学校	1,447 人	11.41 %	157,404,590 円
合計	3,764 人	9.89 %	344,584,133 円

③ 就学援助入学前支給（令和６年度実績）

※県立・私立学校等を除く

	人員	認定率	支給総額
新小１	193 人	5.05 %	11,012,580 円
新中１	413 人	10.33 %	26,019,000 円
合計	606 人	7.75 %	37,031,580 円

(9) 市立学校園一覧（令和 7 年 5 月 1 日現在）

① 幼稚園（36園）

幼稚園名	創立年月	園長	園児数				学級数					教職員数	所在地	電話番号
			3歳児	4歳児	5歳児	計	3歳児	4歳児	5歳児	複式	計			
倉敷幼稚園	明治20年4月	八幡 益美	9	12	13	34	1	1	1		3	11	中央2-7-1	422-0318
倉敷東幼稚園	昭和29年4月	濱邊 真由美	7	7	9	23	1			1	2	9	鶴形2-8-23	422-2544
老松幼稚園	昭和38年4月	守屋 恭子	35	36	40	111	2	2	2		6	19	老松町4-11-29	422-7279
万寿幼稚園	昭和22年4月	高尾 泰子	21	25	27	73	1	1	1		3	10	浜町2-3-1	422-2734
万寿東幼稚園	昭和49年4月	佐藤 賢三	8	11	6	25	1			1	2	5	大島202-2	424-3179
大高幼稚園	昭和14年4月	川上 智華子	54	47	47	148	3	2	2		7	27	沖新町96-1	422-3176
葦高幼稚園	昭和47年4月	古賀 美希子	27	33	26	86	2	2	1		5	15	笹沖23	425-0921
中島幼稚園	昭和32年4月	中曾 博之	14	19	21	54	1	1	1		3	9	中島717	465-2811
粒江幼稚園	昭和18年4月	松井 秀俊	6	9	10	25	1			1	2	8	粒江1726	422-7002
中庄幼稚園	昭和27年4月	阿部 弘文	18	15	18	51	1	1	1		3	10	中庄2700	462-1984
帯江幼稚園	大正4年4月	三宅 徹	13	14	21	48	1	1	1		3	9	加須山466-2	429-1300
菅生幼稚園	昭和52年4月	中山 斉	5	11	17	33	1	1	1		3	8	西坂738	463-0275
豊洲幼稚園	昭和54年4月	西薗 保夫		0	6	6				1	1	4	中帯江148-1	421-4141
茶屋町東幼稚園	昭和14年4月	岸下 美恵	25	40	39	104	2	2	2		6	18	茶屋町早沖442	428-0106
茶屋町西幼稚園	昭和14年4月	河合 重人	14	23	18	55	1	1	1		3	8	茶屋町291-5	428-0807
西阿知幼稚園	昭和16年4月	田辺 順子	43	60	53	156	2	2	2		6	19	西阿知町西原1003	465-2029
第一福田幼稚園	昭和45年5月	小松原 賢久	11	17	8	36	1	1	1		3	14	東塚3-1-1	455-7584
第二福田幼稚園	昭和30年4月	藤野 祐子	21	30	23	74	1	1	1		3	11	福田町古新田620-2	455-6879
第四福田幼稚園	昭和30年4月	藤本 由美		1	6	7				1	1	4	北畝3-8-1	455-7829
旭丘幼稚園	昭和53年4月	山神 勝昭	13	22	13	48	1	1	1		3	11	連島町連島2239	444-9979
連島幼稚園	大正14年9月	船橋 真理子	12	6	10	28	1			1	2	7	連島町亀島新田126	444-8018
連島南幼稚園	昭和19年4月	岡本 由美	18	17	23	58	1	1	1		3	11	連島町鶴新田1705	444-7979
天城幼稚園	昭和2年4月	長谷川 さおり	10	14	19	43	1	1	1		3	8	藤戸町天城2276	428-1027
味野幼稚園	明治44年4月	小林 幸恵	9	3	8	20	1			1	2	8	児島味野城2-1-34	472-2686
稗田幼稚園	昭和12年4月	藤村 利晴	3	3	5	11	1			1	2	5	児島稗田町793	472-4068
郷内幼稚園	昭和27年4月	原 道子	10	5	14	29	1			1	2	7	林870	485-0347
玉島幼稚園	明治35年4月	山根 美和	19	22	37	78	1	1	2		4	18	玉島中央町3-8-1	522-2293
上成幼稚園	昭和30年4月	藤澤 信義	4	6	5	15	1			1	2	5	玉島上成1143-1	522-4522
長尾幼稚園	昭和6年4月	片岡 琢雄	14	9	7	30	1			1	2	7	玉島長尾2608	522-4564
富田幼稚園	昭和28年3月	虫明 恒男	3	5	0	8				1	1	4	玉島八島1760-3	522-4565
船穂幼稚園	昭和11年4月	中藤 雅子	21	33	23	77	1	2	1		4	12	船穂町船穂2864	552-2415
川辺幼稚園	昭和47年4月	池田 文恵	8	12	9	29	1			1	2	6	真備町川辺718	698-2117
岡田幼稚園	昭和48年4月	田中 浩子	4	10	6	20	1			1	2	7	真備町岡田625-2	698-2490
菌幼稚園	昭和50年4月	池田 栄一	0	0	4	4				1	1	4	真備町市場4351	698-4053
二万幼稚園	昭和28年6月	田中 始子	4	6	6	16	1			1	2	5	真備町上二万2493	698-2489
箭田幼稚園	昭和29年4月	原 正男	10	10	7	27	1			1	2	7	真備町箭田1858	698-2116
合計			493	593	604	1,690	38	25	24	17	104	350		

職員数は園長・副園長・教諭・助教諭・幼稚園補助員・支援員（すべて兼務を含む。）

② 小学校（６２校のうち休校２）

小学校名	創立年月	校長	児童数		学級数		教職員数	所在地	電話番号
			通常	特支	通常	特支			
倉敷東小学校	明治6年4月	藤野 博	312	14	12	3	44	鶴形2-6-10	422-0274
倉敷西小学校	明治6年4月	原 新吾	240	11	12	2	27	中央1-21-1	422-6125
老松小学校	昭和28年4月	根岸 正治	813	41	27	7	62	老松町4-10-1	422-6600
万寿小学校	明治6年7月	福永 誠二	808	40	26	6	59	浜町2-3-1	422-8333
万寿東小学校	昭和48年4月	佐野 薫	580	18	19	3	41	福島410	422-8346
大高小学校	明治20年4月	神原 尚洋	975	39	31	6	76	堀南621	422-0536
葦高小学校	昭和46年4月	鮫島 正	593	25	19	4	43	笹沖145-1	424-1533
倉敷南小学校	平成20年4月	平松 紀子	584	26	20	4	45	東富井1005-10	430-0373
中洲小学校	明治6年3月	小松原 祥司	692	33	23	5	50	水江1594-1	465-4900
中島小学校	昭和44年4月	三宅 加寿子	990	32	30	5	62	中島909-3	465-9590
粒江小学校	明治6年6月	小原 克彦	371	18	13	3	35	粒江2161	422-7001
中庄小学校	明治5年8月	渡邊 俊一	727	21	24	3	48	中庄2599	462-1979
帯江小学校	明治6年4月	木谷 秀史	554	23	18	4	39	加須山526	429-1200
菅生小学校	明治6年4月	平尾 嘉克	404	17	14	3	38	西坂538	462-1139
豊洲小学校	明治6年3月	坂川 善之	289	12	12	2	31	西田201-1	482-2150
庄小学校	明治6年3月	井上 靖信	834	25	26	5	53	上東785-2	462-0206
茶屋町小学校	明治6年4月	乾 知樹	1,033	40	33	7	79	茶屋町早沖445	428-0020
西阿知小学校	明治6年4月	片岡 学	1,220	44	38	7	73	西阿知町西原1003	465-2056
第一福田小学校	明治6年8月	原田 理	579	30	19	5	41	東塚3-1-1	455-8714
第二福田小学校	明治6年4月	中桐 雅子	811	27	25	4	56	福田町古新田310-2	455-8704
第三福田小学校	明治6年7月	日高 愛弓	209	7	9	2	23	広江1-9-1	455-8604
第四福田小学校	昭和18年9月	中道 靖彦	570	22	19	4	46	北畝3-8-1	455-4375
第五福田小学校	昭和27年2月	大内 佐予子	154	13	7	2	38	水島西千鳥町4-37	444-5236
水島小学校	昭和22年10月	水城 弘之	57	8	6	2	19	水島北春日町11-11	444-9260
旭丘小学校	昭和52年4月	藤田 哲彦	347	16	12	3	25	連島町連島1793	448-9177
連島西浦小学校	明治6年6月	木村 初美	214	14	9	3	24	連島町西之浦3575	444-5263
連島神亀小学校	昭和55年4月	合田 行宏	252	13	11	2	24	神田3-6-34	448-6070
連島東小学校	明治6年3月	萩原 勲	270	10	12	2	30	連島町連島2850	444-8027
連島南小学校	明治7年4月	柴田 和美	923	36	29	7	58	連島町鶴新田1705	444-7129
連島北小学校	明治36年4月	福田 知子	81	0	6	0	17	連島町西之浦5068	465-5917
天城小学校	明治6年1月	角南 綾	401	24	15	4	32	藤戸町天城2285	428-1072
味野小学校	明治6年5月	小野 明子	215	6	10	2	32	児島味野城2-2-9	472-2059
赤崎小学校	明治26年9月	森垣 達哉	351	21	13	4	34	児島赤崎2-1-59	472-2311
下津井東小学校	明治5年5月	中桐 陽子	34	0	5	0	15	下津井田之浦2-4-66	479-9048
下津井西小学校	昭和33年4月	森本 千佳	67	1	6	1	18	下津井1-17-16	479-9412
本荘小学校	明治5年3月	田淵 啓友	114	5	6	2	16	児島塩生1750	475-0821
児島小学校	明治6年9月	寺山 泰史	431	18	15	3	32	児島柳田町851	473-2711
緑丘小学校	昭和47年4月	河村 勝則	179	12	8	3	21	児島稗田町900	473-2845
琴浦東小学校	明治6年4月	大知 誠治	210	11	10	2	28	児島田の口3-13-1	477-7025
琴浦西小学校	明治6年8月	大森 輝彦	357	17	12	3	31	児島下の町5-4-5	472-3022
琴浦南小学校	昭和59年4月	橋本 博和	192	11	8	2	20	児島下の町2-16-17	474-2922
琴浦北小学校	明治6年9月	令和4年4月～休校						児島由加3068	
郷内小学校	明治6年4月	東川 絵葉	462	19	16	4	34	林1000	485-0044
玉島小学校	明治41年4月	三木 宏之	419	15	15	3	39	玉島阿賀崎3-3-1	522-5267
上成小学校	明治6年4月	平田 諭明	374	17	13	3	31	玉島乙島6191	522-2982
乙島小学校	明治6年10月	武政 和茂	321	20	12	3	29	玉島乙島3500	522-2440
乙島東小学校	昭和29年4月	山本 修	153	8	7	2	23	玉島乙島7471	522-2430
柏島小学校	明治6年6月	矢吹 雅子	220	8	9	2	23	玉島柏島2751-1	522-3076
玉島南小学校	昭和39年4月	新谷 孝恵	286	8	12	2	29	玉島柏島6446	528-0403
長尾小学校	明治18年9月	服部 詳治	795	26	26	4	52	玉島長尾3086	522-2419
富田小学校	明治6年4月	元長 重人	386	23	14	4	35	玉島八島1774	522-2759
沙美小学校	明治6年4月	有森 真理	22	0	3	0	12	玉島黒崎6050-1	528-0852
南浦小学校	明治6年4月	令和6年4月～休校						玉島黒崎8402	528-1042
穂井田小学校	明治6年4月	廣畑 栄三	39	0	5	0	14	玉島陶1630	526-4830
船穂小学校	明治6年3月	小野 桂	460	14	17	2	35	船穂町船穂2643	552-2032
柳井原小学校	明治37年4月	下江 一朋	61	3	6	1	17	船穂町柳井原1854-5	552-2304
川辺小学校	明治6年4月	小野 孝美	223	6	11	2	23	真備町川辺720	698-0315
岡田小学校	明治6年4月	河本 俊明	148	10	6	2	17	真備町岡田619-2	698-1280
藺小学校	明治6年4月	山下 都	158	4	7	2	17	真備町市場4338	698-0026
二万小学校	明治20年6月	岡本 説子	52	5	6	2	17	真備町上二万3346	698-0652
箭田小学校	明治6年3月	藤原 能成	225	13	10	3	28	真備町箭田4110	698-0037
呉妹小学校	明治6年5月	角田 清美	69	2	6	1	17	真備町妹137	698-0006
合計			23,910	1,002	870	183	2,077		

教職員は校長・副校長・教頭・主幹教諭・指導教諭・教諭・養護教諭・養護助教諭・栄養教諭・講師・非常勤講師（県・市費）
事務職員（本務）・学校栄養職員（本務）・学校給食調理員（本務）・用務員（本務）

③ 中学校（26校）

中学校名	創立年月	校長	生徒数		学級数		教職員数	所在地	電話番号
			通常	特支	通常	特支			
東中学校	昭和22年4月	小野 敏	654	26	19	5	62	平田155-100	422-6050
西中学校	昭和22年4月	濱田 貴雄	838	43	25	8	73	日吉町205	422-6030
南中学校	昭和23年4月	宮木 秀樹	1,089	45	32	8	81	西富井1387	422-4670
北中学校	昭和33年4月	松崎 晃	617	14	19	3	55	中庄505	462-6341
多津美中学校	昭和37年4月	菊池 勲	566	21	17	4	48	有城986	429-1222
新田中学校	昭和59年4月	渡邊 義弘	651	22	20	4	58	新田2674-3	422-4674
東陽中学校	昭和53年4月	中川 博之	698	9	22	2	57	高須賀315	428-0013
庄中学校	昭和22年4月	竹久 学	412	18	14	3	38	上東812	462-0334
倉敷第一中学校	昭和22年4月	新谷 雅司	836	33	25	5	68	西阿知町1070	465-2178
福田中学校	昭和22年4月	三宅 勝	596	18	18	4	52	福田町古新田533-1	455-4373
福田南中学校	昭和56年4月	根馬 英伸	436	18	14	3	43	福田町古新田711-4	455-5671
水島中学校	昭和27年4月	赤澤 信治	149	8	5	2	29	水島北幸町3-1	444-5238
連島中学校	昭和22年4月	徳山 智夫	427	23	14	4	42	連島中央5-6-1	444-5268
連島南中学校	昭和60年4月	稲田 修一	438	15	15	3	40	連島町鶴新田1310	448-4552
味野中学校	昭和22年4月	桑本 康則	355	14	11	2	41	児島味野4-2-56	472-2266
下津井中学校	昭和22年4月	荻野 正樹	40	1	3	1	21	下津井吹上140	479-9049
児島中学校	昭和22年4月	岡部 高之	397	26	12	5	41	児島小川4-7-34	473-2721
琴浦中学校	昭和34年4月	岩久保 高之	400	19	13	3	40	児島下の町8-6-6	472-4459
郷内中学校	昭和22年4月	石岡 与明	164	5	6	2	23	林620	485-0055
玉島東中学校	昭和22年4月	藤本 洋子	501	13	15	2	48	玉島2-21-1	522-5157
玉島西中学校	昭和22年3月	佐藤 泰浩	397	14	12	3	41	玉島柏島1548	526-3456
玉島北中学校	昭和35年9月	石井 亨治	634	15	20	2	51	玉島八島1529-1	526-3000
黒崎中学校	昭和22年4月	小野 恭一	25	0	3	0	14	玉島黒崎6057	528-0302
船穂中学校	昭和22年4月	國府 おもと	215	10	6	2	25	船穂町船穂2817-1	552-2043
真備東中学校	昭和56年4月	横田 敦史	346	12	12	2	36	真備町辻田60-1	698-5522
真備中学校	昭和43年4月	桑原 正	174	10	6	2	25	真備町箭田1058	698-1151
合計			12,055	452	378	84	1,152		

教職員は校長・副校長・教頭・主幹教諭・指導教諭・教諭・養護教諭・養護助教諭・栄養教諭・講師・非常勤講師（県・市費）事務職員（本務）・学校栄養職員（本務）・学校給食調理員（本務）・用務員（本務）

④ 高等学校（4校）

高等学校名	創立年月	校長	生徒数	学級数	教職員数	所在地	電話番号
精思高等学校	昭和25年4月	古市 浩	92	7	18	八王寺町199-3	422-0387
精思高等学校霞丘校	令和6年4月		122	5	18	連島町西之浦1486番地1	454-8125
工業高等学校	昭和24年4月	芦田 忠大	70	8	23	田ノ上716-1	422-4100
倉敷翔南高等学校	平成15年4月	三牧 知子	192	12	34	児島稗田町160	473-4240
真備陵南高等学校	昭和23年4月	細川 欣洋	161	11	22	真備町箭田1769-1	698-1171
合計			637	43	115		

教職員数は学校基本調査における教員数(本務者)及び職員数(本務者)の計

⑤ 特別支援学校（1校）

特別支援学校名	創立年月	校長	児童生徒数			学級数			教職員数	所在地	電話番号
			小	中	高	小	中	高			
倉敷支援学校	昭和39年4月	山田 由美	97	65	91	20	13	13	115	粒浦388-1	425-4611

⑥ 短期大学（1校）

大学名	創立年月	学長	学生数	学科数 (専攻科数)	教職員数	所在地	電話番号
倉敷市立短期大学	昭和49年4月	安達 励人	232	2(2)	99	児島稗田町160	473-1860

⑦ 認定こども園（10園）

認定こども園名	創立年月 (移行年月)	園長	園児数	所在地	電話番号
中洲認定こども園	平成27年4月	井上 直子	153	水江1594-1	465-1310
庄認定こども園	令和3年4月	大崎 円	160	上東1051-1	462-2661
豊洲認定こども園	令和7年4月	柳井 理夏	93	西田404-2	482-2152
第五福田認定こども園	令和2年4月	中田 稔里	88	水島東千鳥町4-21	444-8679
柳田認定こども園	平成28年4月	安部 康代	94	児島小川9-3-1	472-3685
琴浦西認定こども園	平成29年4月	千田 浩子	139	児島下の町5-3-15	472-3318
田の口認定こども園	令和5年4月	百田 京子	68	児島田の口3-13-16	477-7346
乙島東認定こども園	平成28年4月	森 郁子	79	玉島乙島7416-6	522-3018
穂井田認定こども園	平成28年4月	甲斐 有紀子	76	玉島陶1834	526-0354
まきびの里認定こども園	令和6年4月	藤田 由美	164	真備町有井1270	698-0022
合計			1,114		

(10) 市内私立・県立学校園一覧 (令和7年5月1日現在)

① 私立中学校 (1校)

中学校名	創立年月	校長	生徒数	学級数	教職員数	所在地	電話番号
清心中学校	昭和22年4月	松沢 克彦	191	7	28	二子1200	462-1661

② 私立高等学校 (5校)

高等学校名	創立年月	校長	生徒数	学級数	教職員数	所在地	電話番号
川崎医科大学附属高等学校	昭和45年4月	竹田 義宣	70	6	40	生坂1661	462-3666
倉敷高等学校	昭和35年1月	石川 哲也	892	34	90	鳥羽283	462-9000
清心女子高等学校	明治19年6月	松沢 克彦	358	13	45	二子1200	462-1661
倉敷翠松高等学校	明治17年2月	天野 洋祐	1,108	35	120	平田155	422-3565
作陽学園高等学校	昭和5年4月	野村 雅之	586	20	61	玉島八島1541-1	441-1281
合計			3,014	108	356		

③ 私立幼稚園 (10園)

幼稚園名	創立年月	園長	園児数					学級数					教職員数	所在地	電話番号
			満3歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計	満3歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計			
御国幼稚園	昭和3年3月	松井 大園	1	29	28	34	92	1	2	2	2	7	11	阿知3-20-7	425-0141
同心幼稚園	昭和21年5月	垣内 敏彦	3	63	65	68	199	2	2	2	2	8	29	北浜町5-7	422-4727
慈愛幼稚園	昭和30年3月	神原 彰仁	3	49	52	60	164	2	3	2	3	10	22	水島南幸町1-9	444-9236
みのり幼稚園	昭和38年3月	松井 祥子		12	10	15	37	1	1	1	1	4	8	酒津1711-1	425-2351
勇崎幼稚園	昭和25年10月	林 洋代	2	16	17	13	48	1	1	1	1	4	9	玉島勇崎984	528-0555
敬愛幼稚園	昭和39年3月	永宗 智子		4	4	3	11	1(複式)					6	玉島黒崎4591	528-1526
第二敬愛幼稚園	昭和51年4月	永宗 智子		12	11	12	35	1(複式)		1	1	3	13	玉島柏台2-7-16	522-1221
尾形学園 しらゆり幼稚園	昭和42年2月	尾形 恭介	2	36	42	45	125	2	2	2	2	8	16	中庄団地5-4	462-9786
倉敷マリア・ インマクラダ幼稚園	昭和43年3月	畑元 かおり	4	36	34	37	111	(縦割りクラス)					26	北畛2-17-37	455-4413
奈良佐保短大附属 倉敷幼稚園	昭和51年4月	橋爪 操	1	16	19	14	50	1	1	1	1	4	17	徳芳869-116	462-7611
合計			16	273	282	301	872						157		

④ 私立大学 (7校)

大学名	創立年月	学長	学生数	学部数(科)	教職員数	所在地	電話番号
川崎医科大学	昭和45年4月	砂田 芳秀	873	1	3,690	松島577	462-1111
川崎医療福祉大学	平成3年4月	椿原 彰夫	3,540	5(17)	881	松島288	462-1111
倉敷芸術科学大学	平成7年4月	秦 敬治	1,370	3(8)	263	連島町西之浦2640	440-1111
岡山学院大学	平成14年4月	原田 博史	59	1	40	有城787	428-2651
岡山短期大学	昭和26年4月	原田 俊孝	55	1	36	有城787	428-2651
くらしき作陽大学	昭和41年4月	松田 英毅	892	4(5)	191	玉島長尾3515	523-0888
作陽短期大学	昭和38年4月	松田 英毅	80	(1)	55	玉島長尾3524	523-0888
合計			6,869	学部14 学科31	5,156		

⑤ 県立中学校 (1校)

中学校名	創立年月	校長	生徒数	学級数	教職員数	所在地	電話番号
岡山県立倉敷天城中学校	平成19年4月	藤井 省吾	358	9	49	藤戸町天城269	429-3494

⑥ 県立高等学校（１１校）

高等学校名	創立年月	校長	生徒数	学級数	教職員数	所在地	電話番号
岡山県立倉敷青陵高等学校	明治41年4月	泉 浩明	957	24	87	羽島1046-2	422-8001
岡山県立倉敷天城高等学校	明治39年4月	藤井 省吾	690	18	98	藤戸町天城269	428-1251
岡山県立倉敷南高等学校	昭和49年4月	平野 わかば	948	24	86	吉岡330	423-0600
岡山県立倉敷古城池高等学校	昭和55年4月	鎌田 雄二	828	21	79	福田町古新田116-1	455-5811
岡山県立倉敷中央高等学校	昭和23年4月	津田 富代	857	23	94	西富井1384	465-2559
岡山県立玉島高等学校	明治37年4月	森田 保志	709	18	68	玉島阿賀崎3-1-1	522-2972
岡山県立倉敷鷺羽高等学校	平成17年4月	大山 直恵	367	13	62	児島味野山田町2301	472-2888
岡山県立倉敷工業高等学校	昭和14年6月	久松 敬司	927	24	105	老松町4-9-1	422-0476
岡山県立水島工業高等学校	昭和37年4月	日笠 剛	805	21	97	西阿知町1230	465-2504
岡山県立倉敷商業高等学校	明治45年3月	西山 正宏	951	24	80	白楽町545	422-5577
岡山県立玉島商業高等学校	大正15年4月	佐藤 伸治	469	12	54	玉島中央町2-9-30	522-3044
合計			8,508	222	910		

⑦ 県立特別支援学校（２校）

特別支援学校名	創立年月	校長	生徒数			学級数			教職員数	所在地	電話番号
岡山県立 倉敷琴浦高等支援学校	平成22年4月	高見 晴寿	66			9			43	児島田の口1-1-16	477-9301
岡山県立 倉敷まきび支援学校	平成26年4月	金島 一顯	小	中	高	小	中	高	164	真備町箭田4682-1	697-1233
			141	62	167	30	15	25			

⑧ 私立認定こども園（３２園）

認定こども園名	創立年月 (移行年月)	園長	園児数	所在地	電話番号
幼保連携型認定こども園 小ざくら保育園	平成27年4月	佐守 美雪	242	水島北幸町2-3	446-2022
しおかぜ認定こども園	平成27年4月	廣永 奈央子	106	下津井吹上214	479-7346
くらしき作陽大学附属認定こども園	平成27年4月	藤木 潤子	142	玉島長尾3524-5	436-0278
認定こども園 あさひ幼稚園	平成28年4月	岡本 壯二	315	東塚7丁目13-13	456-2533
三宝認定こども園	平成28年4月	新見 彰堂	168	児島味野城2-1-5	473-5063
幼保連携型認定こども園 かわさきこども園	平成30年4月	三宅 美智子	117	二子177-7	486-2277
認定こども園 海星幼稚園	平成30年4月	山下 弘子	165	玉島中央町1-4-20	526-7748
認定こども園 竹中幼稚園	平成31年4月	小山 光子	110	鶴形1丁目5-15	422-2827
認定こども園 第二まこと幼稚園	平成31年4月	岡本 由香里	230	鶴の浦2-3-10	444-3094
幼保連携型認定こども園 めばえ保育園	平成31年4月	安藤 正人	106	連島町鶴新田 2235-3	444-3625
保育所型認定こども園 のぞみ保育園	平成31年4月	小松原 望	152	神田1-20-23	446-5252
幼保連携型認定こども園 遍照こども園	令和2年4月	大原 恵子	166	西阿知町465-1	465-1728
すぎのこ認定こども園	令和2年4月	笠原 悦子	214	徳芳504	462-6203
かがやき認定こども園	令和2年4月	新見 美樹	204	北畝1-10-45	455-6628
幼保連携型認定こども園 たから保育園	令和2年4月	北村 敬太	108	船穂町船穂3345	552-2055
真備かなりや認定こども園	令和2年4月	狩山 亜由美	192	真備町辻田268-1	698-2098
よしうら認定こども園	令和3年4月	出口 太朗	114	玉島1898-3	526-6905
小谷かなりや認定こども園	令和4年4月	白髪 敦子	247	福井205	423-1809
堀南かなりや認定こども園	令和4年4月	小谷 晴美	178	堀南1012-2	435-0056
西田認定こども園	令和4年4月	藤田 圭典	68	西田15-1	454-6112
八幡認定こども園	令和4年4月	中塚 志津子	119	玉島柏島5604-1	526-7281
あまきこども園	令和5年4月	谷井 沙知子	173	藤戸町天城2388-12	428-2038
ひまわり認定こども園	令和5年4月	芳賀 奈央子	182	黒崎601-1	462-1879
帯江認定こども園	令和5年4月	木村 直明	120	二日市468-1	424-8298
幼保連携型認定こども園 連島こども園	令和5年4月	久保 玉美	105	連島中央5-1-36	444-7969
保育所型認定こども園 ルンビニ保育園	令和5年4月	松峰 美和	98	玉島八島4163-1	522-2046
柏島認定こども園	令和5年4月	秀川 弘三	99	玉島柏島2686-2	526-0160
ちゃやこども園	令和6年4月	小西 奈美	85	茶屋町1980-5	441-0001
笹沖認定こども園	令和6年4月	清水 忍	133	笹沖567-2	486-4545
認定こども園 まこと幼稚園	令和6年4月	倉田 美知子	128	鶴の浦1-4-11	444-3916
保育所型認定こども園 浦田保育園	令和6年4月	森 和弘	174	福田町浦田2380-31	455-7331
琴浦中認定こども園	令和6年4月	黒川 美紀	72	児島下の町9-12-78	472-5705
合計			4,832		

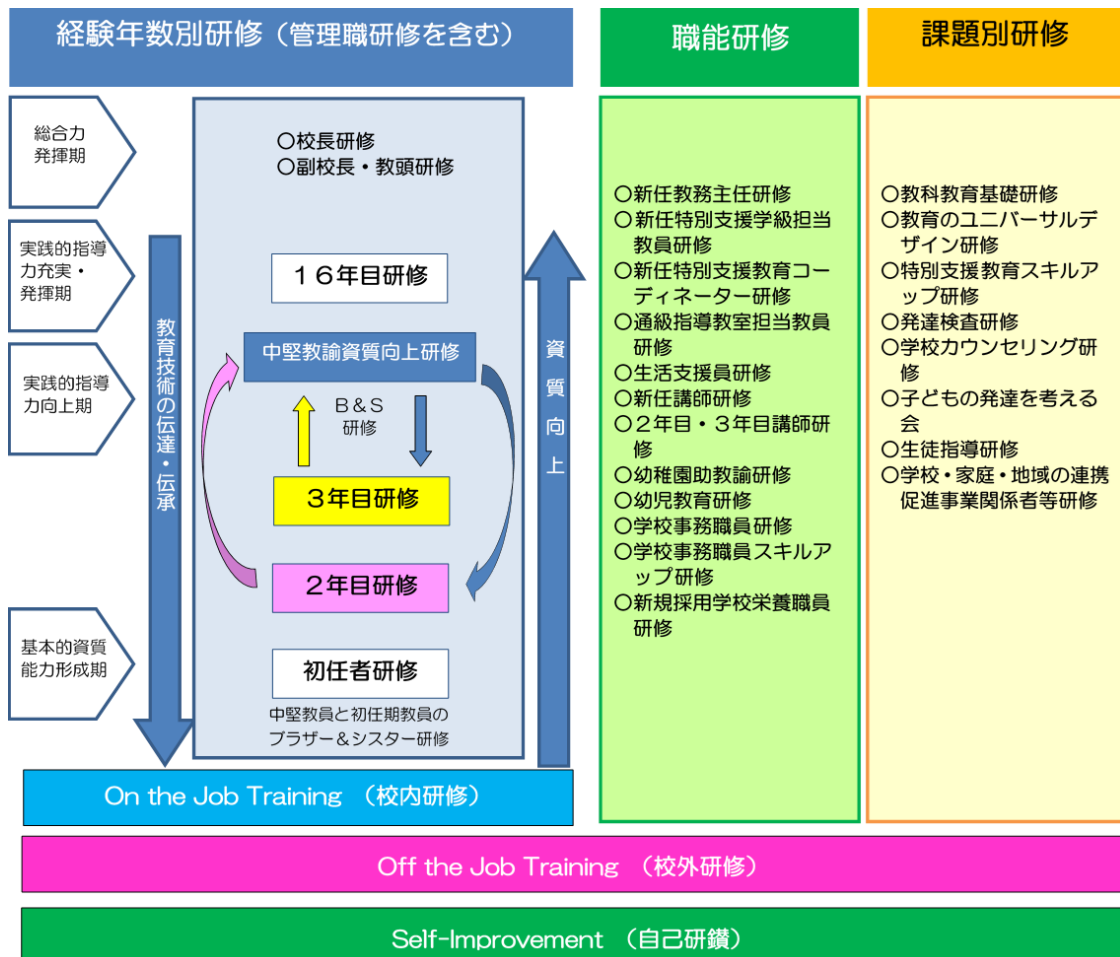
教育センター

- ◆ 所 在 福田町古新田 940 番地（ライフパーク倉敷内）
 ☎086-454-0400 Fax086-454-0403
 ◆ H P <https://www.kurashiki-oky.ed.jp/lpk-kyoiku-c/>
 ◆ 設 置 平成 5 年 4 月 1 日
 ◆ 開館時間 午前 9 時～午後 5 時 15 分
 ◆ 休 館 日 毎週日曜日、国民の祝日、年末・年始

（１）運営方針

学校教育充実のための教員研修、不登校児童生徒の適応指導、教育相談や教育情報の収集と提供、学校教育に関する調査研究等の事業を行い、本市における教育の充実と振興を図る。

（２）教員研修



初任者研修



中堅教諭資質向上研修



特別支援教育スキルアップ研修

(3) 適応指導

適応指導教室「倉敷ふれあい教室」

心理的または情緒的要因等によって、不登校及びその傾向が著しい児童生徒に対して、相談、個別及び集団活動の指導を通して、集団への適応能力の回復と育成を図るとともに、学校への復帰をめざし、社会的自立への援助を行う。令和6年度から開始したオンライン指導では、主に、学校に通うことができず、外出が難しい状態の児童生徒を対象に、自宅にいる児童生徒と倉敷教育センターにいる教育指導員とを1人1台端末でつないで活動を行う。

教室名	所在地	職員数	定員※
倉敷ふれあい教室 倉敷教室	阿知1丁目7番2-801-1号 TEL・FAX 086-424-3205	4名	24名
倉敷ふれあい教室 水島教室	福田町古新田940番地（ライフパーク倉敷内） TEL 086-454-0400 FAX 086-454-0403	3名	18名
倉敷ふれあい教室 児島教室	児島味野4-12-4 TEL・FAX 086-472-3954	3名	18名
倉敷ふれあい教室 玉島教室	玉島中央町3-14-2 TEL・FAX 086-522-0028	3名	18名
倉敷ふれあい教室 真備教室	真備町箭田1141-1 TEL・FAX 086-698-8341	3名	18名

※教室環境に応じて各教室に定員を設けているが、定員を超えての入室も柔軟に対応する。

(4) 教育相談

① 一般の教育相談

育児や就園・就学、発達障がい、学業、性格・行動、進路・適性など教育上の諸問題について、幼児、児童生徒やその保護者及び教職員等を対象に、面談や電話等での相談を実施する。

[相談日] 毎週月～土曜日 [相談時間] 午前9時～午前12時、午後1時～午後4時

[相談員] 元教員 4名

② 臨床心理士による相談（要予約）

不登校や発達障がいなどで悩んでいる児童生徒やその保護者及び教職員等を対象に、心の専門家による面談を実施する。

[相談日] 毎週火曜日 [相談時間] 午前9時～午前12時、午後1時～午後5時

[相談員] 臨床心理士 1名

③ 子育てや教育について語り合う場

◇ 「かけはし」：不登校がテーマの座談会

〈会場〉ライフパーク倉敷内、毎月（原則）第2・4土曜日 午後2時～午後4時

◇ 「とらいあんぐる」：特別支援教育がテーマの座談会

〈会場〉ライフパーク倉敷内、毎月（原則）第4土曜日 午前9時30分～午前12時

(5) 教育情報の収集・提供

幼児教育、特別支援教育、小・中学校教育等に関する情報、資料の収集及び提供を行うとともに、各種教科書及び実践集録等の展示・供覧を行う。



教科書展示室

(6) 調査研究

「不登校児童生徒への継続的な支援」

不登校児童生徒の社会的自立をめざして、「一人一人の特性に応じた支援」「適応指導教室と学校、家庭、関係機関との連携」という視点が大変重要である。これらの視点から考えられる内容等について、調査研究を行い、入室前から復帰後までの継続的な支援の在り方を探る。

保健体育

(1) 施策・事業計画

① 保健管理体制の充実

学校教育の円滑な実施とその成果を確保するためには、児童生徒・教職員が心身ともに健康でなければならない。

このため本市では、学校保健安全法に基づき定期健康診断を実施して、疾病異常の早期発見、早期治療に努めるとともに、長期に管理を必要とする疾病（心臓病・腎臓病等）についても、管理体制の整備に努めている。

② 管理体制の整備

学校教育法に定められた学校教育の目標を達成するため、また児童生徒の健康の保持増進と学習効果をあげるために、学校環境衛生の維持、充実に努めている。

(2) 幼児、児童生徒の体位

① 身長・体重（全国平均値は令和6年度学校保健統計調査：文部科学省より参照）

種別	項目 年齢	(男)				(女)			
		身長 (cm)		体重 (kg)		身長 (cm)		体重 (kg)	
		全 国	倉敷市	全 国	倉敷市	全 国	倉敷市	全 国	倉敷市
幼稚園	3		95.4		14.9		94.5		14.2
	4		102.5		16.3		101.7		16.0
	5	110.6	109.4	19.0	18.3	109.6	108.2	18.7	18.1
小学校	6	116.7	116.1	21.4	21.0	115.8	115.2	21.0	20.7
	7	122.6	122.2	24.2	24.1	121.8	121.1	23.7	23.4
	8	128.5	128.0	27.6	27.3	127.7	127.2	26.9	26.5
	9	134.0	133.6	31.2	31.0	134.1	133.6	30.5	30.2
	10	139.7	139.0	35.2	34.7	141.1	140.2	35.0	34.5
	11	146.0	145.4	39.6	39.2	147.8	147.1	40.1	39.8
中学校	12	154.0	153.1	45.3	44.6	152.3	151.6	44.4	44.0
	13	161.1	160.3	50.5	49.6	155.0	154.1	47.5	46.8
	14	166.1	165.2	55.0	54.1	156.4	155.8	49.6	49.9
高等学校	15	168.6	166.1	59.0	60.4	157.1	154.9	51.1	53.7
	16	169.9	166.6	60.5	61.1	157.7	153.5	52.0	54.5
	17	170.8	167.8	62.2	61.8	158.0	155.0	52.5	54.3
	18以上		168.3		62.4		155.7		52.7

② 肥満・やせの状況（身長別標準体重による：令和6年度）

学 校 別	幼稚園		小学校		中学校		高等学校	
性 別	男	女	男	女	男	女	男	女
測 定 者 数	641	604	12,543	12,293	6,370	5,916	392	280
やせ % (肥満度-20%以下)	0.0	0.3	1.7	1.7	3.4	3.9	7.9	5.4
肥満 % (肥満度20%以上)	1.2	1.3	9.6	8.2	11.1	8.9	22.7	24.6

【肥満度の目安】

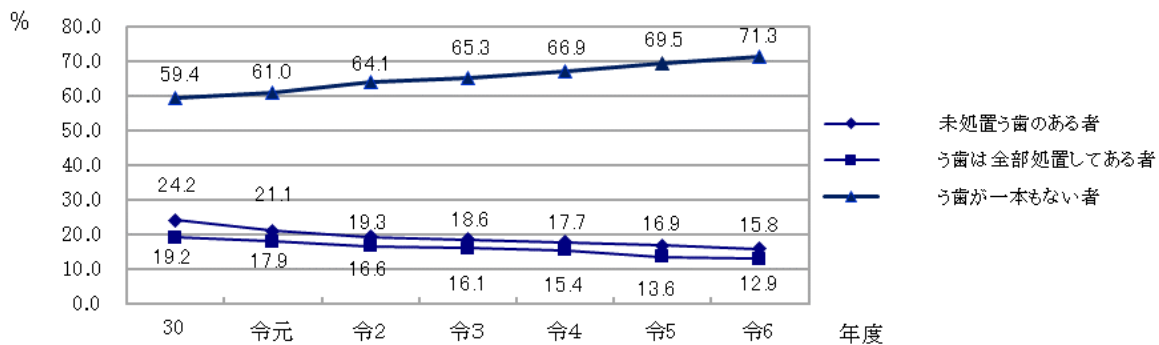
-30%以下：高度やせ
 -20～-30%未満：軽度やせ
 ±20%未満：標準
 20～30%未満：軽度肥満
 30～50%未満：中程度肥満
 50%以上：高度肥満

(3) 幼児、児童生徒の健康状態

① 疾患状況（※幼稚園は4・5歳児のみ）

(令和6年度)												
			幼稚園		小学校		中学校		高等学校		備 考	
			人数	罹患率 %	人数	罹患率 %	人数	罹患率 %	人数	罹患率 %		
在 籍 者 数			1,275	%	25,166	%	12,755	%	696	%		
内 科 的 疾 患 ・ 異 常	受 検 者 数		1,245	97.6	24,836	98.7	12,286	96.3	672	96.6		
	栄 養 状 態	栄養不良・やせ	2	0.2	432	1.7	448	3.6	46	6.8		
		肥満傾向	16	1.3	2,213	8.9	1,236	10.1	158	23.5		
	脊柱・胸郭異常		12	1.0	228	0.9	239	1.9	7	1.0		
	運動機能障害		2	0.2	50	0.2	52	0.4	4	0.6		
	結 核		0	0.0	14	0.1	231	1.9	0	0.0		
	心臓疾患・異常		8	0.6	168	0.7	121	1.0	8	1.2		
	皮 膚 疾 患		67	5.4	533	2.1	270	2.2	39	5.8		
		アレルギー性疾患	35	2.8	455	1.8	249	2.0	34	5.1		
		喘息(医)	1	0.1	32	0.1	11	0.1	0	0.0		
	喘 息	喘息(保)	80	6.4	1,016	4.1	425	3.5	49	7.3		
		腎 臓 疾 患	0	0.0	57	0.2	57	0.5	10	1.5		
		その他の疾病・異常	86	6.9	305	1.2	147	1.2	36	5.4		
眼	受 検 者 数		1,243	97.5	24,821	98.6	12,205	95.7	634	91.1		
	感染性眼疾患		2	0.2	1	0.0	1	0.0	0	0.0		
	その他の眼疾患		75	6.0	1,216	4.9	575	4.7	47	7.4		
	アレルギー性疾患		15	1.2	522	2.1	244	2.0	15	2.4		
視 力	受 検 者 数		1,257	98.6	25,012	99.4	12,477	97.8	692	99.4		
	裸 眼 視 力	A	1,055	83.9	15,841	63.3	5,025	40.3	200	28.9		
		B	122	9.7	2,740	11.0	1,264	10.1	85	12.3		
		C	30	2.4	2,426	9.7	1,402	11.2	92	13.3		
		D	1	0.1	858	3.4	671	5.4	60	8.7		
		測定不能	24	1.9	40	0.2	6	0.0	5	0.7		
	矯 正 視 力	A	11	0.9	930	3.7	1,374	11.0	87	12.6		
		B	11	0.9	946	3.8	1,343	10.8	66	9.5		
		C	2	0.2	1,055	4.2	1,210	9.7	78	11.3		
		D	1	0.1	173	0.7	182	1.5	19	2.7		
		測定不能	0	0.0	3	0.0	0	0.0	0	0.0		
聴 力	受 検 者 数		1,253	98.3	25,015	99.4	12,506	98.0	692	99.4		
	聴力異常(両耳)		12	1.0	138	0.6	55	0.4	8	1.2		
耳 鼻 咽 頭	受 検 者 数		1,247	97.8	24,786	98.5	12,155	95.3	653	93.8		
	耳疾患・異常		87	7.0	1,131	4.6	327	2.7	43	6.6		
	鼻咽頭疾患・異常		165	13.2	4,546	18.3	1,259	10.4	90	13.8		
	アレルギー性疾患		66	5.3	2,456	9.9	778	6.4	59	9.0		
歯	受 検 者 数		1,227	96.2	24,765	98.4	12,069	94.6	627	90.1		
	う 歯	未処置歯者数	183	14.9	4,520	18.3	1,314	10.9	114	18.2		
		処置完了者数	59	4.8	3,125	12.6	1,721	14.3	91	14.5		
		永久	0	0.0	939	3.8	1,181	9.8	137	21.9		
		処置完了者数	0	0.0	870	3.5	1,611	13.3	122	19.5		
	歯列・咬合・顎関節・歯垢・歯肉		45	3.7	11,129	44.9	5,645	46.8	213	34.0		
	その他の疾病および異常		82	6.7	1,423	5.7	653	5.4	35	5.6		
心 臓 診 査	受 検 者 数				4,241	16.9	4,216	33.1	237	34.1	1年生のみ (小・中・高)	
	有所見者数				157	3.7	162	3.8	13	5.5		
	要管理者数				58	1.4	27	0.6	10	4.2		
尿 検 査	1 次 検 査	受 検 者 数		1,247	97.8	25,041	99.5	12,427	97.4	641	92.1	
		蛋 白	14	1.1	363	1.4	578	4.7	42	6.6		
		潜 血	7	0.6	133	0.5	195	1.6	14	2.2		
		糖	1	0.1	28	0.1	37	0.3	4	0.6		
	2 次 検 査	受 検 者 数		18	1.4	474	1.9	723	5.7	43	6.2	
		蛋 白	4	22.2	84	17.7	126	17.4	7	16.3		
		潜 血	3	16.7	54	11.4	35	4.8	2	4.7		
		糖	1	5.6	7	1.5	8	1.1	2	4.7		

② う歯の罹患状況（幼・小・中・高の平均）



③ 出席停止の状況

(令和6年度)

校種別						校種別					
病名	幼稚園	小学校	中学校	高等学校	合 計	病名	幼稚園	小学校	中学校	高等学校	合 計
水 痘	8	99	28	0	135	咽 頭 結 膜 熱	6	15	5	0	26
百 日 咳	0	9	6	0	15	流 行 性 角 結 膜 炎	3	34	3	0	40
麻 疹	0	0	0	0	0	結 核	0	0	1	0	1
流 行 性 耳 下 腺 炎	3	36	1	0	40	腸管出血性大腸菌感染症	0	0	0	0	0
風 疹	0	0	1	0	1	感 染 症 対 策 ・ そ の 他	4	666	112	1	783
インフルエンザ	231	3,979	1,509	63	5,782	合 計	321	6,124	2,651	131	9,227
新型コロナウイルス感染症	66	1,286	985	67	2,404						

※特別支援学校の出席停止児童・生徒数については、各校種に含める（小学部は小学校、中学部は中学校、高等部は高等学校）

(4) 教職員の健康管理

学校保健安全法により、結核検診・血圧・尿・心電図・貧血・肝機能・血中脂質・血糖・視力・聴力検査を全職員に実施している。また、消化器検診は、35歳以上の者に対し実施しており、B型肝炎予防接種は、養護教諭・特別支援学校教諭（希望者）に実施している。

(令和6年度)

検 査 項 目	受検者数	有所見者数	検 査 項 目	受検者数	有所見者数
血圧検査	4,263	669	貧血検査	4,263	891
消化器検診	2,037	1,189	肝機能検査	4,263	1,787
尿検査	4,247	蛋白 221	血中脂質検査	4,263	2,232
		糖 115	血糖検査	4,263	1,779
胸部X線	4,247	196	B型肝炎抗原抗体検査	31	
心電図検査	4,262	558	〃 ワクチン接種	8	

(5) 学校医・学校歯科医・学校薬剤師

学校医・学校歯科医・学校薬剤師を全学校・園に配置し、健康診断、健康相談、学校環境衛生に関する指導・助言等、管理体制を整備している。

(R7.4.1現在)

		学 校 医				学 校 歯 科 医	学 校 薬 剤 師
		内 科	精神科 整形外科	眼 科	耳 鼻 咽喉科		
配 置 基 準	幼 小 中 高 支	各校1名 600人 以上の 学校2名	支援学校のみ 各1名	各校1名	各校1名	各校1名	各校1名
委嘱医師		157	2	129	129	129	128
報 酬		内・精・整・・・132,300+@109×児童生徒数 眼・耳・・・125,600+@109×児童生徒数 歯・・・125,600+3,000円+@109×児童生徒数					73,100円 +@55円 ×児童生徒数

(6) 日本スポーツ振興センター

学校教育の円滑な実施に資するため、学校安全の普及、充実に関する業務を行う日本スポーツ振興センターがあり、学校の管理下において災害が発生した場合は、ここから医療費の災害給付金が受けられる。

① 共済掛金（令和6年度）

（単位：円）

		区 分	共済掛金 (免責含)	負担区分		
				市	保護者	国庫補助
幼稚園		一 般	285	85	200	-
小学校 ・ 中学校		一 般	935	475	460	-
		準要保護	935	705	-	230
		要保護	55	55	-	-
高等学校		定時制	995	780	215	-
支援学校	小学部 ・ 中学部	一 般	935	935	-	-
		準要保護	935	705	-	230
		要保護	55	55	-	-
	高等部	一 般	2, 165	2, 165	-	-

※平成31年4月から掛金の一部改定

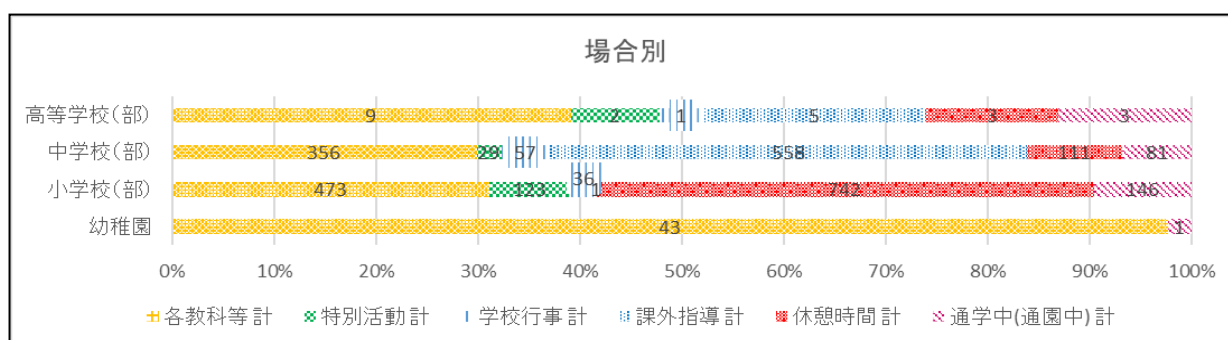
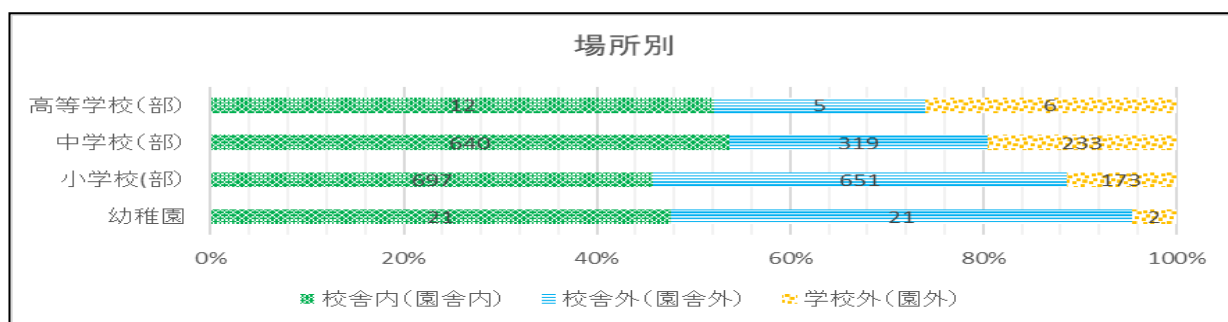
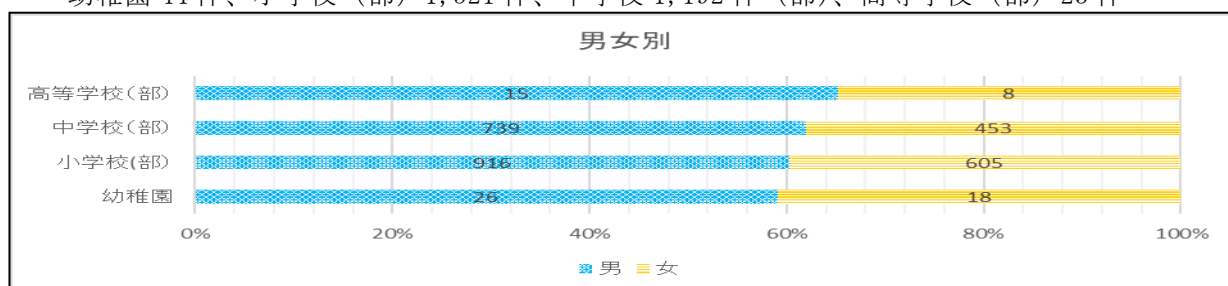
② 給付金内訳（令和6年度）

（単位：円）

	幼稚園	小学校(部)	中学校(部)	高等学校(部)	合計
共済掛金総額	513,285	23,626,075	11,765,325	809,345	36,714,030
医療費給付金総額	129,812	3,894,163	6,097,629	432,362	10,553,966
災害発生件数	44	1,521	1,192	23	2,780
災害1件あたりの給付額	2,950	2,560	5,115	18,798	29,424

③ 事故発生状況（令和6年度）

幼稚園 44 件、小学校（部） 1,521 件、中学校 1,192 件（部）、高等学校（部） 23 件



学校給食

(1) 施策・事業計画

① 学校給食の充実

学校給食は、成長期にある児童生徒の心身の健全な発達のため、栄養バランスのとれた豊かな食事を提供することにより、健康の増進、体位の向上を図ることに加え、食に関する指導を効果的に進めるための重要な教材として、給食時間はもとより各教科や総合的な学習の時間、特別活動において活用することができるよう努めている。

ア 「学校給食実施基準」に基づき、児童生徒に必要な栄養量を確保するとともに、過剰摂取が考えられる栄養素についても考慮している。

イ 学校給食が生きた教材となるよう、献立のねらいを明確にし、また教科等の食に関する指導と意図的に関連させた献立の作成を行っている。

ウ 安全性を最優先として食物アレルギーを有する児童生徒への対応を推進する。

② 給食施設・設備の充実

ア 「倉敷市学校給食調理場整備に係る基本方針」に基づき、調理場の整備を進めていく。

イ 安全かつ安心な学校給食の推進を図るため、給食調理場の施設や備品の修繕及び衛生管理に努める。

(2) 学校給食実施状況

① 学校別実施状況

(令和7年5月 現在)

区 分	現 在 数		完 全 給 食					
			単独方式		センター方式		合 計	
	学校数	児童生徒数	学校数	児童生徒数	学校数	児童生徒数	学校数	児童生徒数
小学校	60	24,912	35	15,777	25	9,135	60	24,912
中学校	26	12,507	9	3,160	17	9,347	26	12,507
高等学校	4	179	0	0	0	0	0	0
特別支援学校	1	253	1	253	0	0	1	253
合 計	91	37,851	45	19,190	42	18,482	87	37,672

※高等学校は夜間のみ

② 共同調理場別学校数及び児童生徒数

共同調理場名	小学校		中学校		合 計	
	学校数	児童生徒数	学校数	児童生徒数	学校数	児童生徒数
倉敷中央学校給食共同調理場	8	2,078	13	7,515	21	9,593
倉敷学校給食共同調理場	10	5,283	2	1,218	12	6,501
庄学校給食共同調理場	1	859	1	430	2	1,289
真備学校給食共同調理場	6	915	1	184	7	1,099
合 計	25	9,135	17	9,347	42	18,482

※令和7年8月から「児島学校給食共同調理場」運営開始

対象校：小学校10校、中学校5校（約6,000食/日）

(3) 給食費（完全給食）の状況

(令和7年5月 現在)

令和6年度食材料費実績			一 食 単 価 (単位 円)				年間予定回数	年間給食費
区分	一食単価	実施回数	主食	牛乳	副食	計		
小学校	315.21円	192回	75	70	185	330	200回	66,000円
中学校	365.01円	185回	86	70	229	385	200回	77,000円

- 保護者負担：学校給食の実施に要する経費のうち食材料費のみ。
- 公費負担：人件費・施設設備費・光熱水費
- 主食は米飯（週3～4回）・米粉入りパン（週1回）・米粉入り麺（月1～2回）を実施。

（４）栄養摂取状況

1人1食当たりの平均摂取栄養量（令和6年度）

	エネルギー kcal	たんぱく質 %	脂肪 %	食塩相当量 g	カルシウム mg	マグネシウム mg	鉄 mg	亜鉛 mg	ビタミンA μgRAE	ビタミンB1 mg	ビタミンB2 mg	ビタミンC mg	食物繊維 g
小学校平均	578	17.3	28.1	2.0	329	87	2.5	3.1	259	0.7	0.6	28	5.3
基準	650	13～20	20～30	2未満	350	50	3	2	200	0.4	0.4	25	4.5以上
中学校平均	705	17.0	26.2	2.5	366	101	3.6	3.7	317	1.0	0.6	33	6.4
基準	830	13～20	20～30	2.5未満	450	120	4.5	3	300	0.5	0.6	35	7以上

（５）献立について

① 献立作成

献立は本市の学校給食献立作成方針に沿って作成し、栄養量の確保に配慮するだけでなく、米飯を中心とした和食献立を基本にしている。地場産物を使用した料理や郷土料理、行事食などを計画的に取り入れて、児童生徒が地域の自然や環境・食文化・産業について理解を深めることができる献立の作成を行っている。

学校給食物資については、物資審査委員会を通じて献立にあった安全安心な物資を選定し、共同購入を基本としている。

② 食物アレルギーを有する児童生徒への対応

令和6年10月に改訂した「学校における食物アレルギー対応の手引」に沿って、給食調理や除去食対応では安全性を最優先としている。献立作成においては、「特定原材料」8品目（卵・乳・小麦・落花生・えび・そば・かに・くるみ）を使用しない献立の日を設定するなど配慮する。

また、食物アレルギーを有する児童生徒が増加傾向にあり、倉敷中央学校給食共同調理場では、高温高压調理器（レトルト調理機）を使った、代替食の提供を始めている。

（６）食育の充実

本市教育委員会では「食を通して自分の健康について考え、正しい知識・情報に基づき、主体的に自他の健康や食生活を実現しようとする子どもの育成」「食品ロスの視点を持ち、命の大切さや感謝の気持ちをもつことができる子どもの育成」を目標に、「栄養教諭を中核としたこれからの学校の食育～チーム学校で取り組む食育推進のPDCA～」(文部科学省 平成29年3月)に従い、学校が「チーム」として食育を推進できるよう取り組んでいる。



栄養教諭による食育の授業



共同調理場からオンライン配信による食育

生涯学習・成人教育

(1) 事業の概要・実績

① 生涯学習推進事業

「倉敷市第七次総合計画」及び「倉敷市教育振興基本計画」に基づき、市民の学習活動を支援し、生涯学習のまちづくりを進める。

ア 生涯学習研修会

市職員を対象に年1回実施している。

イ 出前講座

市民グループ等の自主的な学習活動の支援と共に、市政に関する理解を深めるため、市職員が講師として地域に出向き、市の業務等について講義を行う「出前講座」を行っている。

○ 令和6年度は1,086講座を開講し、50,044人が受講。

② 文化環境の整備

ア 高梁川流域連盟

高梁川の流域市町（7市3町）等で構成。文化・スポーツ・環境などの分野を通じて地域の連帯意識を深める目的で、中学・高校リレー大会、高等学校音楽会、機関誌「高梁川」の発行、フォトコンテスト、クリーン一斉行動、高校生絵画展等の事業を行っている。

イ 高梁川流域パスポート事業

流域市町の社会教育施設（66施設・令和7年4月1日現在）で土・日・国民の祝日及び振替休日の入館料が無料となる流域パスポートを作成し、流域圏内在住の小学生に配布している。

③ 市民公開講座の開設

職業生活に必要な知識の習得支援のため、「簿記」「初級パソコンCAD」講座を開講している。

④ 家庭教育への支援

ア 家庭教育学級の開設

保護者や地域住民等を対象に、家庭の教育力の向上を目的とした家庭教育学級を開設。

○ 令和6年度は14学級を開設し、参加者数は2,696人。

イ 保護者を対象としたワークショップ

岡山県作成の家庭教育支援プログラム「親育ち応援学習プログラム」を活用したワークショップを実施。参加者が意見交換しながら家庭教育を学ぶ機会を提供している。

○ 令和6年度は46か所で実施し、参加者数は2,120人。

⑤ 社会教育関係団体（PTA）への支援

小学校61校、中学校28校、幼稚園・こども園52園の各単位PTA（早島幼小中及び県立天城中を含む。令和7年4月1日現在）が7地区（東、西、南、水島、児島、玉島・船穂、真備）ごとにブロック協議会をもち、さらに全市組織として倉敷市PTA連合会を組織している。

連合会は、各単位PTA及びブロックごとに研修会や広報活動など意欲的な活動を促しており、市教育委員会は、PTA連合会活性化のため、その活動を側面から支援している。

⑥ 地域学校協働活動推進事業

学校・家庭・地域が一体となって、地域ぐるみで子どもを育てる体制を整えるために、学校支援地域本部を設置し、地域住民が各自の特技や経験を活かして地域学校協働活動（学習支援、部活動支援、環境整備、登下校安全確保、学校行事支援、地域活動など）に参加することにより、子どもたちの豊かな人間性を養い育むとともに、地域住民が自らの特技や学習成果を活かす場の広がりや地域社会全体の教育力の向上に取り組んでいる。

○ 実施団体数（令和7年4月1日時点）84団体

○ 令和6年度ボランティア登録人数実績 6,914人

青少年教育

(1) 事業の概要・実績

① 青少年教育

次代を担う青少年を心身ともに健やかに育てるため、子ども会、ボーイスカウト、ガールスカウト、幼年・少年消防クラブ、スポーツ少年団等の各種団体が結成され、リーダーのもとで独自の活動を展開している。

また、生活体験や自然体験の機会を充実させるため、様々な体験学習の場や機会の提供に努めている。

ア こどもまつり

各種団体が協力し合っているいろいろなコーナーを開設し、市内の子どもたちが交流や親睦を深めるとともに、少年団体の活動の活発化を図るため開催している。

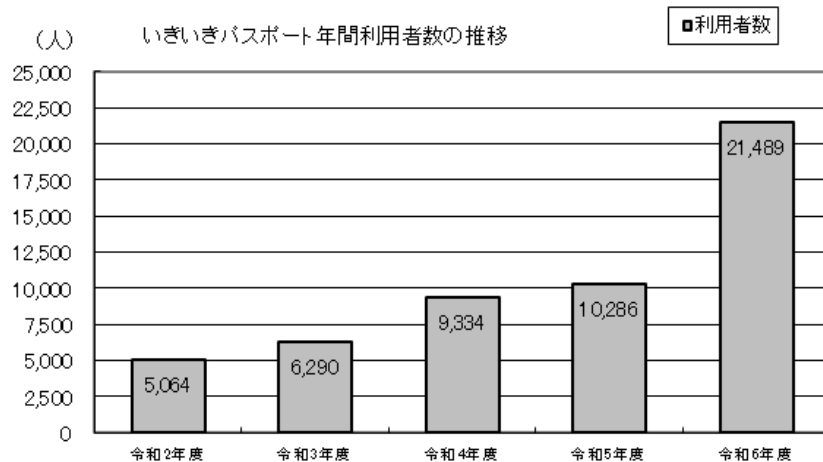
- 令和6年度は2月2日（日）に事前申込不要の当日参加受付のみで実施し、1,987人が参加。

イ いきいきパスポート事業

「いきいきパスポート」を発行し、子どもの体験活動の場と機会を提供している。

- ・市内在住の小・中学生全員に配布（倉敷市立中学校の生徒は生徒手帳に印刷）
- ・通年、市内の社会教育施設や文化施設29施設（民間10施設含む。令和7年4月1日現在）にパスポート提示で入館料無料。

- 令和6年度のパスポート年間利用者数は21,489人（対象日を土・日・国民の祝日・振替休日及び7月～8月の平日から通年に拡大し、校外行事も利用対象とした影響により、令和5年度に比べ利用者数が増加している）。



ウ 子どもセンター事業

平成12年11月よりライフパーク倉敷団体交流室内に子どもセンターを設置し、地域における子どもの体験活動の機会や家庭教育の支援に関する情報を収集・提供している。

子どもセンターはボランティアによって運営され、情報誌「パワフルキッズ」を年間4回発行し、保育園、幼稚園、小・中学校、社会教育施設等に配布している。また、ホームページの作成や、主催イベントとして「キッズチャレンジ広場」を行っている。

エ 少年団体

（令和7年4月1日現在）

団体名	団体数	活動の内容
子ども会	69	球技大会・子ども文化祭・インリーダー研修会ほか
ボーイスカウト	3	交流集会・奉仕活動・各種研修会ほか
ガールスカウト	2	奉仕活動・各種研修会ほか
幼年・少年消防クラブ	34	火災予防意識の高揚
スポーツ少年団	48	スポーツ活動・奉仕活動

オ 子どもの遊び場確保

子どもは、集団での遊びを体験する中で、自己抑制など社会生活の基本を養っていく。遊びは子どもの心身の成長過程において必要なため、本市では民地所有者の協力を得て、昭和46年から利用者管理のもとに子ども広場を設置し、遊び場の確保に努めている。

○ 子ども広場 設置数19広場（令和7年4月1日現在）

カ 「冒険遊び場」活動の支援

幼少期における自然体験、活動の重要性が再認識される中、既製遊具を設置せず自分で自由に遊びを創造していく「冒険遊び場」活動の支援に努めている。

令和6年度は、1日冒険遊び場10回、講師を招いての2日連続冒険遊び場1回（8月）を実施した。

キ 二十歳の集い（旧：成人式）

二十歳になる方を広く祝福するとともに、二十歳になる方が、これまで育んでくれた人々や社会へ感謝し、社会的責任を自覚する場として実施している。

令和6年度二十歳の集いは、倉敷スポーツ公園マスカットスタジアムで実施し、2,555人が参加した（参加率54.4%）。また、市外参加者として225人が参加した。



入場風景



オープニングセレモニー



実行委員長あいさつ



中学校の恩師との交流イベント

ク 放課後子ども教室推進事業

市内の小学校区において、放課後や週末等に、小学校の余裕教室等を活用して、子どもたちの安全・安心な活動拠点（居場所）を設けている。地域の方々の参画を得て、子どもたちが勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等を実施することにより、地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進する。さらに、地域社会全体の教育力の向上を図り、地域の活性化を推進することに取り組んでいる。

○ 令和7年4月1日現在 60教室

② よい子いっぱい基金

“よい子いっぱいのまち 倉敷”の実現を目指し、大山茂樹元市長の寄附金2千万円をもとに、市繰出金及び一般からの浄財をもって昭和54年度に「よい子いっぱい基金」を設置している。

令和6年度末現在の基金総額は約2億2千万円で、この基金を運用して青少年の健全育成支援事業を行っている。事業内容は基金運営委員会において決定される。

基金を活用して実施している事業（令和6年度実績）

- よい子強い子表彰 児童67名及び27団体を表彰
- 倉敷っ子なかよし作品展助成 令和7年1月21日～26日倉敷市立美術館で実施
- 中学生立志式記念行事助成 市内26中学校及び倉敷支援学校で実施
- よい子いっぱい芸術鑑賞助成 7月15日実施「倉敷の子どもたちに贈る素敵な音楽会『はじめてのクラシックコンサート』」
- 中学生弁論大会助成 8月3日実施

③ 青少年の健全育成

次代を担う青少年が、高い知性と情操を身に付け、社会の変化に主体的に対応できる能力と意欲を有し、心身ともにたくましく成長するように、家庭、学校、地域社会、関係機関、団体等と密接に連携し、青少年の健全育成を推進する。

ア 青少年健全育成推進大会

青少年の健全育成推進の総決起大会として、青少年健全育成功労表彰、明るい家庭づくり作文発表、講演会などを行い、市民意識の高揚を図っている。

令和6年度は令和7年2月23日（日）に開催。

イ 青少年健全育成団体（青少年を育てる会）への支援

地域が総ぐるみで健全育成活動に取り組む目的で設立された、市内26中学校区の「青少年を育てる会」に対し、活動費を補助するほか、情報提供や研修会の開催を行い、地域における青少年健全育成活動を推進している。

④ 不登校児童生徒等への支援

不登校及びその傾向にある児童生徒への対応は現代社会の大きな課題である。社会教育の立場から、対象の子どもたちに地域社会と接する場や体験活動の場の提供、また、保護者の会の開催等を通して、子どもたちの「生きる力」の育成に努め、自立を支援していく。

ア 居場所の開設

毎週金曜日に、連島公民館に不登校及びその傾向にある児童生徒が自由に集える居場所を開設している。ボランティアとの交流を通じて人とふれ合うことの喜びを体験し、社会生活へ参加する意欲を育むよう支援している。

- 令和6年度の参加者数は延べ579人。

イ 不登校を考える親の集い

毎月第2金曜日に、対象となる保護者が不安や悩みを話し、相談し合うことで、心理的負担を軽減することを目的として実施している。

- 令和6年度は12回実施し、参加者数は延べ87人。

ウ 「さわやかデー」の実施

不登校や引きこもりの傾向にある児童生徒・保護者を対象とした体験活動を実施している。

- 令和6年度は第一回を7月21（日）に日帰り、第二回を9月28日（土）から9月29日（日）に1泊2日の日程で実施し、延べ24家族63人が参加。

エ ボランティアの募集と研修会の実施

居場所や体験活動に参加するボランティアを広く募集する。また、ボランティアの研鑽^{さん}のための研修会を実施。

令和6年度はさわやかデーと同日の7月21日、9月28日に実施。

⑤ 高梁川流域学び直し支援事業

自発的に社会とつながりを持ち、就労等へと結び付けられるよう、くらしきシティプラザ西ビル内に開設した「まなびば ippo(いっぽ)」で、カウンセリング・学習支援・居場所の提供を実施している。高梁川流域7市3町在住の15歳から39歳までの方を対象に、若者自らが社会参画しようとする主体的な取組を教育の側面から支援する。

- 令和6年度の新規登録者 23人（男性：7人、女性：16人）
- カウンセリング 延べ146人（本人：121人、家族等：25人）
- 学習支援 延べ313人（男性：58人、女性：255人）
- 居場所の提供 延べ113人（男性：54人、女性：59人）

⑥ 青少年の非行防止（青少年育成センター）

青少年育成センターは、地域の青少年非行防止に関係がある行政機関、団体、民間有志等が参加し、非行防止活動を総合的、計画的に実践するための共同活動の拠点として設置された。環境や誘惑から青少年を守り健全な育成を図るため、補導活動、相談活動、健全育成活動等を行っている。なお、平成19年度からはメール相談を開始している。

ア 補導活動

駅、量販店、公園等の街頭を中心に常時巡回し、少年の問題行動を早期に発見して現地で注意、助言を行う。平成18年度からは、多発する不審者に対応するため青色防犯パトロール車を導入し、登下校時を中心に巡回し、児童生徒の安全確保に努めている。

- 常時の補導（昼間） 土・日曜日と休日を除く毎日〈専任補導員〉
9時～17時 10時～18時
- 常時の補導（夜間） 必要に応じて実施〈専任補導員〉 18時～21時（6月～9月）
- 常時の補導（早朝） 毎月1～2回〈専任補導員〉7時～9時（学期始2～5回）
- 夜間の合同補導 6月～11月の金曜日19時～21時に中学校区内のたまり場を専任補導員、少年補導委員で行う。
- 休業中の合同補導 夏季・冬季・春季の長期休業中15時～17時に専任補導員、少年補導委員で実施。（万引き防止啓発活動）
- 夜市などの合同補導 土曜夜市、夏祭り等の特別な催し物において、19時～21時に専任補導員、少年補導委員で行う。
- 中学校区の補導 毎月1回程度（6月～2月）各中学校区少年補導委員が中学校区内において補導を実施。

イ 相談活動

- 電話相談（ヤングテレホン）
悩みや心配事のある青少年及びその保護者や家族等からの電話による相談に応じる。
・相談時間 9時～17時（土日及び休日を除く）電話 426-3741
- 来所相談（要予約）
青少年の問題で困っている方が来所し、相談に応じる。
・相談時間 9時～17時（土日及び休日を除く）電話 426-3861
- メール相談
青少年に関する様々な悩みについて本人や保護者、家族等関係者からの相談に応じる。
・受付時間 24時間（土日等を挟む場合、3日程度で返信）
・メールアドレス young-kokoro@kurashiki-oky.ed.jp

ウ 補導した少年の学職別件数と行為別件数（令和6年度）

	小学校	中学校	高等学校	その他学校	有職少年	無職少年	合計
怠学・怠業	12	66	35	0	0	0	113
喫煙	0	34	28	0	27	42	131
その他	3	0	0	0	0	2	5
合計	15	100	63	0	27	44	249
前年度	6	141	103	3	16	16	285
増減	9	▲41	▲40	▲3	9	28	▲36

※令和5年度の統計から「遅刻声かけ」の件数を、補導件数から外している。

【参考】

令和6年「遅刻声かけ」件数

・小学校 79件 ・中学校 108件 ・高等学校 223件

ライフパーク倉敷

◆所	在	福田町古新田 940 番地	☎086-454-0011	Fax086-454-0305
◆H	P	http://www.kurashiki-oky.ed.jp/lpktop/lpktop.html		
◆設	置	平成 5 年 4 月 1 日		

(1) 運営方針

ライフパーク倉敷では、市民が「だれでも、いつでも、どこでも」手軽に学ぶことができる場として、学習機会の充実や地域文化の向上等を図り、各種の機能を持つ複合施設として「つどい愛、ふれ愛、まなび愛」ができる特徴を生かしながら、生涯学習を推進する。

(2) 施設案内

ライフパーク倉敷は、本館「教育 I C T 推進課」「教育センター」「市民学習センター」「科学センター」、別館「埋蔵文化財センター」からなる複合施設。

(3) 施策・事業計画

各種の学習機能を持つ生涯学習の中核的施設として、市民の学習ニーズに対応する。

毎年 8 月に、全ての課・センターが参加して生涯学習の祭典「ライフパークの集い」を開催する。

(令和 6 年度は、8 月 17 日(土)に開催し、延べ 7,294 人が来館。以前のように人数制限を設けずに実施した。)

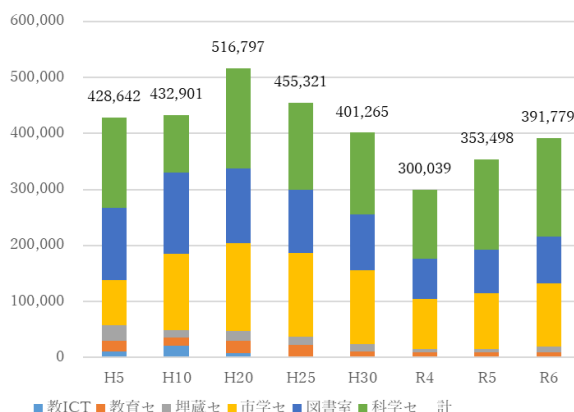


(4) 施設構造

- ① 構造 本館(鉄筋コンクリート造 地上 2 階建一部 3 階建)
別館(鉄筋コンクリート造 平屋建)
- ② 面積 敷地面積 53,117.32 m²
建築面積 10,366.08 m²
延床面積 15,048.98 m²

(5) 利用状況

ライフパーク倉敷 入館者数



市民学習センター

◆所 在	福田町古新田 940 番地（ライフパーク倉敷内） ☎086-454-0011
◆H P	http://www.kurashiki-oky.ed.jp/lpk-shimin-gakushu-c/
◆設 置	平成 5 年 4 月 1 日
◆開館時間	火曜日～土曜日 午前 9 時～午後 9 時 日曜日・祝日 午前 9 時～午後 5 時 15 分
◆休 館 日	月曜日（ただし、祝日と重なる場合は開館し、その次の平日が休館）、 12 月 28 日～1 月 4 日

（１）運営方針

市民学習センターでは、講座等の開催や学習情報の提供、研修・集会のための施設提供を行い、一人一人が生涯を通して行う学びを支援するとともに、その学びによる地域の活性化を推進していく。

（２）施策・事業計画

- ① 市民の生涯学習を支援する拠点施設として、市民の多様な学習ニーズに対応した講座の開催や地域社会が抱える様々な問題（子育て、健康、環境、地域活性化など）の解決へのきっかけとなるような学習機会を提供する。

ア 人権・平和・多文化共生

人権問題の理解、男女共同参画、国際平和・異文化理解、多文化共生社会の実現に関するものなど

イ 健康・福祉

市民の健康づくりに関するもの、高齢者、障がい者等への理解と社会参加の促進、バリアフリー、ユニバーサルデザイン、ボランティア活動の推進に関するものなど

ウ 子ども

子育て支援、親育ち支援、体験学習、読み聞かせ、異世代との交流、子どもをとりまく問題の解決に関するものなど

エ 環境

地球環境問題の理解、リサイクル、省エネルギーの推進に関するものなど

オ 防災・防火・防犯・交通安全

防災、防火、防犯、交通安全に対する意識の普及と啓発に関するものなど

カ 地域活性化・地域の結びつき

地域の活性化、地産地消の推進、地域の伝統・文化の承継、地域住民の交流の促進に関するものなど

キ 情報化

情報端末、インターネットその他 I C Tに関する基本的な知識・能力の習得に関するものなど

ク 一般教養

趣味や生きがいづくりにつながるもの、生涯学習のきっかけづくりとなるものなど

- ② 誰でも利用しやすい施設となるようユニバーサルデザインに配慮した施設整備に努め、利用者が気持ちよく過ごせるよう、施設全体の環境美化に努める。

- ③ 図書・雑誌・視聴覚資料等を収集・保存し、市民の利用に供するほか、子どもの読書活動推進のための取組として、子ども向けの各種イベントを開催する。

- ④ 人権教育・啓発を進める。

ア 人権教育推進事業・・・○人権教育講演会の開催

○講演会等への参加者数増加の促進

イ 人権学習推進事業・・・○地域ふれあい活動の充実

○講演会、研修の充実

○地域の人権問題解決に向けての取組

⑤ 社会教育関係団体の支援を行う。

ア 子ども会

倉敷市子ども会連合会・・・加入団体数 69 団体、加入者数 3,070 人

イ 婦人団体（倉敷市婦人協議会）

地区婦人協議会・・・3 団体（倉敷・児島・真備）

単位婦人協議会・・・11 団体（会員数 783 人）

（３）利用・講座実施状況（令和 6 年度）

① 利用状況

室 名	開館 日数	使用団体		内 訳											
				主催・共催事業		市行政・市教委		社会教育関係団体		町内会等		市教委が認めた団体		有料団体	
		延団体数	延人数	延団体数	延人数	延団体数	延人数	延団体数	延人数	延団体数	延人数	延団体数	延人数	延団体数	延人数
大ホール	305	283	43,483	65	16,687	133	17,836	8	587	2	150	42	3,598	33	4,625
中ホール		342	13,289	94	2,842	122	6,294	3	90	1	50	20	910	102	3,103
視聴覚ホール		306	12,065	68	1,666	116	5,527	5	105	5	95	37	1,708	75	2,964
第 1 会議室		438	6,944	62	491	233	4,135	20	220	10	116	45	705	68	1,277
第 2 会議室		214	1,670	40	92	100	672	0	0	0	0	18	95	56	811
第 3 会議室		420	3,878	76	230	206	2,059	2	10	9	111	72	748	55	720
第 4 会議室		223	2,090	43	243	102	904	3	51	4	64	37	399	34	429
第 5 会議室		215	1,776	38	177	76	539	4	32	2	31	33	302	62	695
茶華道室		115	2,690	37	292	46	2,244	1	2	0	0	10	69	21	83
調理実習室		96	970	53	399	13	97	0	0	0	0	2	60	28	414
生活科学室		138	1,284	38	124	63	710	1	10	0	0	25	325	11	115
クラフト室		129	1,324	51	152	59	951	0	0	2	32	15	189	2	0
音楽練習室		212	5,027	36	484	67	2,867	1	40	0	0	93	1,423	15	213
器楽練習室		161	1,193	16	68	51	430	0	0	0	0	74	503	20	192
プレイルーム		0	369	0	0	0	0	0	0	0	0	0	369	0	0
その他		121	1,562	92	1,101	10	300	19	161	0	0	0	0	0	0
軽トレーニング室		0	6,995	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6,539	0	456
ライブの集い		0	7,294	0	7,294	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	305	3,413	113,903	809	32,342	1,397	45,565	67	1,308	35	649	523	17,942	582	16,097

② 講座実施状況

令和 6 年度	講座数	139 講座	受講者数	5,040 人
講座名 (一部抜粋)	くらしき市民講座「逃げ遅れゼロへ！VR で学ぶ防災行動心理学」			
	くらしき市民講座「地元産！ばら寿司を作ろう！」			
	講演会「やさしくまじめに、子どものための性教育」			
	サンデー倶楽部「ふんわり可愛い☆マシュマロパンダ作り」			
	ランチタイムコンサート 土と木の饗宴～オカリーナ&箏の響き～			
	クリスマスコンサート～星降る夜のサクソフォン・カルテット～			
	子どもシアター（映画、人形劇など）			

③ 動画配信サイト「倉敷 e 公民館」の運営状況

令和 6 年度	動画数	40 本	再生回数	48,784 回
タイトル (一部抜粋)	はじめての手話 ～帰省編～ ほか 10 本			
	くらしき市民講座「歴史資料講座 野崎武左衛門と福田新田開発」【前編／後編】			
	講演会「心がスッと軽くなる子育て～認めることの大切さ～」			



【逃げ遅れゼロへ！
VR で学ぶ防災行動心理学】



【子どもシアター（影絵）】



【地元産！
ばら寿司をつくろう！】



【クリスマスコンサート】

(4) 図書室

- ◆**所 在** 福田町古新田 940 番地（ライフパーク倉敷内） ☎086-454-0015
- ◆**開館時間** 火曜日～土曜日 午前 10 時～午後 6 時
 （木曜日は午後 7 時まで、木曜日が祝日の場合は午前 9 時～午後 5 時 15 分）
 日曜日・祝日 午前 9 時～午後 5 時 15 分
- ◆**休 館 日** 月曜日（ただし、祝日と重なる場合は開館し、その次の平日が休館）、12 月 28 日～1 月 4 日、毎月最終金曜日（ただし、8 月と 12 月は開館）、特別整理期間（14 日以内）

① 事業内容

ア 貸出し

（ア）図書・雑誌

個人 1 人 2 0 冊まで、1 5 日以内。団体 冊数制限なし、3 0 日以内。

（イ）視聴覚（ビデオテープ／DVD／CD）

個人 1 人あわせて 4 点まで、1 5 日以内。団体へは貸し出しは行わない。

イ リクエストサービス

読みたい本が見つからない場合、予約をすることができる。

未所蔵の場合は、購入または他の図書館から借用して提供。

ウ 複写サービス

著作権法の認める範囲内で実施。（有料 白黒 1 部 1 0 円）

エ レファレンスサービス

日常生活などで生じる疑問や調査研究に必要な事項について、図書館資料をもって援助する。



図書室カウンター

② 所蔵数（令和 7 年 3 月 3 1 日現在）

図書	58,408 冊
視聴覚	549 点
雑誌（受入タイトル数）	126 誌
新聞	6 紙

③ 利用統計（令和 6 年度）

入館者数	82,842 人	リクエストサービス	6,009 件
貸出人数	27,469 人	うち利用者用検索機（OPAC）でのリクエスト数	1,426 件
貸出数	一般書	レファレンスサービス	149 件
	児童書	コピーサービス	387 枚
	視聴覚	館内インターネット端末利用	427 件
	合計	開館日数	291 日
	118,886 点		

④ 主な行事（令和 6 年度）

行事等	参加者数
おはなしタイム、ストーリーテリングの会等、おはなし会 178 回開催	1012 人
ちょこっとおりがみタイム等、工作の会 51 回開催	436 人
新春！本の福袋、くらしき子ども司書講座等、その他の行事 11 回開催	582 人
図書館見学（2 校）	243 人
職場体験（3 校）	6 人

科学センター

- ◆**所 在** 福田町古新田 940 番地（ライフパーク倉敷内）
 ☎086-454-0300 Fax086-454-0304
- ◆**H P** <https://kurakagaku.jp>
- ◆**設 置** 平成 5 年 4 月 1 日
- ◆**開館時間** 午前 9 時～午後 5 時 15 分
- ◆**休 館 日** 月曜日（祝日の場合は開館し、それ以後の平日が休館）、12 月 28 日～1 月 4 日

（１）運営方針

科学を通して、次代を担う青少年に未来への限らない夢と憧れを与えるとともに、発見や創造の素晴らしさを伝え、子どもたちの「科学するところ」を育てる。

また、広く一般に科学・宇宙に触れる機会を提供し、科学知識の普及・啓発を図り、未来を拓く創造性と探求心、そして地球環境を守る豊かな心を備えた人を育む。

（２）施策・事業計画

- 科学に関する資料及び装置の展示
- プラネタリウム及び全天周映画の投映
- 科学に関する図書・資料等の収集、配布及び提供
- 科学及び天文に関する実習、実験及び講習会等の開催
- 科学センターが収集・展示する資料、装置等に関する調査研究及び他機関との協力



5 年ぶりに再開した移動プラネタリウム

（３）館内設備

- 科学展示室（1,826.81 m² 展示点数 100 点）
- プラネタリウム（456.52 m²）
- 天体観測室（60.72 m²）
- 特別展示室（134.16 m²）
- 実験実習室、工作室、研修室

（４）利用状況（令和 6 年度）

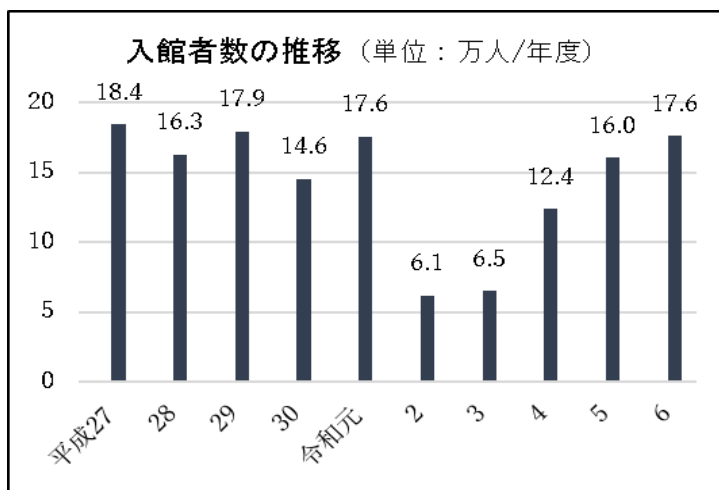
総利用者数：176,206 人

（５）事業内容（令和 6 年度）

① 科学展示室・プラネタリウム

項目		内容	利用人数
科学展示室	常設展示	科学に関する展示物 100 点	97,709 人
プラネタリウム	学習投映	学習指導要領に沿った学習番組の投映	11,248 人
	一般投映	一般向けプラネタリウム番組の投映	23,214 人
	全天周映画	全天周映画（大型ドーム映像）の投映	25,673 人

※ いきいきパスポート利用者数 9,859 人



② プラネタリウム投映開始時刻

曜日\時刻	10:30	11:40	12:50	14:00	15:10	16:20
土日祝/春夏秋冬休み	全天周映画	一般投映	全天周映画	一般投映	全天周映画	一般投映
火～金曜	学習投映（10:00／11:10／13:10）				全天周映画	一般投映

③ 講座・イベント・教育普及事業

講座・事業名	回数	受講者数	講座・事業名	回数	受講者数
わくわく工作室	11	1,244	天体観望会	13	1,423
わくわく実験室	13	1,675	特別天体観望会	1	100
科学工作教室	7	307	天文台公開	12	661
親子科学教室	6	138	移動プラネタリウム4校	9	403
科学実験教室	4	128	科学・天文講演会	6	341
科学チャレンジ教室	4	141	くらしき宇宙セミナー	8	380
おとなが学ぶサイエンス講座	4	60	出前講座	21	1,166
親子天文教室	2	49	職場体験・博物館実習等の受入れ	10	54
プラネタリウムコンサート	2	264	指導者講習会	6	140
プラネタリウム特別投映	4	444	小学校の先生のためのわくわく理科教室	15	203
3.11 プラネタリウム特別投映	2	89			

④ ライフパーク倉敷を会場とした特別企画

イベント名	内容	期間	参加人数
こどもの日スペシャル	実験ライブショー、かみわぎ紙ブーメラン	5/4～5/6	3,121
ライフパークの集い	実験ショー、空気砲にチャレンジ!	8/17	1,042
青少年のための科学の祭典2024倉敷大会 *	科学実験・工作ブースが集う県下最大の科学教育イベント	11/9、11/10	4,747
こどもまつり	静電気で遊ぼう、わりばしバスケット	2/2	456

* 主催：青少年のための科学の祭典倉敷大会実行委員会、(公財)日本科学技術振興財団

⑤ 特別展示

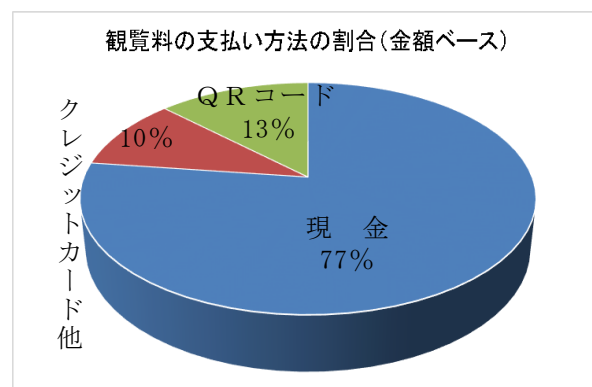
事業名	内容	期間	参加人数
夏休み企画展「昆虫キングダム」	昆虫キャラクターによる木登りレースや、昆虫カーリング、昆虫クイズなどの体験型展示	7/20～9/1	26,661
写真展	小林幹也星景写真展「星空のある風景」ほか	2回	—
絵画展	「宇宙の日」絵画作文展	1回	—
小惑星「イトカワ」「リュウグウ」粒子サンプル特別展示 in 倉敷		11/16～12/1	6,950

⑥ キャッシュレス決済導入

観覧料について、令和6年9月3日からキャッシュレス決済を導入した。

9月～3月の7か月間の観覧料支払い方法の内訳

支払い方法	金額	割合
現金	10,760,450 円	77%
クレジットカード・電子マネー	1,408,100 円	10%
QRコード	1,794,640 円	13%
計	13,963,190 円	



(6) 旧倉敷天文台スライディングルーフ観測室

- ◆所 在 福田町古新田 940 番地（ライフパーク倉敷駐車場南）
- ◆設 置 平成 25 年 8 月 18 日（倉敷天文台から移築）
- ◆開館日時 臨時開館のみ（午前 9 時～午後 9 時までの間で教育委員会が認めた時間）
- ◆入 館 料 無料

① 施設の概要

国登録有形文化財（平成 13 年 8 月登録）。日本天文遺産「倉敷天文台と関連遺産」（令和 6 年 3 月認定）。

大正 15 年（1926 年）に原澄治氏（倉敷市名誉市民）の資力と京都帝国大学教授山本一清氏の支援により、日本最初の民間天文台として建てられたもので、長年倉敷天文台長を務め、生涯に彗星 12 個、新星 11 個を発見した世界的な天文家・本田實氏（倉敷市名誉市民）が天体観測を行った施設である。本田氏の生誕 100 周年となる平成 25 年に、公益財団法人倉敷天文台から本市が譲り受け、ライフパーク倉敷に移築、創立当時に近い姿に復元した。切妻式の屋根が、破風の角度に沿って東西に滑り降りるように開く構造から、スライディングルーフ観測室と呼ばれる。

令和 6 年 3 月～6 月 老朽箇所を修繕した。

・面積：24.79 m²

・望遠鏡は常設していない。



スライディングルーフ観測室

② 一般公開

科学センターが行う天文講座等の機会に合わせて、建物内部を一般公開している。

通常の公開では、文化財としての観測室を紹介するパネル展示と、本田氏を顕彰する映像作品をテレビモニターで観覧できる。望遠鏡は常設ではないが、公開日に観測条件が整えば、観測室内に望遠鏡を搬入・設置し、スライディングルーフを開放した上で、天体観測を行う場合もある。

(7) 真備天体観測施設（たけのこ天文台）

- ◆所 在 真備町箭田 47-1（真備図書館屋上） ☎086-698-7527
- ◆設 置 平成 12 年 7 月 13 日（旧真備町）
- ◆開館日時 一般開館 土曜日（12 月 28 日～1 月 4 日を除く）
原則午後 7 時～午後 10 時
臨時開館 教育委員会が認めた日・時間
- ◆入 館 料 無料

① 施設の概要

「たけのこ天文台」の愛称で親しまれ広く市民に天文・宇宙に触れる機会を提供するための施設。

・面積：22.09 m²

・望遠鏡：カセグレン反射式 口径 40 cm

② 利用状況

項目	内容	開館日数・開催回数	利用者数
一般開館	天体観望会	8	63
講 座	デジカメで月の写真を撮ろうほか	8	57



たけのこ天文台ドーム



たけのこ天文台での観望会の様子

公民館

- ◆開館時間 火曜日～土曜日 午前9時～午後9時（地区館は午後10時まで）
日曜日・※祝日 午前9時～午後5時15分
※祝日は、倉敷・水島・児島・玉島公民館にて開館
- ◆休館日 倉敷・水島・児島・玉島公民館
月曜日（ただし、祝日と重なる場合は開館し、その次の平日が休館）、
12月28日～1月4日
倉敷・水島・児島・玉島公民館を除く館（地区公民館）
月曜日、祝日、12月28日～1月4日
（祝日と月曜日が重なる場合は閉館し、その次の平日も休館）

（１）運営方針

公民館では、地域にもっとも身近な生涯学習施設として、地域の特性に応じた講座の実施や学習情報の提供、研修・集会のための施設提供を行い、一人一人が生涯を通して行う学びを支援するとともに、その学びによる地域の活性化を推進していく。

（２）施策・事業計画

- ① 地域の生涯学習を支援する拠点施設として、地域の学習ニーズに対応した講座の開催や地域社会が抱えるさまざまな問題（子育て、健康、環境、地域活性化など）の解決へのきっかけとなるような学習機会を提供する。
また、年1回秋を中心に公民館祭を開催し、公民館で活動しているグループ等の学習成果の発表の場を提供する。
- ② 公民館グループの指導育成
- ③ 誰でも利用しやすい施設となるようユニバーサルデザインに配慮した施設整備に努め、施設滞在時間を気持ちよくすごしていただけるよう会議室をはじめ、施設全体の環境美化に努める。
- ④ 人権教育・啓発を進める。
 - ア 人権教育推進事業・・・○ 人権教育講演会の開催
○ 講演会等への参加者数増加の促進
 - イ 人権学習推進事業・・・○ 地域ふれあい活動の充実
○ 講演会、研修の充実
○ 地域の人権問題解決に向けての取組
- ⑤ 社会教育関係団体の支援を行う。

（３）施設一覧

	館名	所在地	構造	面積（㎡）	設置年月日	建物使用区分
1	倉敷公民館	本町 2-21 TEL 086-423-2135	鉄筋コンクリート 地下1階 地上3階	(敷) 2,222.83 (建) 794.31 (延) 2,112.98	S 42. 4. 1 S 44.10. 3 (新築開館)	大ホール1 会議室4 調理実習室1 和室1 展示室1 音楽図書室1 談話室1
2	倉敷東公民館	浜町 2-2-30 TEL 086-425-7774	鉄筋コンクリート 平家建	(敷) 815.80 (建) 418.30 (延) 401.40	S 62. 4. 1	大会議室1 調理実習室1 和室1 図書室1

	館 名	所 在 地	構 造	面積 (㎡)	設置年月日	建物使用区分
3	向山分館	向山 1837-2 TEL 086-424-8555	鉄筋コンクリート 2 階建	(敷) 469.11 (建) 118.83 (延) 208.49	S 46. 4. 1 (S 61 年度 建替)	会議室 1 調理室 1 和室 1 図書室 1
4	倉敷西公民館	八王寺町 199-3 TEL 086-424-3610	鉄筋コンクリート 2 階建	(敷) 948.90 (建) 276.60 (延) 500.00	S 59. 4. 1	大会議室 1 小会議室 1 調理実習室 1 和室 1 図書室 1
5	倉敷南公民館	沖新町 68-1 TEL 086-426-0240	鉄筋コンクリート 2 階建	(敷) 1,065.76 (建) 261.29 (延) 500.10	S 58. 5. 1	大会議室 1 小会議室 1 調理実習室 1 和室 1 図書室 1
6	倉敷北公民館	中庄 1895-1 TEL 086-462-3022	鉄筋コンクリート 2 階建	(敷) 797.43 (建) 266.98 (延) 500.00	S 58. 5. 1	大会議室 1 小会議室 1 調理実習室 1 和室 1 図書室 1
7	徳芳分館	徳芳 226-1 TEL 086-462-4392	鉄筋コンクリート 2 階建	(敷) 838.00 (建) 246.03 (延) 420.68	S 50. 4. 1 (S 53 年度 増築)	会議室 1 調理室 1 和室 1 図書室 1
8	多津美公民館	加須山 503-7 TEL 086-428-6541	鉄筋コンクリート 2 階建	(敷) 761.73 (建) 283.75 (延) 500.00	S 57. 5. 1	大会議室 1 小会議室 1 調理実習室 1 和室 1 図書室 1
9	羽島分館	羽島 549-5 TEL 086-423-1845	鉄筋コンクリート 2 階建	(敷) 371.79 (建) 90.00 (延) 180.00	S 49. 4. 1	会議室 1 調理室 1 和室 1
10	新田公民館	新田 2723-3 TEL 086-427-6354	鉄筋コンクリート 平家建	(敷) 1,230.02 (建) 477.53 (延) 409.23	H 元. 4. 1	大会議室 1 調理実習室 1 和室 1 図書室 1
11	新田北分館	新田 1356-9 TEL 086-421-2120	鉄筋コンクリート 2 階建	(敷) 1,001.00 (建) 138.12 (延) 206.17	S 53. 4. 1	会議室 1 調理室 1 和室 1 図書室 1
12	庄公民館	上東 736-1 TEL 086-462-5151	鉄筋コンクリート 平家建	(敷) 1,995.08 (建) 681.00 (延) 653.64	S 38. 1. 1 S 63. 5. 25 (新築開館)	大会議室 1 会議室 2 調理実習室 1 和室 1 工作室 1 図書室 1
13	庄東分館	日畑 1134-1 TEL 086-462-4898	鉄筋コンクリート 2 階建	(敷) 435.00 (建) 102.89 (延) 200.89	S 57. 4. 1	会議室 1 調理室 1 和室 1 図書室 1
14	茶屋町公民館	茶屋町 1604-4 TEL 086-428-1315	鉄筋コンクリート 2 階建	(敷) 2,427.00 (建) 796.30 (延) 952.18	H 8. 4. 1	大会議室 1 会議室 2 調理実習室 1 和室 1 工作室 1 実技練習室 1 図書コーナー
15	西阿知公民館	西阿知町 1122-2 TEL 086-465-0836	鉄筋コンクリート 2 階建	(敷) 1,114.11 (建) 385.92 (延) 589.84	S 54. 4. 1 (H 25 年度 増築)	大会議室 1 小会議室 1 調理実習室 1 和室 1 図書室 1 展示室 1 市民サビースコーナ- 1

	館 名	所 在 地	構 造	面積 (㎡)	設置年月日	建物使用区分
16	水島公民館	水島北幸町 1-2 TEL 086-444-2541	鉄筋コンクリート 3 階建	(敷) 2, 495. 27 (建) 804. 00 (延) 1, 863. 00	S 28. 6. 1 S 49. 5. 17 (新築開館)	大ホール 1 会議室 4 調理実習室 1 和室 1 展示室 1 工作室 1 音楽室 1
17	亀島分館	水島北亀島町 1898-6 TEL 086-445-0015	鉄筋コンクリート 2 階建	(敷) 937. 40 (建) 133. 55 (延) 237. 52	S 50. 4. 1 (S 58 年度 増築)	会議室 1 調理室 1 和室 1 図書室 1
18	福田公民館	福田町古新田 274-21 TEL 086-454-0148	鉄筋コンクリート 平家建	(敷) 1, 782. 31 (建) 417. 85 (延) 414. 20	H 4. 5. 1	大会議室 1 調理実習室 1 和室 1 図書室 1
19	浦田分館	福田町浦田 2285-1 TEL 086-455-5637	鉄筋コンクリート 2 階建	(敷) 2, 832. 71 (建) 121. 04 (延) 232. 82	S 57. 4. 1 (62 年度 増築)	会議室 1 調理室 1 和室 1 図書室 1
20	福田南公民館	東塚 5-5-35 TEL 086-456-2467	鉄筋コンクリート 3 階建	(敷) 3, 683. 24 (建) 371. 40 (延) 1, 070. 30	S 52. 4. 26	大会議室 1 会議室 5 調理実習室 1 和室 1 図書室 1 市民サビィスコーナー 1
21	連島公民館	連島町西之浦 497-1 TEL 086-448-0655	鉄筋コンクリート 3 階建	(敷) 2, 439. 79 (建) 363. 60 (延) 1, 050. 00	S 50. 4. 1	大会議室 1 会議室 5 調理実習室 1 和室 1 図書室 1 市民サビィスコーナー 1
22	連島南公民館	連島町鶴新田 980-1 TEL 086-448-9631	鉄筋コンクリート 平家建	(敷) 1, 152. 13 (建) 477. 53 (延) 409. 23	H 2. 4. 1	大会議室 1 調理実習室 1 和室 1 図書室 1
23	児島公民館	児島味野 2-2-38 TEL 086-472-7423	児島市民交流 センター内		S 37. 10. 1 H 23. 10. 1 (児島市民交流 センター内に入館)	
24	赤崎分館	児島赤崎 2-8-2 TEL 086-472-9009	鉄筋コンクリート 2 階建	(敷) 563. 45 (建) 157. 41 (延) 361. 95	S 42. 4. 1 S 56. 4. 1 (新築開館)	調理実習室 1 和室 1 図書室 1 多目的ホール 1
25	大島分館	大島 1-1-34	鉄骨ブロック 2 階建	(敷) 428. 08 (建) 102. 00 (延) 198. 00	S 42. 4. 1	集会所 1 和室 1
26	稗田分館	児島稗田町 481 TEL 086-472-6598	鉄筋コンクリート 2 階建	(敷) 292. 12 (建) 115. 60 (延) 143. 50	S 48. 4. 1	会議室 1 調理室 1 和室 1
27	下津井公民館	下津井 2-815-1 先 TEL 086-479-8633	鉄筋コンクリート 平家建	(敷) 1, 064. 95 (建) 460. 80 (延) 403. 20	S 60. 4. 1	大会議室 1 調理実習室 1 和室 1 図書室 1 市民サビィスコーナー 1
28	本荘公民館	児島塩生 1959-3 TEL 086-475-2202	鉄筋コンクリート 2 階建	(敷) 1665. 34 (建) 357. 30 (延) 477. 50	S 53. 4. 1	大会議室 1 調理実習室 1 和室 1 図書室 1
29	琴浦公民館	児島下の町 9-2-27 TEL 086-473-0080	鉄筋コンクリート 一部鉄骨造 平家建	(敷) 1, 997. 01 (建) 693. 34 (延) 670. 62	S 47. 6. 1 R 3. 4. 1 (新築開館)	会議室 3 和室 1 工作室 1 陶芸窯室 1 調理実習室 1 図書コーナー

	館 名	所 在 地	構 造	面積 (㎡)	設置年月日	建物使用区分
30	唐琴公民館	児島唐琴 4-5-20 TEL 086-477-7977	鉄筋コンクリート 平家建	(敷) 1,256.97 (建) 403.20 (延) 403.20	S 61. 4. 1	大会議室 1 調理実習室 1 和室 1 図書室 1
31	郷内公民館	林 2008-1 TEL 086-485-4164	鉄筋コンクリート 平家建	(敷) 3,052.88 (建) 712.00 (延) 643.46	S 55. 4. 1 H 23. 4. 5 (新築移転)	大会議室 1 調理実習室 1 和室 1 図書室 1 市民サービスコーナー 1
32	玉島公民館	玉島阿賀崎 1-10-1 TEL 086-526-7625	玉島市民交流 センター内		S 36. 4. 1 H 24. 4. 1 (玉島市民交流 センター内に入館)	
33	長尾分館	玉島長尾 2617-3 TEL 086-526-8458	鉄筋コンクリート 2 階建	(敷) 5,813.12 (建) 250.33 (延) 432.13	S 42. 4. 1 H 22. 4. 1 (旧長尾小学校特 別教室から改築移 転)	会議室 1 調理室 1 和室 1 書庫 1
34	玉島東公民館	玉島乙島 6897-2 TEL 086-526-7726	鉄筋コンクリート 平家建	(敷) 1,684.19 (建) 552.15 (延) 483.02	H 13. 8. 1	大会議室 1 小会議室 1 調理実習室 1 和室 1 図書コーナー
35	玉島西公民館	玉島柏島 7038-6 TEL 086-528-2713	鉄筋コンクリート 2 階建	(敷) 762.36 (建) 252.56 (延) 500.00	S 59. 6. 1	大会議室 1 小会議室 1 調理実習室 1 和室 1 図書室 1
36	玉島北公民館	玉島八島 1773-10 TEL 086-526-5315	鉄筋コンクリート 2 階建	(敷) 1,616.18 (建) 450.00 (延) 718.41	S 57. 5. 1	大会議室 1 会議室 2 調理実習室 1 和室 2 工作室 1 図書室 1
37	玉島黒崎公民館	玉島黒崎 5549-6 TEL 086-528-3143	鉄筋コンクリート 2 階建	(敷) 1,593.21 (建) 318.49 (延) 500.00	S 56. 4. 1	大会議室 1 小会議室 1 調理実習室 1 和室 1 図書室 1
38	船穂公民館	船穂町船穂 1697 TEL 086-552-2600	鉄筋コンクリート 2 階建	(敷) 4,927.32 (建) 1,840.25 (延) 2,757.18	S 57. 7. 1	大ホール 1 研修室 1 実習室 3 会議室 2 調理実習室 1 和室 2 団体会議室 1
39	船穂北分館	船穂町船穂 4427-3 TEL 086-552-3585	鉄筋コンクリート 平家建	(敷) 400.00 (建) 134.00 (延) 132.00	S 56. 4. 1	研修室 1 和室 2 調理実習室 1
40	真備公民館	真備町箭田 1685 TEL 086-698-0042	鉄筋コンクリート 2 階建	(敷) 6,192.16 (建) 1,228.22 (延) 1,685.80	S 47. 4. 1	大集会室 1 会議室 2 調理室 1 講義室 1 研修室 1 和室 3 団体事務室 2
41	川辺分館	真備町川辺 714 TEL 086-698-4185	鉄骨 平家建	(敷) 1,816.00 (建) 587.23 (延) 575.36	S 51. 3 H 7. 2. 10 (増築)	集会室 2 和室 3 会議室 1 調理室 1

	館 名	所 在 地	構 造	面積 (㎡)	設置年月日	建物使用区分
42	岡田分館	真備町岡田 271 TEL 086-698-1487	鉄骨 平家建	(敷) 1,914.51 (建) 400.05 (延) 393.30	H 7. 2. 10	集会室 2 和室 2 調理室 1
43	辻田分館	真備町辻田 947-1 TEL 086-698-6484	鉄骨 平家建	(敷) 1,381.59 (建) 211.36 (延) 211.36	S 56. 4. 14	集会室 1 和室 2 調理室 1
44	菌分館	真備町市場 4358 TEL 086-698-0390	鉄骨 平家建	(敷) 1,912.54 (建) 499.32 (延) 496.34	S 53. 3 H 8. 2. 16 (増築)	集会室 2 和室 3 調理室 1
45	二万分館	真備町上二万 392-1 TEL 086-698-5410	鉄骨 平家建	(敷) 1,971.96 (建) 507.10 (延) 497.77	H 13. 10. 31	集会室 2 和室 2 調理室 1 健康室 1
46	箭田分館	真備町箭田 1684 TEL 086-698-2979	鉄骨 平家建	(敷) 763.00 (建) 440.76 (延) 423.48	H 12. 2. 21	集会室 2 和室 1 調理室 1
47	呉妹分館	真備町尾崎 2376-1 TEL 086-698-5409	鉄骨 平家建	(敷) 1,409.00 (建) 384.15 (延) 374.25	H 5. 12. 25	集会室 2 和室 2 調理室 1
48	服部分館	真備町服部 1112-3 TEL 086-698-5411	鉄骨 平家建	(敷) 1,000.00 (建) 227.50 (延) 225.88	S 55. 4. 3	集会室 1 和室 2 調理室 1

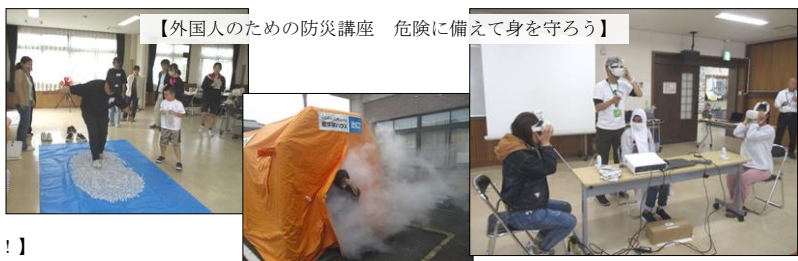
(4) 利用・講座実施状況（令和6年度）

① 利用状況

公民館名	開館日数	延使用 団体数	延使用人数	主催・共催		市行政・市教委		社会教関係		町内会等		市教委が認めた団体		有料団体		一日 平均
				延団体	延人数	延団体	延人数	延団体	延人数	延団体	延人数	延団体	延人数	延団体	延人数	
倉敷公民館	305	1,629	38,151	163	4,393	41	1,478	744	9,480	57	872	288	11,348	336	10,580	125
倉敷東公民館	290	774	10,046	124	1,849	3	83	451	4,903	54	1,134	63	1,311	79	766	35
倉敷西公民館	290	1,003	11,592	111	1,985	15	388	391	4,388	92	1,966	126	1,624	268	1,241	40
倉敷南公民館	290	752	9,183	109	1,828	15	250	330	2,968	80	1,627	122	1,502	96	1,008	32
倉敷北公民館	290	733	9,808	81	1,342	9	169	424	5,797	22	475	79	1,012	118	1,013	34
多津美公民館	290	945	10,229	90	1,499	7	143	507	4,615	58	937	115	1,392	168	1,643	35
新田公民館	290	555	5,168	132	1,919	2	25	338	2,671	1	9	24	236	58	308	18
庄公民館	290	1,313	19,342	102	1,912	17	3,761	742	7,876	108	2,503	69	867	275	2,423	67
茶屋町公民館	290	1,536	19,136	166	3,414	11	560	837	9,146	134	1,758	178	2,061	210	2,197	66
西阿知公民館	290	1,067	12,407	141	1,943	19	426	365	2,978	80	1,139	144	1,745	318	4,176	43
水島公民館	305	2,422	23,506	315	3,341	448	3,477	961	8,259	143	1,986	325	3,989	230	2,454	77
福田公民館	290	579	6,640	118	1,628	0	0	265	2,062	61	1,437	114	1,211	21	302	23
福田南公民館	290	964	9,280	132	1,014	10	2,232	510	3,687	37	452	153	1,222	122	673	32
連島公民館	290	1,611	17,083	125	1,956	159	4,990	918	6,825	46	482	177	1,382	186	1,448	59
連島南公民館	290	560	7,097	111	2,251	11	58	314	2,567	67	1,640	13	144	44	437	24
児島公民館	305	1,575	17,763	124	4,256	0	0	1,136	9,669	32	1,291	0	0	283	2,547	58
下津井公民館	290	359	4,604	128	1,735	30	452	112	1,125	65	854	3	29	21	409	16
本荘公民館	290	443	6,057	139	2,150	14	1,359	191	1,165	92	1,074	6	109	1	200	21
琴浦公民館	290	1,572	12,086	235	2,271	59	1,922	868	4,076	196	2,203	28	168	186	1,446	42
唐琴公民館	290	380	4,461	115	1,279	7	1,064	189	1,321	14	242	27	262	28	293	15
郷内公民館	290	652	7,803	114	1,860	25	515	409	3,787	66	1,086	0	0	38	555	27
玉島公民館	305	936	16,016	97	3,106	0	0	759	10,506	80	2,404	0	0	0	0	53
玉島東公民館	290	790	9,847	187	2,581	16	796	465	4,622	30	688	65	755	27	405	34
玉島西公民館	290	707	9,737	167	2,817	17	1,251	298	2,896	54	739	65	605	106	1,429	34
玉島北公民館	290	854	9,392	154	2,163	2	44	313	2,246	125	2,463	40	1,015	220	1,461	32
玉島黒崎公民館	290	605	6,188	248	2,030	17	388	219	2,108	106	1,445	0	0	15	217	21
船穂公民館	290	1,229	23,377	186	6,306	63	1,491	624	7,813	185	3,340	1	5	170	4,422	81
真備公民館	290	700	9,656	135	2,718	15	1,387	446	3,892	55	951	6	109	43	599	33
合 計	8,180	27,245	345,655	4,049	67,546	1,032	28,709	14,126	133,448	2,140	37,197	2,231	34,103	3,667	44,652	42

② 講座実施状況

公民館名	講座数	受講者数	公民館名	講座数	受講者数
倉敷公民館	32	649	連島南公民館	24	411
倉敷東公民館	26	309	児島公民館	28	380
倉敷西公民館	23	262	下津井公民館	20	196
倉敷南公民館	21	291	本荘公民館	21	234
倉敷北公民館	18	201	琴浦公民館	21	323
多津美公民館	27	292	唐琴公民館	21	180
新田公民館	28	404	郷内公民館	22	319
庄公民館	25	355	玉島公民館	31	633
茶屋町公民館	28	401	玉島東公民館	23	392
西阿知公民館	19	285	玉島西公民館	30	412
水島公民館	36	516	玉島北公民館	23	311
福田公民館	21	221	玉島黒崎公民館	23	290
福田南公民館	21	180	船穂公民館	25	292
連島公民館	23	337	真備公民館	26	350
合 計				686	9,426



(5) グループ活動

公民館を市内の学習グループや文化団体に開放し、グループ育成に努めている。主に公民館講座修了者で結成された557の公民館グループ（令和7年4月現在）が登録されており、生活文化、文学、美術工芸、音楽、外国語など目的を同じくした仲間同士、相互の親睦を深めながら自主的にのびのびと学習している。また、これらの公民館グループが中心となり年1回学習の成果を発表する場として「公民館祭」を開催し広く市民の参加を呼びかけている。

(6) 音楽図書室

◆所 在 倉敷公民館 3 階 ☎086-423-2135 Fax086-423-0958
 ◆H P <http://www.kurashiki-oky.ed.jp/kurashiki-ph/index.html>
 ◆開室時間 午前 9 時～午後 5 時
 ◆休 館 日 月曜日（ただし、祝日と重なる場合は開館し、その次の平日が休館）、
 12 月 28 日～1 月 4 日、毎月最終金曜日、臨時休館日

① 施設の概要

音楽視聴、楽譜の閲覧、音楽図書の閲覧・貸出ができる充実した音楽専門の施設。幅広いジャンルの資料が整っており、音楽の研究、生涯学習・憩いの場として利用されている。

② 利用案内

ア 検索方法

○ 備えつけのファイルで ○ 係員を通してパソコンで ○ ホームページで

イ 音楽鑑賞

CD、LPレコード、SPレコード、レーザーディスク（LD）、DVD、BD、スーパー・オーディオCD（SACD）、音楽テープをヘッドフォンやテレビの画面を通して鑑賞できる。（貸出不可）

ウ 楽譜閲覧

クラシック音楽の総譜を主体として所蔵しており、図書室内で閲覧できる。（貸出不可）

エ 音楽図書閲覧・貸出

図書室内で自由に閲覧、1人2冊以内、2週間以内で貸出できる。〔禁帯出〕書籍を除く。

③ 主な設備

- ・CD再生装置（4）〔SACD（3）CD（1）〕
- ・LP再生装置（5）
- ・SP再生装置（2）
- ・LD再生装置（4）
- ・DVD・ブルーレイ再生装置（3）
- ・カセットテープ再生装置（1）
- ・ビデオテープ再生装置（1）
- ・蓄音機（3）
- ・音声モニター（7曲16人同時視聴可能）
- ・画像モニター（4曲11人同時視聴可能）

④ 保有資料

資料種別名	総数	資料種別名	総数	資料種別名	総数
LPレコード	8,385	LD	542	楽譜	1,630
SPレコード	4,315	DVD	244	音楽図書	2,428
CD	2,643	BD	43	大原コレクションCD	356
SACD	58	音楽テープ	422		

⑤ 利用統計（令和6年度）

音楽鑑賞・楽譜閲覧（利用総曲数 3,021 曲）						閲覧貸出	見学者	計
一般	学生	高校生	中学生	小・幼	小計	190	1,649	2,849
884	48	16	9	53	1,010	1,839		



音楽図書室全景



大原家より寄贈された蓄音機
 (右) チニー 2P (1920年前後製造)
 (左) ビクトローラ クレデンザ (1925年製造)



『音楽図書室が贈る音楽物語』
 (現・オペラ講座) 講座風景

図書館

- ◆中央図書館 中央 2-6-1 ☎086-425-6030
- ◆水島図書館 水島青葉町 4-40 ☎086-446-6918
- ◆児島図書館 児島味野 2-2-37 ☎086-472-4847
- ◆玉島図書館 玉島 1-2-37 ☎086-526-6011
- ◆船穂図書館 船穂町船穂 1702-1 ☎086-552-9300
- ◆真備図書館 真備町箭田 47-1 ☎086-698-9393
- ◆HP <https://www.kurashiki-oky.ed.jp/chuo-lib/index.html>
- ◆開館時間

中央・水島・玉島図書館	・火～土曜日、第一月曜日：午前 9 時～午後 7 時 ・日曜日、祝日：午前 10 時～午後 6 時
児島図書館	・火～土曜日、第一月曜日：午前 9 時～午後 7 時 ・日曜日、祝日：午前 9 時～午後 5 時
船穂・真備図書館	・午前 10 時～午後 6 時 ただし、木曜日は午前 10 時～午後 7 時 (木曜日が祝日の場合は、午前 10 時～午後 6 時)

◆休館日

- 月曜日（ただし、中央・水島・児島・玉島は第一月曜日は開館）
- 毎月最終金曜日（ただし、8 月と 12 月は開館）
- 整理期間（毎年 14 日以内） ○ 年末年始（12 月 29 日～1 月 4 日）

（１）運営方針

開かれた図書館として、幼児から高齢者まで、全ての人々の利用に応えるため、資料の収集保存・図書館の情報化の推進に努め、図書館サービスの拡充を図り、利用者の知的要求、調査研究、レクリエーション等に資するものとする。

また、児童の読書意欲と読書習慣の形成のために十分な資料を提供し、読書活動の推進を目的とした行事の企画等、児童サービスの充実に努める。

（２）事業

① 貸出し

ア 図書・雑誌

個人 1 人 20 冊まで、15 日以内。

団体 冊数制限なし、30 日以内。

イ 視聴覚（ビデオテープ／DVD／CD）

個人 1 人あわせて 4 点まで、15 日以内。

※団体へは貸出ししない。ビデオテープ・DVD については、著作権の許諾を受けているものを貸出しする。

② レファレンスサービス

利用者が調べたいことや知りたいことなどについて、図書館資料を用いて回答する。

③ リクエストサービス

未所蔵の図書は、購入したり、他の図書館から借用したりして提供する。

④ 複写サービス

著作権法の認める範囲内で実施。（有料。白黒 1 部 10 円、カラー（中央図書館のみ）1 部 50 円）

⑤ 録音図書貸出しサービス

身体障がい者手帳または療育手帳、精神障がい者保健福祉手帳の所持者と、65 歳以上の人には録音図書を貸出しする。1 人 4 タイトルまで、30 日以内。

⑥ 郵送貸出しサービス

障がいの程度が１級から４級の身体障がい者手帳または療育手帳、精神障がい者保健福祉手帳所持者には、図書館資料を郵送で貸出しする。図書・雑誌は１人２０冊まで３０日以内、録音図書は４タイトルまで３０日以内とする。視聴覚資料は、４点まで１５日以内。

⑦ 出前講座

希望する団体に、大型紙芝居や絵本の読み聞かせなどを行う。

⑧ 公民館図書室

市内の公民館へ予約資料等を搬送し、貸出しや返却などを行う。

⑨ 移動図書館

図書館から１．５ｋｍ以上離れている地域の交通事情等を考慮して、移動図書館車を定期的に運行する。

移動図書館ステーション

(令和7年4月現在)

倉敷地区		水島地区	児島地区	玉島地区	船穂地区
万寿幼稚園	庄保育園	連島北小学校	赤崎保育園	沙美小学校	柳井原小学校
万寿東幼稚園	庄なかよし小規模保育園	連島認定こども園	本荘保育園	南浦町内会	
葦高幼稚園	中洲認定こども園	あさひ児童育成クラブ	稗田保育園	穂井田小学校	
中島幼稚園	清心子どもの家	神亀小亀の子クラブ	田の口認定こども園	上成幼稚園	
粒江幼稚園	中洲児童クラブ		上の町保育園	富田幼稚園	
帯江幼稚園	そんぼの家中庄		若杉保育園	柏島認定こども園	
菅生幼稚園	倉敷児童館		柳田認定こども園	玉島保育園	
豊洲幼稚園	庄新町公民館		王慈療護園	上成保育園	
庄認定こども園	西田公民館		倉敷シルバーナースィングホーム	八幡認定こども園	
茶屋町西幼稚園	藤戸南台公園		養護老人ホームしおかぜ琴浦園	乙島東認定こども園	
茶屋町東幼稚園	倉敷民主会館		オーシャンビュー倉敷	穂井田認定こども園	
西阿知幼稚園	茶屋町学区おにっこクラブ		グループホーム長楽園	あすなろ園	
大内保育園	倉敷楽々苑		郷内児童クラブ	玉島学園	
大内保育園万寿分園	和らぎの家		しおかぜ認定こども園	たましま寮	
豊洲認定こども園	帯江児童クラブ			長楽荘	
新田保育園	庄の里				
茶屋町保育園	笹沖認定こども園				
遍照認定こども園	ケアハウス倉敷				
清心保育園					



マビっ子笑顔図書館号



ファミリー号

(3) 高梁川流域 7市3町公立図書館相互利用

平成２６年４月、高梁川流域の７市３町で、利便性と文化向上のため、図書館相互利用サービスを開始した。「広域利用者カード」を発行、倉敷市立図書館の本・雑誌を５冊まで１５日間貸出ができる。

平成２７年９月からは、相互返却サービスも開始した。

(4) 雑誌スポンサー制度

平成２９年９月から導入している。雑誌カバーを広告媒体として民間企業等に提供し、倉敷市立図書館の新たな図書資料等を確保し、市民の図書館利用サービスの向上を図っている。

(5) 子どもの読書活動の推進

子どもは、読書を通じて読解力や想像力、思考力、表現力等を養うとともに、多様な文化や考え方を理解することができるようになる。子どもにとって読書は、新しい時代に必要となる資質・能力を育むために大切な活動である。

子どもの読書を取り巻く環境が大きく変化している中、令和６年度以降は、「倉敷市第七次総合計画」及

び「倉敷市教育振興基本計画 2021-2030」に沿って、年度ごとに子どもの読書活動を推進する事業を計画し、図書館、家庭、地域、学校等における読書活動の支援に努める。

① 子どもの多様な読書環境の整備と充実

誰もがそれぞれの利用しやすい形式で読書ができるよう、大活字本や点字図書、布絵本や音声資料等、多様な形態の資料収集・提供に努めるとともに、それらを紹介するコーナーの設置やイベントの開催を行い、サービスの周知と利用の拡大に努める。

② 子どもの読書機会の提供と拡充

ボランティア等と協働したおはなし会や、紙芝居等の図書館資料を活用したイベントの開催など、関連機関とも連携しながら、本との出会いにつながる行事や展示を企画する。また、本選びの参考となるブックリストの作成・更新を進め、出張読み聞かせの実施や移動図書館のイベントへの参加等により、子どもたちが読書に親しむ機会の充実を図る。

③ 地域ボランティアの育成

地域における読書環境づくりが進むよう、学校園等で活動する地域の読み聞かせボランティアを育成する講座を継続して実施し、スキルアップを支援する。

④ 子どもの視点に立った読書活動の推進

司書の仕事体験や、本や図書館についての学びを通して、読書の楽しさを伝えるリーダー「くらしき子ども司書」を認定する講座を継続的に実施し、子どもの主体的な読書活動、意欲的な学習活動を支援する。また、アンケート等で子どもの意見を聴取して行事実施の参考にするとともに、行事の企画段階から子どもに参画してもらうなど、子どもの視点に立った読書活動の推進に努める。

(6) 利用促進のための取組（令和6年度）

	中央図書館		水島図書館		児島図書館		玉島図書館		船穂図書館		真備図書館	
リサイクル 本会	35 団体	1,824 冊	16 団体	671 冊	10 団体	351 冊	22 団体	629 冊	3 団体	160 冊	9 団体	431 冊
	1,097 人	12,196 冊	972 人	10,385 冊	1,237 人	7,849 冊	481 人	4,114 冊	258 人	1,988 冊	347 人	3,369 冊
展 示	「モンゴル絵本作家原画展」ほか		「美しい夜景を眺めよう～倉敷夜景」ほか		倉敷市立短期大学服飾美術学科「学生作品展」ほか		「春のおでかけ伯備線の旅」ほか		「ふなにゃん誕生2周年記念展」ほか		防災パネル展「西日本豪雨から6年」ほか	
	171 回		98 回		118 回		93 回		58 回		110 回	
（講演会・講座） （一般向け）	郷土講座「余の使命は教育にあり 大原孫三郎」ほか		講演会「おもちゃであ・そ・ぼ！」ほか		講演会「知ってトクする社会保障制度～年金・保険・介護など～」ほか		講演会「身近な税金のはなし」ほか		「お花で楽しむハロウィーン」ほか		郷土講座「真備の歴史を知ろう！～明治時代」ほか	
	12 回	198 人	3 回	46 人	3 回	30 人	3 回	25 人	3 回	51 人	6 回	139 人
くらしき子ども 司書講座	基本編、本の装備と修理、OPACの使い方、絵本の読み聞かせ、レファレンス、POP作成、本の福袋作成、絵本でカルタ遊び、本を作る、点字で名刺を作る、「くらしき子ども司書」の活動の軌跡をアルバムにする等、各館で様々な講座を開催した。											
	9 回	55 人	6 回	17 人	4 回	12 人	4 回	11 人	3 回	9 人	5 回	14 人
はよ司 会なる書 しおに	306 回	2,318 人	233 回	1,542 人	126 回	600 人	232 回	1,463 人	197 回	1,049 人	112 回	505 人
その 他の 行事	「分類記号が立候補！～だれに投票する？」ほか		「ぬいぐるみおとまり会」ほか		「児島検定」ほか		「探して借りよう！図書館ビンゴ」ほか		「ぬいぐるみおとまり会」ほか		「きみの「推し本」バトル」ほか	
	26 回	2,587 人	11 回	1,377 人	37 回	2,322 人	14 回	1,155 人	25 回	2,047 人	31 回	1,551 人
よるボ ラン 行事に	113 回	1,360 人	23 回	379 人	30 回	354 人	6 回	57 人	18 回	253 人	15 回	112 人
特に 力を 入れた 行事	・まるごと馬場のぼる展ワークショップ「ミニ屏風」 ・分類記号が立候補！～だれに投票する？ ・絵本で旅するおはなし会～モンゴル ・くらしき防災フェアへの参加 ・見て、さわって、体験しよう！読書バリアフリー！！		・「ばれっと」子ども人形劇 ・「戦災のきろく展」～平和について考えよう ・さわる絵本展		・脳トレクイズ ・救急フェア2024 ・倉敷市立短期大学服飾美術学科「学生作品展」 ・「児島かるた」展示 ・倉敷市立緑丘小学校・赤崎小学校POP展		・家族で挑戦！鉄道クイズ ・わらべうたであそぼう ・「ばれっと」子ども人形劇		・顔出しパネル設置「ふなにゃん」「端午の節句」「たなばた」「日本の昔話」「世界の昔話」「ハロウィーン」「クリスマス」「お正月」「オニ」「おひなさま」 ・テーマ別貸出しセット		・がん支援パネル展 ・段ボールジオラマ展 ・真備図書館再開館4周年記念フェスティバル『糸あやつり人形劇団「つきみ草」がやってくる！』 ・マービーふれあいフェスティバルへの参加	
	10 回	381 人	15 回	544 人	43 回	1,232 人	11 回	333 人	1 回	8 人	10 回	265 人
町見 園 探学 館	6 回	366 人	2 回	79 人	4 回	119 人	2 回	16 人	1 回	20 人	1 回	15 人

(7) 施設概要

		中央図書館	水島図書館	児島図書館	玉島図書館	船穂図書館	真備図書館	移動図書館・公民館図書室
開館年月日 (現在地開館)		昭和21年10月1日 (昭和58年11月3日)	昭和49年5月1日 (昭和60年5月7日)	昭和48年6月19日 (平成23年10月1日)	昭和24年3月1日 (昭和63年5月23日)	平成12年7月13日	平成12年7月13日	昭和43年5月 (玉島・良寛号運行開始)
建物の構造		(図書館棟) 鉄筋コンクリート造 地上4階・地下1階 4,773㎡ (移動図書館書庫) 地下1階 94㎡	鉄筋コンクリート造 平屋建 (一部中2階)	鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造 地上4階建ての 1・2階部分	鉄筋コンクリート造 平屋建 (一部中2階)	鉄筋コンクリート造 2階建	鉄筋コンクリート 一部鉄骨造 2階建 (一部塔屋)	ファミリー号 4,500CC 3,500冊積載 てまり号 3,000CC 1,200冊積載 マビッチ笑顔図書館号 3,000CC 3,500冊積載
延床面積		4,868㎡	1,395㎡	2,671㎡	1,388㎡	868㎡	1,693㎡	—
一般開架室 参考図書室 児童開架室	1階	1,082㎡	532㎡	1階 1,458㎡	632㎡	1階 448㎡	開架部分 897㎡	倉敷地区 10館
	2階	603㎡		2階 901㎡		2階 420㎡		水島地区 5館
	3階	385㎡						児島地区 5館
	1階	390㎡	349㎡		313㎡			玉島地区 5館 真備地区 1館
所蔵数	図書	501,073冊	137,065冊	241,807冊	161,981冊	74,651冊	118,913冊	81,940冊
	視聴覚	C D 2,855点 ビデオ 99点 DVD/BD 2,072点	C D 828点 ビデオ 72点 DVD 1,058点	C D 853点 ビデオ 85点 DVD 1,030点	C D 567点 ビデオ 136点 DVD 916点	C D 620点 ビデオ 30点 DVD 620点	C D 1,421点 ビデオ 2点 DVD 863点	C D 2点 ビデオ 3点 DVD 19点
	合計	506,099点	139,023点	243,775点	163,600点	75,921点	121,199点	81,964点
	入館者数	407,764人	178,708人	183,118人	136,618人	62,932人	76,560人	—
登録人数 (全館合計)		43,052人, 349団体 (全館合計)						
貸出人数		212,308人	82,584人	63,176人	81,425人	33,229人	43,350人	51,984人
貸出数	一般書	512,886冊	202,226冊	144,870冊	185,697冊	62,543冊	102,879冊	98,369冊
	児童書	332,184冊	164,126冊	99,244冊	166,230冊	91,449冊	97,406冊	73,665冊
	視聴覚	22,760点	6,917点	5,024点	6,550点	3,227点	7,577点	1,441点
	合計	867,830点	373,269点	249,138点	358,477点	157,219点	207,862点	173,475点
レファレンスサービス		1,755件	314件	308件	437件	90件	254件	各館に含む
予約サービス (web予約を除く)		53,234件	12,329件	12,782件	12,174件	6,499件	6,590件	各館に含む
うち利用者用 検索機 (OPAC)		9,285件	3,029件	3,198件	1,983件	900件	1,488件	—
web予約 (全館合計)		540,750件						
コピーサービス		7,921枚	1,029枚	1,946枚	1,066枚	219枚	392枚	—
館内視聴サービス				19件			10件	—
館内インターネット 端末利用		5,998件	1,138件	2,582件	1,083件	271件	45件	—
障がい者サービス (録音・点字・郵送貸出)		770点	32点	62点	20点	0点	0点	—
公民館搬送 (送付)		4館 40,183点	6館 6,125点	6館 8,984点	6館 8,597点	1館 7,640点	3館 18,999点	—
開館日数		303日	304日	304日	304日	292日	292日	運行回数696回
雑誌受入れタイトル数		160誌	76誌	74誌	65誌	41誌	55誌	—
新聞 (購入のもの)		15紙	8紙	9紙	8紙	5紙	8紙	—

(数字は令和6年度。ただし、雑誌受入れタイトル数・新聞は令和7年4月1日現在。)

美術館

- ◆所 在 中央 2-6-1 ☎086-425-6034 Fax086-425-6036
 ◆H P <https://www.city.kurashiki.okayama.jp/kcam/>
 ◆設 置 昭和 58 年 11 月 3 日
 ◆開館時間 午前 9 時～午後 5 時 15 分
 ◆休 館 日 月曜日(祝日、振替休日の場合は翌日)、12 月 28 日～1 月 4 日、
 臨時休館日

(1) 運営方針

昭和 35 年に建築家・丹下健三の設計により市庁舎として竣工した建物を、郷土ゆかりの日本画家・池田遙邨が本市に寄贈した作品をもとに美術館へ再生した本館は、地域文化の振興のため、作品の収集、保存、展示及び教育普及活動などを行い、市民にとって美術がより身近な存在として親しまれるよう開かれた美術館を目指している。

(2) 施策・事業計画

① 美術作品収集事業

郷土にゆかりのある作家を中心に、優れた作家の美術作品や資料を調査、収集し、管理している。

② 展示事業

本館が独自に調査・研究し、地域に根ざしたテーマ性を持って収集した美術品及び資料を公開する展示会のほか、国内外の優れた美術作品を鑑賞する機会を提供する特別展を行っている。令和 7 年度は、倉敷市出身の紙芝居作家で絵本作家のやべみつのりと、彼の息子で芸人、俳優、漫画家である矢部太郎の作品原画や、みつのりの家族絵日記、太郎の子供時代の絵なども紹介する「やべみつのりと矢部太郎～「ぼくのお父さん」のふるさと・倉敷」展を開催する。

③ 普及事業

美術に関わる多様なテーマでの講演を行う美術教養講座や、初心者を対象とした実技講座、展覧会解説会などを開催し、幅広い年齢層の方々に楽しみながら美術に触れる機会を提供している。

④ 貸館事業

市内外の美術団体や市民による作品発表の場として展示室を、また美術や生涯学習に関する講演会や研究会などの会場として講堂や会議室を貸し出している。

(3) 収蔵作品

① 総点数 12,014 点

日本画	油彩・アクリル画	水彩画	版 画	立 体	工 芸	素 描	その他
419 点	288 点	48 点	71 点	56 点	168 点	9,943 点	1,021 点

② 主な収蔵作品

作家名	作品名	制作年	備考	作家名	作品名	制作年	備考
池田 遙邨	災禍の跡	1924 年	日本画	草間 彌生	鏡の部屋－愛は永遠に(No. 2)	1982 年	立 体
池田 遙邨	昭和東海道五十三次	1931 年	日本画	工藤 哲巳	愛	1964 年	立 体
池田 遙邨	閑	1971 年	日本画	坂田 一男	コンポジション	1926 年	油彩画
池田 遙邨	行きくれてなんとここの水のうまさは山頭火	1988 年	日本画	斎藤 真一	星になった瞽女(みさお瞽女の悲しみ)	1971 年	油彩画
大野昭和斎	桑厨子棚	1982 年	工 芸	寺松国太郎	サロメ	1918 年	油彩画
岡本 唐貴	海と女	1926 年	油彩画	満谷国四郎	戦の話	1906 年	油彩画

(4) 事業実績（令和6年度）

① 展覧会

展 覧 会 名	会 期	入場者数
「大陳列！～見つけよう推し作品～」展	4/1～5/12 (令和5年度より継続)	1,273 人
池田遙邨コーナー展示：「遙邨さんと京さんぽ」	4/1～5/12 (令和5年度より継続)	—
池田遙邨コーナー展示：「鳥のいる風景」	5/14～7/7	—
特別展「第79回 春の院展 倉敷展」	7/3～7/7	1,431 人
池田遙邨コーナー展示：「夏休み・絵日記を描こう！」	7/9～9/1	—
特別展「まるごと馬場のぼる展 描いた つくった 楽しんだ ニャゴ！」	7/26～9/1	25,730 人
池田遙邨コーナー展示：「池田遙邨の屏風～名所めぐり～」	9/3～11/4	—
特別展「高橋 秀 創造・はるか彼方へ」展	9/28～12/8	2,253 人
池田遙邨コーナー展示：「遙邨さんがみつめたまちかど」展	11/6～1/13	—
コレクション展「変貌する風景－新収蔵作品を中心に」	1/5～3/9	3,776 人
倉敷美術展	1/7～1/13	943 人
池田遙邨コーナー展示：「遙邨、雪が好き！」展	1/15～3/9	—
第39回倉敷っ子美術展	1/31～2/16	15,421 人
池田遙邨コーナー展示：「花咲かようそん」展	3/11～3/31 (令和7年度に継続)	—
コレクション展「光の奥行き」	3/15～3/31 (令和7年度に継続)	865 人



「大陳列！～見つけよう推し作品～」展



「まるごと馬場のぼる展」



「高橋 秀 創造・はるか彼方へ」展



「第39回倉敷っ子美術展」

② 展覧会関連事業

展覧会名	事業名	講師、演者・開催日	参加者数
「大陳列！～見つけよう 推し作品～」展	ギャラリートーク	当館学芸員 4/21(日)、 5/11(土)	43 人
「まるごと馬場のぼる展」	記念講演会 『11 ぴきのねこ』 と馬場のぼる先生～本物のユーモアを求めつづけて～」	関谷裕子（こぐま社元編集 長） 7/27（土）	150 人
	ワークショップ ①スタンプでつくろう！ミニ ねこ屏風 ②リトグラフでつくろう！ミ ニねこ屏風	関崎哲（岡山県立大学教授） 7/30（火）	20 人
	写真撮影会「11 ぴきのねこが やってくる」	8/3（土）、17（土）	900 人
	絵本読み聞かせ	市立中央図書館職員 8/4（日）、18（日）、25（日）	184 人
「高橋 秀 創造・はるか 彼方へ」展	記念講演会「高橋秀の色と形 のあそびーイタリア滞在期を 中心に	谷藤史彦（下瀬美術館前副 館長） 10/12(土)	40 人
	ワークショップ「いろんな形 で壁画をつくろう」	岡村勇佑、佐伯裕一、真重 涼香（秀 art studio） 10/20(日)	11 人
	ギャラリートーク	当館学芸員 10/26(土)、 11/16(土)	13 人
コレクション展「変貌する 風景 新収蔵作品を中心 に」	ギャラリートーク	当館学芸員 1/19(日)、 2/22(土)	21 人

③ 美術実技講座

講座名	定員	開講回数	延受講者数
水 彩 画	25 人	40 回	765 人
日 本 画	20 人	40 回	604 人
石膏デッサン	25 人	40 回	719 人
銅 版 画	12 人	40 回	300 人
石 版 画	8 人	40 回	158 人
銅版画(中級)	12 人	40 回	185 人
石版画(中級)	8 人	40 回	61 人

④ 美術実技講座生作品展

3/4(火)～3/9(日)

入場者数 349 人

⑤ 美術教養講座

開催日	演題	講師	受講者数
12/1(日)	《雪の大阪》《雨の大阪》《戦後の大阪》 池田遙邨が描いたモダン都市	橋爪節也（大阪大学名誉教授）	40 人
令和 7 年 2/1(土)	浦上玉堂の子 秋琴の人と芸術	川延安直（（一社）会津地域文化藝術フォーラムアドバイザー、福島県立博物館専門員）	41 人

(5) 利用状況（令和 6 年度）

事業名	利用者数
展示事業	51,692 人
普及事業	11,812 人
貸館事業	38,441 人
合 計	101,945 人

(6) 利用案内

① 観覧料

	コレクション展		特別展
	個 人	団体 (20 名以上)	
一 般	210 円	150 円	2,200 円以内で教育委員会 が別に定める額
高・大学生	100 円	70 円	
小・中学生	50 円	30 円	

② 展示室の使用料

室 名		面積 (㎡)	展示壁長 (m)	天井高 (m)	基本使用料 (円/日)
第1 展示室	全室	356	66.85	2.84	9,690
	A室	161	43.43	2.84	4,290
	B室	195	43.97	2.84	5,400
第3 展示室	全室	360	83.43	4.00	9,960
	A室	180	50.21	4.00	4,980
	B室	180	53.83	4.00	4,980

③ 講堂・会議室の使用料

時間 室名		収容人員 (人)	基本使用料(円)		
			1 日	午前	午後
講 堂		222	6, 430	2, 470	3, 960
第 1 会議室		28	1, 320	490	820
第 2 会 議 室	全室	68	3, 300	1, 310	1, 970
	A室	40	1, 980	820	1, 150
	B 室	28	1, 320	490	820

自然史博物館

- ◆所 在 中央 2-6-1
☎086-425-6037 Fax086-425-6038
- ◆H P <https://www.city.kurashiki.okayama.jp/musnat/index.htm>
- ◆設 置 昭和 58 年 11 月 3 日
- ◆開館時間 午前 9 時～午後 5 時 15 分（入館は午後 4 時 45 分まで）
- ◆休 館 日 月曜日（祝日・振替休日の場合、その翌日）、12 月 28 日～1 月 4 日、臨時休館日

（１）運営方針

倉敷市立自然史博物館は、郷土倉敷とそれにつながる地域の自然と人との関わりについて、市民の関心や理解を深め、学習を支援することにより、市民の教養と地域文化の向上に寄与する。その実現に向けて、館の 5 つの使命「集めて未来につなげる」「教養文化の向上をめざす」「人づくりを担う」「連携して共に成長する」「より魅力的な博物館をめざす」に基づき、資料の収集・保管、調査研究、展示及び教育普及活動を推進する。

（２）施策・事業計画

① 展示事業

ア 常設展示

- 第 1 展示室 「岡山県のなりたち」（平成 17 年度展示更新）
地球と生物の歴史、岡山県の地史、倉敷市の地質などについて標本約 270 点を用いて展示。
- 第 2 展示室 「岡山県のいきもの」（平成 14 年度展示更新）
岡山県の自然と生き物について、標本・レプリカなど約千点を用いて展示。
- 第 3 展示室 「昆虫の世界」（平成 15 年度展示更新）
岡山県の昆虫約 4 千種を含む世界 64 カ国から集められた約 1 万点の標本を展示。工夫された展示手法により、昆虫の色や形の多様性、生態、博物館資料などについて学ぶことができる。
- 第 4 展示室 「植物の世界」（平成 16 年度展示更新）
身近な植物約千点を使って形態や分類をわかりやすく展示。パソコンで地元の植物を調べたり、昭和 30 年代の家屋の一室を再現し、植物から作られた生活用品や玩具に触れたりすることができる。

イ 特別展・特別陳列ほか（令和 6 年度）

- 常設展では展示しきれない自然に関する内容を取り上げる。
- 第 3 3 回特別展「ぼくらのまちの 7 つのみどり」（倉敷市内及び高梁川流域の野山の植生（森林、草原など）を 7 つのタイプに分け、植物標本やカラー写真を用いて展示・紹介するほか、体験型及び実験型の展示を取り入れ開催。（高梁川流域連携中枢都市圏事業）
 - 特別企画展「倉敷市立自然史博物館秘蔵お宝展 第 2 弾」、特別陳列「新着資料展『世界のチョウ・ガ類』」、「第 32 回しぜんしくらしき賞作品展」（小・中学生、高校生による標本作品展示）等。
- このほか、ミニ水族館での生きた動植物の展示、第 4 展示室での自由展示、常設展示の更新などを行う。

ウ 「まちかど博物館」の貸出し

実物の標本を活用した展示セット 60 台を公共施設等へ貸し出す。（高梁川流域連携中枢都市圏事業）

② 教育普及事業

ア 自然観察会（令和 6 年度）

分野ごとの観察会のほか、テーマに沿って場所や季節を変えながら総合的に観察するものを実施。
地学分野（「地学観察会」）、植物分野（「秋の身近な植物観察」ほか）、昆虫分野（「夏だ！昆虫採集」）、動物分野（「楽しい魚採り」ほか）、総合（「高梁川流域自然たんけん」「おかやま自然探訪」「倉敷みらい公園で生き物さがし」）

イ 博物館講座ほか（令和6年度）

「地学のお話」、「ドイツ ザクセンのガーネットの研磨」、「植物標本の作り方」、「昆虫標本の作り方」、「自然の標本なんでも相談会」（夏休みの自由研究などで採集した標本の名前調べなど）、「学芸員研究紹介」、「むしむし探検隊」（昆虫を通じて社会に貢献する人材育成プログラム）、「自然史博物館まつり」（館を無料開放し、多彩なイベントを実施する）



自然観察会「高梁川流域自然たんけん（高梁市）」



博物館講座「昆虫標本の作り方」



自然史博物館まつり



第33回特別展「ぼくらのまちの7つのみどり」

ウ レファレンス・講師派遣など（令和6年度）

市民からの質問や相談などの対応、自然に関する出前講座などに講師を派遣している。

レファレンス	講師等派遣（出前講座含む）
850 件	19 件

エ 博物館実習生などの受け入れ（令和6年度）

博物館実習	博物館見学実習	インターンシップ	職場体験
2人	3回（大学）	6人	9校（中学校）

③ 調査研究事業

機関研究、分野別研究を中心に、必要に応じて依頼調査などを行う。研究業績の公表は展示・教育普及事業を始め『倉敷市立自然史博物館研究報告』（毎年3月発行）や研究発表会のほか、当館以外の刊行物への寄稿、講演、発表などで行っている。

○ 館外の刊行物への寄稿（令和6年度） 79編

④ 資料収集保管事業

ア 登録済み資料点数（令和7年3月31日現在）

分野	点数	内訳
地学	12,833点	鉱物 2,588点、岩石 1,696点、化石 8,549点
植物	257,578点	維管束植物 257,177点、コケ植物 200点、種子・果実 201点
昆虫	245,810点	日本産昆虫類 201,639点、外国産昆虫類 44,171点
動物	47,802点	無脊椎動物 31,766点、哺乳類 196点、鳥類 223点、両生類・爬虫類 399点、魚類 15,143点、その他 75点
総計	564,023点	

イ 登録済み二次資料冊数（令和7年3月31日現在）

図書	逐次刊行物	計
14,745冊	48,599冊	63,344冊

ウ 館外者による収蔵資料の利用件数（令和6年度）

地学	植物	昆虫	動物	二次資料	計
2件	44件	299件	4件	45件	394件

⑤ ボランティア活動（各事業共通）

参加人数（令和6年度）

植物標本グループ	昆虫標本整理	動物標本整理	脊椎動物グループ	計
延べ166人	延べ102人	延べ119人	延べ310人	延べ697人

（3）利用状況（令和6年度）

月	開館日数	有 料				有料入館者合計	無 料																	無料入館者合計	館内利用者 （※1）	来館者合計 （A）	館外利用者 （B）	利用者合計 （A + B）
		通常		割引			個人					団体							特別観覧	乳幼児								
		一般	大学生	一般	大学生		高齢者	障がい者	小学生	中学生	高校生	保育・幼稚園児	小学生	中学生	支援学校生	高校生	その他											
4	25	685	37	1	39	762	127	49	243	63	69	0	0	0	0	0	56	25	227	859	686	2,307	0	2,307				
5	27	755	36	1	32	824	131	27	161	39	74	0	0	0	0	26	0	496	208	1,162	662	2,648	183	2,831				
6	25	854	53	0	0	907	137	41	249	30	42	51	24	0	0	33	0	23	344	974	674	2,555	197	2,752				
7	26	1,110	52	1	32	1,195	154	74	497	61	51	42	0	0	0	11	102	43	471	1,506	892	3,593	260	3,853				
8	27	1,949	110	5	0	2,064	233	137	773	133	87	0	0	25	0	0	269	61	752	2,470	994	5,528	171	5,699				
9	25	936	115	23	0	1,074	116	57	297	30	29	80	127	0	18	0	20	38	371	1,183	581	2,838	113	2,951				
10	27	606	35	2	24	667	123	60	179	56	31	190	1,098	0	41	30	0	29	253	2,090	761	3,518	190	3,708				
11	26	574	36	1	0	611	153	44	391	40	20	156	408	134	14	48	0	3,164	213	4,785	478	5,874	49	5,923				
12	23	554	52	2	45	653	108	36	129	23	25	101	0	0	0	44	20	30	217	733	584	1,970	70	2,040				
1	23	599	60	11	47	717	80	73	199	29	20	62	539	114	0	0	0	33	242	1,391	518	2,626	19	2,645				
2	24	1,009	93	3	27	1,132	112	78	345	34	33	243	1,129	16	0	0	21	24	433	2,468	572	4,172	27	4,199				
3	26	922	149	26	0	1,097	181	77	254	133	54	177	0	214	45	0	226	34	378	1,773	771	3,641	99	3,740				
合計	304	10,553	828	76	246	11,703	1,655	753	3,717	671	535	1,102	3,325	503	118	192	714	4,000	4,109	21,394	8,173	41,270	1,378	42,648				

- ・特別観覧：招待券持参者、友の会会員、無料開放日来館者等
- ・館内利用者（※1）：講義室での各種講座参加者、学習コーナー等利用者
- ・来館者合計（A）：有料入館者合計＋無料入館者合計＋館内利用者（※1）
- ・館外利用者（B）：自然観察会等参加者

（4）観覧料

- 一般：150円（20名以上の団体 100円）
- 大学生：50円（20名以上の団体 30円）
- 高校生以下・65歳以上：無料

自然の家

◆所	在	児島由加 2708 番地
		☎086-477-5010 Fax086-477-5020
◆H	P	https://ycns.sakura.ne.jp/web/
◆設	置	昭和 51 年 5 月 1 日 (休館：令和 2 年 1 月 1 日～令和 4 年 3 月 31 日)
◆指定管理者		倉敷かわせみとくすの木の森株式会社
◆開館時間		午前 9 時～午後 9 時
◆休 館 日		年末年始 (12 月 28 日～1 月 4 日)

(1) 運営方針

自然の家は、恵まれた自然環境の中で、宿泊研修、野外活動等を通じた生涯学習の機会を提供し、市民の心身の健全な育成に寄与する目的として、「自然に親しむ」「人間関係を学ぶ」「生きる力を育成する」の基本方針に基づき事業を実施する。

施設の老朽化等に伴い、令和 2 年 3 月から建物解体及び施設整備工事を行い、令和 4 年 4 月 1 日に「倉敷市自然の家」としてリニューアルオープン。令和 19 年 1 月 31 日まで、指定管理者が維持管理・運營業務を行う。

(2) 施策・事業計画

① 利用者による体験活動

自然と親しみながら仲間と遊び、過ごすことによって、思いやりと優しさ、親切心など心の豊かさを育てるとともに、自然を愛し、自然に感動する人づくりを行う。

小学校、中学校、特別支援学校の児童生徒、少年団体等を受け入れて、テント設営・キャンプファイヤー・ウォークラリー・野外炊事等の活動を行う。

【主な活動メニュー】

ア テント・丸太小屋設営

テント（1 張 5 人）及び丸太小屋（1 張 8 人）の設営から撤収までの活動を体験する。

所内 3 か所のテント場で 30 張のテント及び 25 張の丸太小屋の設営が可能。キャンプの醍醐味を味わうことができる。テントは中学年以上、丸太小屋は高学年以上に向いている。

イ キャンプファイヤー（キャンドルサービス）

所内 2 か所にキャンプファイヤー場があり、輪になったメンバーで、焚き火を囲み、連帯感や親睦を深める楽しい雰囲気での野外活動。

雨天時は、キャンプファイヤーの代わりに体育館、いろりの家、クラフト棟でろうそくを使ったキャンドルサービスができる。

ウ ウォークラリー

グループ単位でコマ図をたよりに決められたコースを進み、途中で課題を解きながら設定時間内にゴールを目指す。コースは 3 km（中学年向き）～5 km（中学生以上向き）まで複数コースあり、史跡巡りも兼ねている。

エ オリエンテーリング

自然の家設定のスコアオリエンテーリング（別称『由加三十三観音様めぐり』）。

コース地図とコンパスを頼りに山野を巡り、制限時間内にできるだけ多くのポイントを探して戻ってくる。中学年以上向き。

オ 自然観察

所内外共に自然環境に恵まれ、植物、鳥類、昆虫、星座など、さまざまな自然観察ができる。

カ 暗夜行路

起伏の多い森の中に設定されたコースを手ぬぐいで目隠しをして、1本のロープをたどりながら仲間の声をたよりにゴールまで進む。

小学校の中・高学年からの一般向きコースと小学校の低・中学年向きコースの2コースがある。

キ 野外炊事

仲間と協力して薪を割り、火を起こし、自然の中で炊事を行う。

野外炊事場には屋根があり雨天時でも活動できる。



キャンプファイヤー



暗夜行路



野外炊事

② 事業者による主催事業

自然体験ができる本施設を開放することにより、利用者同士がふれあう活動を大切にしつつ、豊かな自然の中で、心の豊さを育てる事業を主催する。

ア 教員のための山の学習

オ ファミリーデイキャンプ体験（毎月第2土曜日）

イ ツリー i n g 体験

カ 冒険遊び場プレーパーク（毎月第3土曜日）

ウ リラクゼーションネイチャーゲーム

キ 親子でネイチャーゲーム（第4土曜日）

エ 森のようちえん（毎月第1土曜日）

（3）利用対象・利用料

① 利用対象

ア 小・中学校 イ 少年団体 ウ 幼稚園・保育園その他乳幼児を主たる構成員とする団体
エ 高校生・大学生を含む成人団体 オ その他

※令和4年4月から少人数のグループ・個人でも利用可

② 利用料

（学校利用）

（円）

区分	市内			市外		
	日帰り	1泊	2泊	日帰り	1泊	2泊
児童・生徒・引率者	400	800	1,200	600	1,200	1,800

（一般利用・市内）

（円）

区分	日帰り利用			宿泊利用	
	9～17時	17～21時	9～21時	メイン棟	テント
大人	550	550	990	2,530	2,430 (2,030)
小・中・高生	330	330	550	1,980	1,830 (1,430)
未就学児（3歳以上）	無料	無料	無料	990	820 (770)
未就学児（2歳以下）	無料	無料	無料	無料	無料

(一般利用・市外)

(円)

区分	日帰り利用			宿泊利用	
	9～17 時	17～21 時	9～21 時	メイン棟	テント
大人	660	660	1,190	3,040	2,940 (2,440)
小・中・高生	400	400	660	2,380	2,220 (1,720)
未就学児 (3 歳以上)	無料	無料	無料	1,190	1,030 (930)
未就学児 (2 歳以下)	無料	無料	無料	無料	無料

テント泊料金には、テントの貸出費用が含まれています。

テントを持ち込んだ場合は () 内の利用料になります。

(4) 施設の概要

① 屋内施設

棟 名	構造・面積	室 名	室数	収容人員
メイン棟	鉄筋コンクリート 3 階建 2347.96 m ²	1F 浴 室	2	各 20 人
		2F 事 務 所	1	—
		ホ ー ル	1	—
		食 堂	1	160 人
		宿泊室①	8	各 10 人
		宿泊室②	1	8 人
		宿泊室③	1	2 人
		和 室	1	19 人
		3F 研 修 室	2	各 56 人
		宿泊室①	8	各 10 人
		宿泊室②	1	8 人
		宿泊室③	1	4 人
		和 室	1	19 人
クラフト棟	鉄筋コンクリート 2 階建 409.88 m ²	クラフト室	1	100 人
いろりの家	鉄筋コンクリート 平屋建 533.65 m ²	板 間	1	250 人
		土 間	1	
		炊事コーナー	1	
体 育 館	鉄筋コンクリート 2 階建 1,513.81 m ²			250 人

② 屋外施設

ア テント場 (森の広場、桜の広場、冒険の広場)

イ キャンプファイヤー場 (2 か所)

ウ 炊事場

エ 野外食卓場

③ 主な機材・器具

ア テント (30 張)

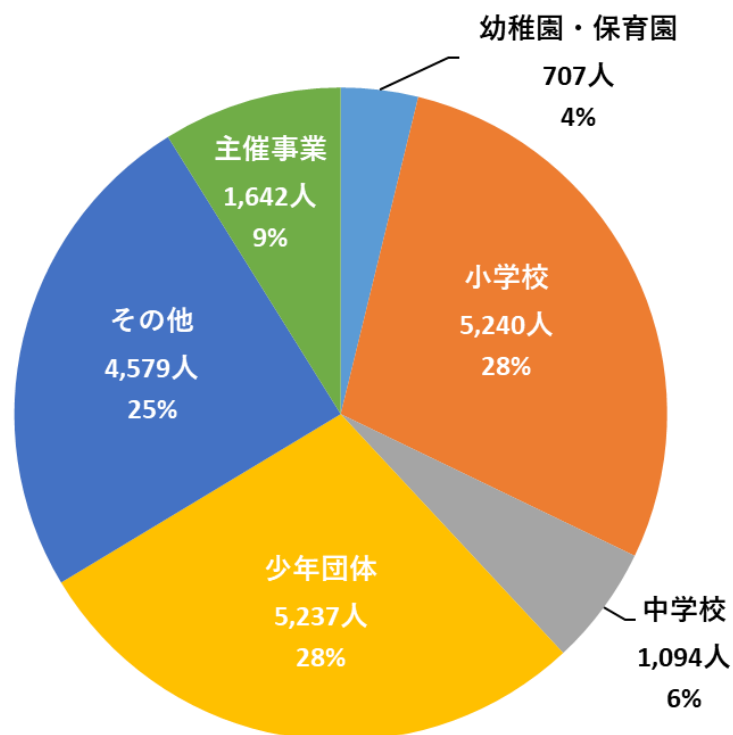
イ プロジェクター (3 台)

ウ ワイヤレスマイクアンプ (3 台)

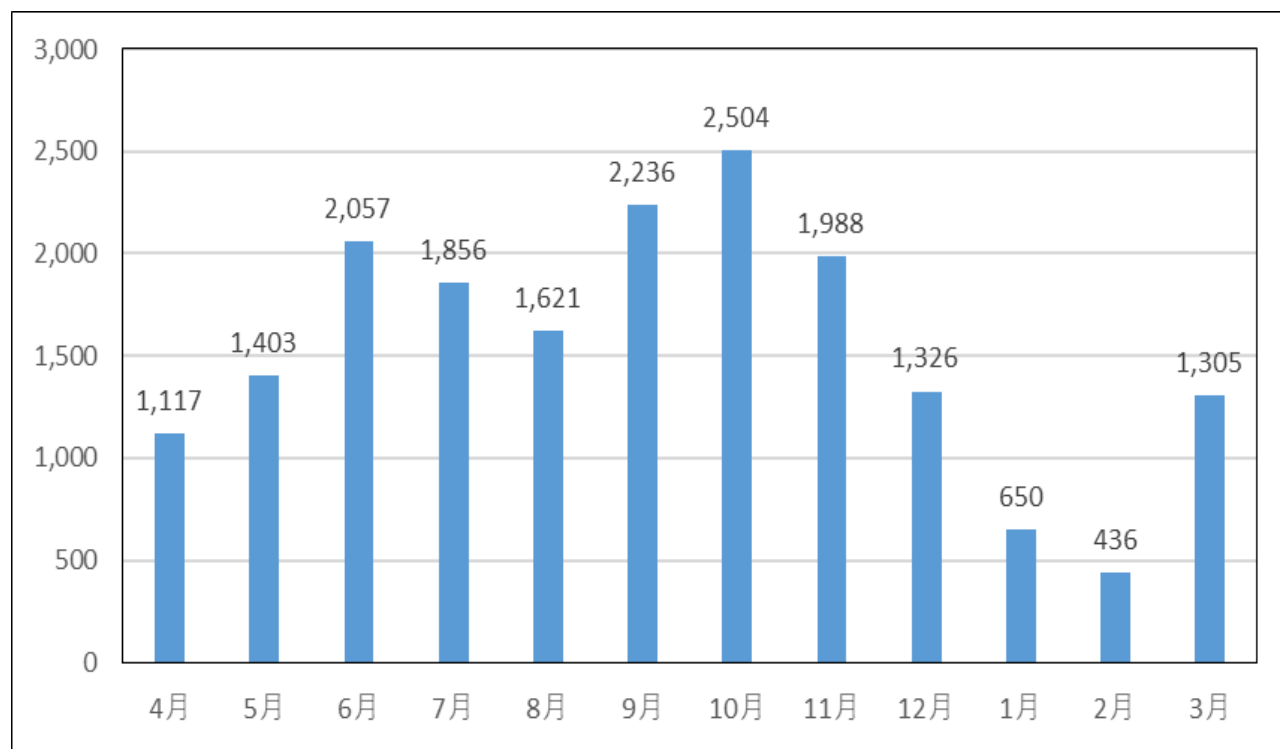
エ プロジェクトアドベンチャー (4 基)

(5) 利用状況（令和6年度）

① 利用者内訳



② 月別利用状況



利用者実人数
合計 18,499 人

文化財

(1) 施策・事業計画

① 文化財の保護・保存

長い歴史と古い伝統を持つ倉敷には数多くの文化財がある。しかしその多くは、近年の急速な都市化や開発によって存亡の危機に立たされている。こうした状況に対応するため文化財保護審議会を設置し、文化財全般に関する意見を聞くとともに、市として後世へ残し伝えるべき学術上・芸術上・歴史上重要な文化財を指定して保護している。

指定等の文化財には説明板等を設置し、広く市民に紹介して愛護思想の普及に努めている。

(令和7年3月31日現在)

指 定																選定		登録	
区分	有形文化財								無形文化財	民俗文化財		記念物			文化的景観	伝統的建造物群保存地区	登録有形文化財（建造物）	計	
	建造物	美術工芸品								有形民俗	無形民俗	史跡	名勝	天然記念物					
	建造物	絵画	彫刻	工芸品	書跡・典籍	古文書	考古資料	歴史資料											
国	10	7	3	1	0	0	5	0	0	0	0	2	1	1	0	1	23	54	
県	12	1	7	11	1	1	3	1	0	0	1	9	1	1				49	
市	10	9	8	12	2	3	8	3	0	3	1	21	0	5				85	
計	32	17	18	24	3	4	16	4	0	3	2	32	2	7	0	1	23	188	



由加神社拝殿ほか(令和6年8月15日国登録)



金峯寺木造不動明王立像
(令和6年6月6日市指定)

② 町並み保存の推進

商家や蔵が建ち並ぶ倉敷川周辺の町並みは、国の重要な文化財として「重要伝統的建造物群保存地区」に選定されている。江戸期以来の町並みの価値を見出し、その保存を図ろうとした先覚者の取組を引き継ぎ、本市では全国に先駆けて歴史的な町並みの保存に着手してきた。

条例・規則等を設けて町並みの美観を守る一方で、地区内に居住する住民の生活の利便性の向上を図り、建物の修理・修景に係る費用の一部を補助金として交付している。

また、岡山県の町並み保存地区になっている下津井地区と玉島地区についても、歴史的な景観を保つ町並みを国民の財産として次代に継承できるよう保存に努めている。



倉敷川周辺



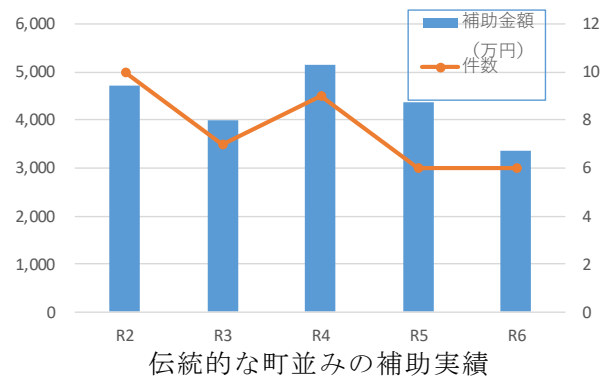
下津井地区



玉島地区

町並みの修理・修景状況（令和6年度）

区分	件数	補助額（円）
伝統的建造物群保存地区	4	29,000,000
伝統美観保存地区	1	1,141,000
町並み保存地区	1	3,472,000



③ 楯築遺跡保存整備事業

国指定史跡・日本遺産の構成文化財で弥生時代後期に造られた全国最大級の墳丘墓の楯築遺跡を広く周知するとともに、適切な保存・活用の在り方を定め、計画的な整備に取り組むこととしている。

令和5年度に保存整備委員会を設置し、委員会での検討を経て、文化庁の指導・助言のもとに整備内容や事業計画、推進体制等を盛り込んだ「楯築遺跡保存活用計画」を令和6年11月に策定した。

遺跡上にある給水塔は水道局が令和7年2月に撤去を終えており、今後は、過去の岡山大学による楯築遺跡の発掘調査で給水塔があったため調査できなかった場所等について、遺跡の残存状況を確認するための発掘調査を行う予定である。

【楯築遺跡保存活用計画の概要】

基本理念

弥生時代から古墳時代への墓制を考える上での貴重な遺跡として、その価値を確実に守り、分かりやすく伝え、まちづくりへと効果的に活かす

【基本方針】

○保存

楯築遺跡の本質的価値を構成する遺構や遺物の確実な保存に万全を期し、楯築遺跡がもつ多様な価値を未来へと伝える。

○活用

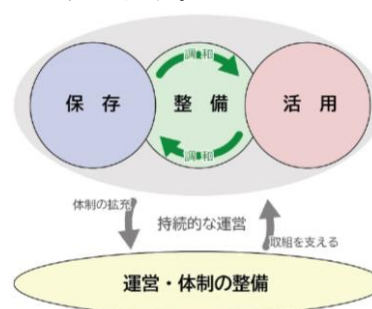
楯築遺跡の価値の発信や現地における魅力づくり、周辺の文化財等との連携等のもとに、観光、教育、まちづくりへと活用し、その取組を持続的に発展させる。

○整備

楯築遺跡を確実に保存するための整備と、楯築遺跡を訪れる人々にその価値を分かりやすく伝え、効果的に活用するための整備の双方の調和を図り、相乗効果を生み出すことができる整備を行う。

○運営・体制の整備

楯築遺跡に関係する関係機関等との連携の強化を図り、保存・活用の担い手の育成や官民協働の体制づくりを通じて、将来にわたって持続的な運営を行う。



保存、活用、整備、運営・体制の整備の各分野の関係

埋蔵文化財センター

- ◆所 在 福田町古新田 940 番地（ライフパーク倉敷内）
☎086-454-0600 Fax086-454-0320
- ◆H P <https://bit.ly/kurashikimaibun>
- ◆設 置 平成 5 年 4 月 1 日
- ◆開館時間 午前 9 時～午後 5 時 15 分
- ◆休 館 日 月曜日（祝日の場合は開館日となり、次の平日を休館）、12 月 28 日～1 月 4 日

（１）運営方針

埋蔵文化財を適切に保護・保存していくとともに、調査・研究を行い、その公開や展示などを通して埋蔵文化財に対する関心を深め、事業の理解を促進する。

また、歴史や埋蔵文化財に関する各種講座を開催し、教養と文化の向上を図る。

（２）施策・事業計画

① 文化財保護事業

ア 開発協議

遺跡を適切に保存していくため、開発区域内の遺跡の取り扱いについて協議する。このなかでFAX等による遺跡の照会 437 件、開発行為指導要綱に基づく事前協議 3 件、墓地経営許可に関する事前協議 1 件を行う。

イ 発掘調査等

開発に伴う発掘調査については、その工事が遺跡に与える影響により立会調査、確認調査、全面調査に分け、適切に対応している。令和 6 年度は確認調査 5 件、立会調査 32 件を実施する。半田遺跡（真備地区）と上東遺跡（庄地区）の確認調査では、弥生時代の溝状遺構を確認した。また、地域の歴史を解明するために、南山北 8 号墳の詳細範囲確認調査を実施し、径 14m ほどの円墳の可能性が高いことを明らかにする。

真備地区ほかの遺跡分布調査を行い、古墳 21 基、古代寺院跡 1 件を新たに発見する。

ウ 整理作業と報告書刊行

発掘調査で出土した遺物は、洗浄・注記などの作業を経て、調査・研究の資料となり、最終的には発掘調査報告書や展示の形で公開される。昭和 56 年度に調査した王墓山向山 17 号墳・琵琶池上古墳および令和 5 年度に調査を行った寺崎山古墳・経寺山 1 号墳の出土遺物と図面の整理を行い、報告書を刊行する。



南山北 8 号墳調査風景



新発見の古墳・玉島服部の前後 3 号墳

② 教育普及事業

ア 主催講座

春の遺跡見学会や秋の考古学講座など延べ20回の講座を実施する。参加人数290人

主 催 講 座	開催日	人数
春の遺跡見学会「津山市の遺跡を訪れる」	5/11(土)	28
はにわの箸置きを作ろう	7/24(水)	14
板織りのコースター	7/26(金)	9
土偶のランタンを作ろう	7/31(水)	13
らでんのキーホルダー	8/2(金)	13
銅鐸の風鈴を作ろう	8/7(水)	8
埋文スタンプの巾着	8/9(金)	7
勾玉のストラップを作ろう	8/14(水)	14
らでん細工のストラップ	10/23(水)	16
土偶と埴輪の箸置き	10/30(水)	14
紙バンドで作るペン立て	11/6(水)	8
秋の考古学講座	11/16、23、	延べ
「飛鳥・奈良時代の吉備を学ぶ」	30(土)	92
キレイな石のストラップ	2/5(水)	14
とんぼ玉のアクセサリ	2/12(水)	9
紙すきで作るコースター	2/19(水)	10
山城探訪 矢掛 茶臼山城跡	3/5(木)	21



春の遺跡見学会



土偶のランタンを作ろう

イ 出前講座等

「古代模様のしおり作り」等、延べ7回の派遣を行う。参加人数316人。

主 催 講 座	開催日	人数
倉敷市民講座「玉島の歴史」	4/25(木)	32
博物館講座	5/15(水)	50
古代模様のしおり作り	7/23(火)	13
古代模様のしおり作り	7/27(土)	3
古代模様のしおり作り	8/1(木)	16
郷土学習(楯築遺跡)	11/14(木)	146
傾斜量図による古墳の発見	12/15(日)	56



古代模様のしおり

ウ 共催イベント

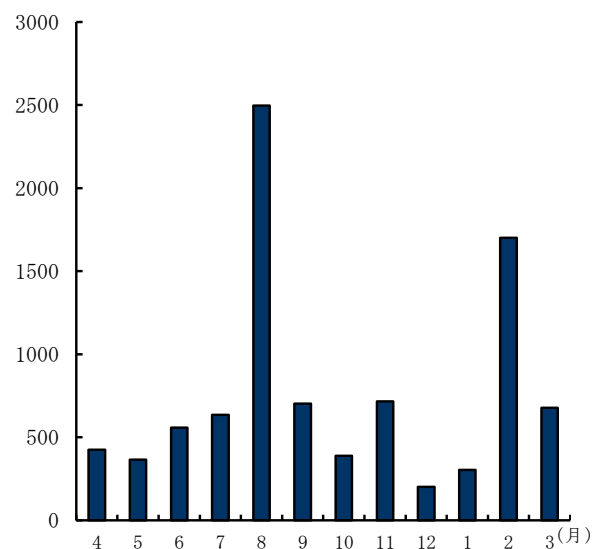
参加人数1,807人。

イベント	開催日	人数
ライフパークのつどい		
ドキドキ発掘体験	8/17(土)	1,354人
こどもまつり		
勾玉ストラップ作り	2/2(日)	453人



ドキドキ発掘体験

③ 利用者数(令和6年度)計9,174人



歴史民俗資料館等

市民に気軽に文化財に接していただけるよう、市内各地に資料館を設けている。施設の入場は無料で、それぞれ異なったテーマで展示している。

平成18年度から、指定管理者による管理・運営が行われている。

(1) 倉敷市歴史民俗資料館

◆所 在	西中新田 669 ☎086-422-7239
◆設 置	昭和 56 年 6 月 29 日
◆指定管理者	公益社団法人倉敷市シルバー人材センター
◆開館時間	午前 10 時～午後 4 時
◆休 館 日	毎週月曜日、年末年始(12 月 28 日～1 月 4 日) 月曜日が休日の場合は次の休日でない日

幕末・明治・大正・昭和の教科書や、昔の学校で使われていた竹製のものさし・クレヨンなど、教育関係資料を展示している。市指定重要文化財の犬飼松窓著「孫子活説」版木の展示もある。

また、建物自体が国の登録有形文化財である。

■ 施設概要

- 延床面積 307 m²
- 建物規模 展示室 事務室 便所 他
- 付属施設 駐車場 (市役所)



倉敷市歴史民俗資料館

(2) 福田歴史民俗資料館

◆所 在	福田町古新田 1209-1 ☎086-455-9253
◆設 置	昭和 62 年 4 月 25 日
◆指定管理者	倉敷市福田歴史民俗資料館管理委員会
◆開館時間	午前 10 時～午後 4 時
◆休 館 日	毎週月～金曜日、年末年始(12 月 28 日～1 月 4 日)

倉敷市福田町の干拓、農作業に関する道具を中心とした歴史・民俗資料を展示している。展示資料を通して、干拓地を開墾していった人々の生活を伝えている。

■ 施設概要

- 延床面積 97.47 m²
- 建物規模 展示室 事務室 便所 他
- 付属施設 駐車場



福田歴史民俗資料館

(3) 磯崎眠亀記念館

◆所 在	茶屋町 195	☎086-428-8515
◆設 置	昭和 63 年 4 月 20 日	
◆指定管理者	磯崎眠亀顕彰会	
◆開館時間	午前 9 時～午後 4 時 30 分	
◆休 館 日	毎週月曜日、年末年始(12 月 28 日～1 月 4 日)	
	月曜日が休日の場合は次の休日でない日	

磯崎眠亀の功績を記念し、同氏が使用していた建物、作品及び関係資料を一般に公開することにより、市民の教養及び文化の向上に寄与することを目的として設けられた施設である。建物自体が国の登録有形文化財であり、また、展示資料の「錦莞菰」は、市の重要文化財に指定されている。

■ 施設概要

- 延床面積 2 6 0 . 1 4 m²
- 建物規模 和室 9 部屋 土間 便所 他
- 付属施設 駐車場 花むしろ工房
屋外便所



磯崎眠亀記念館

(4) 真備ふるさと歴史館

◆所 在	真備町岡田 610	☎086-698-8433
◆設 置	平成 6 年 7 月 3 日	
◆指定管理者	岡田藩史研究会	
◆開館時間	午前 10 時～午後 4 時	
◆休 館 日	毎週月・木・金曜日、年末年始(12 月 28 日～1 月 4 日)	

岡田藩等に関する歴史資料の収集、保管及び活用を図り、市民の教養及び文化の向上に寄与することを目的に設けられたものである。

■ 施設概要

- 延床面積 2 1 2 . 5 1 m²
- 建物規模 展示室 事務室 収蔵室 他
- 付属施設 アプローチ(車イス対応)
駐車場 屋外便所
(大池ふるさと公園)



真備ふるさと歴史館

(5) 生涯学習関連施設

◎ 旧 柚 木 家 住 宅（西 爽 亭）

- ◆ 所 在 玉島 3 丁目 8-25 ☎086-522-0151
- ◆ 設 置 平成 10 年 11 月 4 日
- ◆ 指定管理者 玉島商工会議所
- ◆ 開館時間 午前 9 時～午後 5 時
- ◆ 休 館 日 毎週月曜日、年末年始(12 月 28 日～1 月 4 日)
月曜日が休日の場合は次の休日でない日
- ◆ 施設概要 江戸中期の庄屋建築の遺構をよく残している西爽亭部分と、旧主屋部分を改修した生涯学習施設から構成されている。
西爽亭部分は、国の登録有形文化財である。

生涯学習施設使用料

室 名	面 積	金 額（税込）
第 1 和 室	1 2 畳	160 円
第 2 和 室	1 2 畳	160 円
第 3 和 室	7.5 畳	100 円
第 1 会議室	7 0 m ²	330 円
第 2 会議室	1 2 m ²	100 円

* いずれも 1 時間当たりの金額。ただし、1 時間未満は 1 時間とする。

* 使用申請は使用日の 6 か月前から受付。

* 西爽亭は公開施設であり、入場無料で自由に見学可能。

◎ まきび記念館

- ◆ 所 在 真備町箭田 3652-1 ☎086-698-7612
- ◆ 設 置 昭和 63 年 11 月 3 日
- ◆ 指定管理者 倉敷まきび公園管理運営組合
- ◆ 開館時間 午前 10 時～午後 4 時
- ◆ 休 館 日 毎週月曜日、年末年始(12 月 28 日～1 月 4 日)
月曜日が休日の場合は次の休日でない日
- ◆ 施設概要 吉備真備の功績を記念し、関係資料の収集・保管・一般公開を行うことにより、市民の教養及び文化の向上に寄与することを目的として設けられた施設である。

茶室使用料

室 名	金 額（税込）		
	午前 10 時から 午前 12 時まで	午前 12 時から 午後 4 時まで	午前 10 時から 午後 4 時まで
茶 室	220 円	470 円	680 円

* 使用申請は使用日の 2 か月前から受付。

* 展示室は入場無料で自由に見学可能。



<http://www.city.kurashiki.okayama.jp/bunkahogo>

倉敷の教育 2025

令和 7 年 6 月 発行

編集・発行 倉敷市教育委員会教育企画総務課

岡山県倉敷市西中新田 640 番地

☎086-426-3805 Fax086-421-6018

HP [https://www.city.kurashiki.okayama.jp/
kosodate/kyoiku/1007278/index.html](https://www.city.kurashiki.okayama.jp/kosodate/kyoiku/1007278/index.html)

e-mail eduadm@city.kurashiki.okayama.jp

lg-mail lg-eduadm@city.kurashiki.lg.jp